高知市春野公民館解体工事

図面番号	図　面　名	図面番号	図　面　名	図面番号	図　面　名	図面番号	図　面　名	図面番号	図　面　名
AT-01	解体特記仕様書　（1）	A-15	【参考図】青年婦人室・倉庫展開図	S-1	【参考図】基礎伏図	E-01	【参考図】幹線設備工事 屋外工事	PT-01	【参考図】機械設備 特記仕様書
AT-02	解体特記仕様書　（2）	A-16	【参考図】書庫・ロビー平面詳細図 展開図	S-2	【参考図】2階 梁伏図	E-02	【参考図】受電設備工事	P-01	【参考図】機械設備 配置図
A-01	付近見取図・配置図兼仮設計画図	A-17	【参考図】1階W.C 平面詳細図 展開図	S-3	【参考図】R階 梁伏図	E-03	【参考図】盤結線図	P-02	【参考図】機械設備 1階平面図
A-02-01	解体前配置図	A-18	【参考図】第一会議室等平面詳細図 展開図	S-4	【参考図】柱断面ﾘｽﾄ伏図 基礎断面詳細図	E-04	【参考図】放送設備工事　電話用配管工事 TV共聴設備工事-1	P-03	【参考図】機械設備 2階平面図
A-02-02	電気設備解体前配置図	A-19	【参考図】調理室等 平面詳細図 展開図	S-5	【参考図】梁断面リスト			P-04	【参考図】機械設備 1.2階W.C平面詳細図
A-02-03	機械設備解体前配置図	A-20	【参考図】会議室・2階W.C 平面詳細図 展開図	S-6	【参考図】Aラーメン図	E-05	【参考図】放送設備工事　電話用配管工事 TV共聴設備工事-2	P-05	【参考図】機械設備 屋根平面図・系統図
A-02-04	自転車車庫①・自転車駐輪場詳細図	A-21	【参考図】会議室 展開図	S-7	【参考図】②⑤ラーメン図	E-06	【参考図】照明及コンセント設備工事-1	P-06	【参考図】機械設備 平面図・特記事項
A-02-05	基礎伏図・杭断面詳細図	A-22	【参考図】和室・パソコン室 平面詳細図	S-8	【参考図】床 配筋図	E-07	【参考図】照明及コンセント設備工事-2	P-07	【参考図】1階空調設備平面図
A-03	解体後配置図	A-23	【参考図】湯沸室・和室 展開図	S-9	【参考図】階段・壁他　配筋図	E-08	【参考図】照明器具姿図	P-08	【参考図】2階空調設備平面図
A-04	【参考図】仕上表	A-24	【参考図】パソコン室 展開図			E-09	【参考図】自動火災報知機設備工事	P-09	【参考図】防火水槽①詳細図
A-05	【参考図】平面図	A-25	【参考図】大ホール 平面 詳細図			E-10	【参考図】自動火災報知機設備工事 非常灯設備工事		
A-06	【参考図】立面図	A-26	【参考図】大ホール 展開図						
A-07	【参考図】矩計図１	A-27	【参考図】天井伏図						
A-08	【参考図】矩計図２	A-28	【参考図】建具 配置図						
A-09	【参考図】断面図	A-29	【参考図】鋼製 建具表						
A-10	【参考図】詳細図	A-30	【参考図】木製 建具表						
A-11	【参考図】階段等 断面詳細図	A-31	【参考図】棚等 詳細図						
A-12	【参考図】事務室等平面詳細図	A-32	【参考図】カウンター等 詳細図						
A-13	【参考図】事務室等展開図	A-33	【参考図】浴槽等 詳細図						
A-14	【参考図】青年婦人室・倉庫平面詳細図	A-34	【参考図】タラップ・プロパン庫等 詳細図						

高知市春野公民館解体工事　特記仕様書

2024.04

Ⅰ 工事概要

1．工事場所　　高知市春野町西分19番地

2．工事種目　　【高知市春野公民館】　鉄筋コンクリート造２階建て　延べ面積1029.25㎡
【自動車車庫①】　鉄骨造平家建て　延べ面積　92.40㎡
【自転車駐輪場】　鉄骨造平家建て　延べ面積　16.80㎡
【防火水槽①】　鉄筋コンクリート造（旧浄化槽）
解体　一式

3．関連工事等　・電気設備工事　・機械設備工事　・ガス設備工事　・昇降機設備工事　・植栽工事
・合併処理装置設置工事　・外構工事

4．概成工期　　完成期限の（　　）日前　（令和　　年　　月　　日）

Ⅱ 建築工事仕様

1．特記仕様
1）項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
2）特記事項は、⊙印の付いたものを適用する。⊙印のつかない場合は、※印の付いたものを適用する。
⊙印と※印の付いた場合は、共に適用する。
3）特記事項に記載の〈　〉内表示番号は、「建築物解体工事共通仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。
特記事項に記載の（　）内表示番号は、「公共建築工事標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。
特記事項に記載の［　］内表示番号は、「公共建築工事改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。

2．適用基準等
図面及び特記事項に記載されていない事項は、以下による。

※ 建築物解体工事共通仕様書　（令和４年版）　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
・公共建築工事標準仕様書　（令和４年版）　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
・公共建築改修工事標準仕様書　（令和４年版）　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
・建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル
（令和３年３月　令和４年３月訂正版）　厚生労働省、環境省

3．「週休２日制モデル工事」の実施について
※対象　（⊙選択－Ⅰ型　・選択－Ⅱ型　）
本工事は、工事着手日から工事完成日までの間の土曜日及び日曜日を現場の休工日の基本とする「週休２日制モデル工事」の対象工事である。実施にあたっては高知市「週休２日制モデル工事」実施要領（営繕工事編）による。
（https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/123/syukyuhutsuka.html）
・対象外（理由：　　）

4．「猛暑による作業不能日数」の実施について
※対象　・見込んでいない（理由：※過去のWBGT値に基づき算定した日数が０日のため　・
⊙見込んでいる　（作業不能日数：※現場説明書による　・
・対象外（理由：　　）

項目		特記事項
一般共通事項		
①	工事実績情報システム（CORINS）への登録（請負金額500万円以上）（受注、変更、完成時）	登録の手続きについては、（一財）日本建設情報総合センターの「建設実績情報のコリンズテクリス登録等に関する規約」による。 〈1.1.4〉
2	総合工程表	原則、工事の着手に先立ち、別契約関連工事の受注者と協議し、受注者及び別契約関連工事の受注者連名による総合工程表を監督職員に提出する。
③	工事日誌	週ごとに工事の全般的な経過及び次週の工事予定を記載した日誌を監督職員に提出する。 〈1.2.3〉 また、工事の経過が明確にわかる写真を貼付すること。
④	工事写真	工事写真はL版程度とし、工事の内容、日付等必要事項を記入し１部提出する。（A4版台紙） 〈1.2.3〉 撮影方法は、「営繕工事写真撮影要領（令和５年版）による。 デジタル工事写真の小黒板情報電子化の実施をする場合は、監督職員の承諾を受ける。 なお、実施については、国技建管第14号（令和５年３月１日付）「デジタル工事写真の小黒板情報電子化について」による。
⑤	下請負者の報告	各下請負者については下請負契約前に監督職員に報告する。
6	電気保安技術者	適用する 〈1.3.3〉
⑦	施工条件	施工日及び施工時間　※ 1.3.5(1)(ｱ)による。 〈1.3.5〉 ・ 工事用車両の駐車場所及び資機材の置場所 〈1.3.5〉 ※　仮囲内　・　図示 その他の施工条件 〈1.3.5〉 ※ 資機材の搬出入時には、専任の誘導員を配置する。その他の場合でも、工事関係車両（乗用車も含む）が敷地内を通行する際には必ず誘導するものをつけ、公道まで徐行する。 ⊙A-01による。
⑧	交通誘導警備員	交通誘導警備員を配置する場合は、原則として警備業法（昭和47年法律第117号）第４条による認定を受けた警備業者の警備員を配置することとし、建設作業員等の他職種の者を従事させないこととする。ただし、一時的な作業等で、安全確保に対処できると監督職員が認めたものについては、この限りでないものとする。 配置人員等　・令和　年　月　日から令和　年　月　日までの間は　名常駐する。 ・作業日は　名常駐する。その他監督職員と協議し、適宜配置する。 ・監督職員と協議し、適宜配置する。 配置人員の資格 ・１名以上／１班は交通誘導警備業務に係る検定合格者（１級又は２級）を配置する工事。 ※ 交通誘導に関し、１名以上／１班は専門的な知識及び技能を有する警備員等を配置する工事。

資格	資格要件	配置人数
１、２級交通誘導警備検定合格者（交通誘導警備員Ａ）	交通誘導警備に関して、公安委員会が学科及び実施試験を行い、専門的な知識及び技能を有すると認めたもの	人
交通誘導に関し、専門的な知識及び技能を有する警備員等（交通誘導警備員Ｂ）	警備業法における指定講習を受講したもの 警備業法における基本的基礎教育及び業務別教育（警備業法第２条第１項第２号の警備業務）を現に受けているもので、交通誘導に関する警備業務に従事した期間（実務経験年数）が１年以上であるもの	40 人

なお、事前に監督職員に検定合格証の写し等の資格要件の確認できる資料を提出する。
また、警備員等に変更が生じた場合は、速やかに監督職員に同様の資料を提出する。

項目		特記事項
⑨	工事安全計画書	建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に、工事安全計画書を監督職員に提出する。
⑩	統括安全衛生管理義務者の指名	労働安全衛生法第30条第２項に基づき指名をする。 〈1.3.6〉
⑪	発生材の処理	〈1.3.10〉〈4.1.4〉〈4.3.1～2〉 産業廃棄物の運搬、処分等については、〈1.3.10〉より適切に処分するものとし、事前に処理計画書を提出する。 産業廃棄物の運搬あるいは処分を他業者に委託する場合は、書面による委託契約を行い、処理計画書にその写しを添付する。 自己処分場で処分する場合は、その処分場が関係法令の規定に適合する旨の資料を提出し、監督職員の現地立会を受けたうえで承諾を得る。（積替・保管についても同様とする） 産業廃棄物の収集・運搬に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下廃棄物処理法という）施行令に基づく車両への表示及び書面の備え付けを行うこと。 また、産業廃棄物を搬出する車両について、処分場ごとに１台のみ写真撮影（現場搬出時及び処分場到着時）し、随時監督職員に報告する。 廃棄物処理法を遵守し、工期内に最終処分（埋立処分、海洋投入処分又は再生）を終了しなければならない。 また、産業廃棄物管理票（以下マニフェストという）により適正に処理されていることを確認するとともに、監督職員にそのＥ票の写しを提出する。 ただし、廃棄物処理法を遵守した上で、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合で、監督職員が認める場合においては、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとする。 この場合、マニフェストにより適正に中間処理業者に搬入されていることを確認するとともに、監督職員にそのＢ２票の写しを提出する。また、最終処分終了後速やかにＥ票の写しを提出する。 なお、廃棄物処理法に定める電子情報処理組織を使用する場合は別途協議する。 ・引き渡しを要するもの 〈1.3.10〉〈5.4.1〉 （・ＰＣＢ含有物　・ＰＣＢ含有物及び金属類　※ 無し　）

種類	保管処分	保管場所または処分先及び処分方法
ＰＣＢを含む機器類		
・変圧器	※保管・処分	※監督職員の指示する場所　・
・コンデンサ	※保管・処分	※監督職員の指示する場所　・
・蛍光灯器具の安定器	※保管・処分	※監督職員の指示する場所　・
・ＨＩＤ灯の安定器	※保管・処分	※監督職員の指示する場所　・
・リアクトル	※保管・処分	※監督職員の指示する場所　・
・コンデンサ用放電コイル	※保管・処分	※監督職員の指示する場所　・
・その他（　）	※保管・処分	※監督職員の指示する場所　・
・ＰＣＢ含有シーリング材	※保管・処分	※監督職員の指示する場所　・
・金属類	※保管・処分	※監督職員の指示する場所　・

⑫	石綿含有建材の調査	事前調査範囲　※ 改修範囲　・ 〈1.4.1〉 貸与資料　※ 有　（⊙既存の設計図書　⊙調査結果報告書（12検体）　） ・ 無

番号	調査材料	石綿の有無
①	外壁吹付塗装	無
②	屋上ｱｽﾌｧﾙﾄ防水	無
③	ｱｰﾑｽﾄﾛﾝｸﾞ長尺材	有
④	内装吹付材　ｳｫｰﾙｺｰﾄM	無
⑤	ﾋﾞﾆｰﾙ系ﾀｲﾙ	有
⑥	繊維壁	無
⑦	ﾘｼﾝ吹付	無
⑧	ﾃﾞｼﾞﾀｲﾙ吹付	無
⑨	準不燃吸音板	無
⑩	ｿﾞﾗｺｰﾄ	無
⑪	ﾌﾟﾗｽﾀｰﾎﾞｰﾄﾞ	無
⑫	穴開ﾌﾟﾗｽﾀｰﾎﾞｰﾄﾞ	無

分析調査　※ 書面調査及び現地での目視調査の結果により、監督職員と協議する。
・行う　（調査建材使用部位　調査建材名　検体数　）
分析方法　※定性分析　・
定性分析の結果により、定量分析を行う場合は監督職員と協議する。

規模要件に応じて石綿事前調査結果報告システム（Gビズ）による報告を行うこと
（http://www.ishiwata-houkoku.mhlw.go.jp）
調査報告者は建築物石綿含有建材調査者等とする

13	施工数量調査	調査範囲　※ 図示　・ 解体工事範囲すべて 〈1.5.2〉 調査方法　※ 目視またはスケール等による計測
⑭	工事の保険	工事請負契約後、速やかに工事目的物、工事材料等に生じる損害、第三者に及ぼした損害を補償する保険を締結する。保険期間は、工事着工のときから完成期限より24日後以降までの期間とする。
⑮	契約保証	※ 金銭的保証方式
⑯	前払金支出割合区分補正	・有　⊙無
⑰	技能士及び技能資格者	※ とび（二級又は足場組立作業主任者） 〈1.6.2〉 当該資格を有することが確認できる書類及び資格者が特定できる書類（運転免許証等）の写しを提出すること。
⑱	事業損失補償	現場説明書による。
⑲	不当要求等への対応	暴力団又は暴力団関係者からの不当要求又は工事妨害（以下この文において「不当介入」という。）の排除については次による。 a) 受注者は、暴力団又は暴力団関係者からの工事の施工に関して不当介入を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。 b) 受注者は、不当介入による被害を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。 c) 受注者は、監督職員及び所轄警察署と協力し、不当介入の排除処理を講じなければならない。 d) 受注者が不当介入の報告を怠った場合、「高知市競争入札指名停止措置要綱」に基づき、指名停止措置を行うものとする。
⑳	工事特性等	受注者は、自ら立案した工事特性、創意工夫、社会性等のそれぞれの評価項目について、実施しようとする場合は、事前に計画内容を所定の様式で監督職員に提出する。 また、実施後、工事完成時までに所定の様式に実施状況の分かる図面や状況写真等を添付して監督職員に提出する。

項目		特記事項
仮設工事		
①	騒音・粉じん等の対策	騒音・粉じん対策　※ 防音シート　・防音パネル　・養生シート　・図示 〈2.2.1〉 設置範囲　※ 図示　⊙ 足場架設範囲
②	騒音測定等	解体作業中はデジタル式の（※騒音計　※振動計）を設置し、記録すること。また、記録したものを報告書として提出すること。なお、関連法令で定める数値を上回った場合は、作業を中止し、監督職員に速やかに報告すること。 測定点　※ 敷地境界（　１　）か所：詳細な位置は監督職員との協議による ・図示　・その他（　）
③	仮囲い	※ 図示
④	監督職員事務所	・設ける　※設けない 〈2.3.1〉
5	監督職員の備品等	備品等の設置 〈2.3.1〉

備品の種類	机・椅子	書棚	黒板	ＰＣ	掛時計
数量	組	台	枚	台	個
備品の種類	温度計	ゴム長靴	雨がっぱ	保護帽	懐中電灯
数量	個	足	着	個	個
備品の種類	衣類ロッカー	冷暖房機器	消火器	湯沸器	加入電話付属器
数量	人用	台	個	台	台
備品の種類	掃除具				
数量	個				

⑥	工事用水・電力	構内既存の施設（用水）　・利用できる　（※有償　・無償）　※利用できない 構内既存の施設（電力）　・利用できる　（※有償　・無償）　※利用できない 構内既存の施設を利用できる場合で、無償の場合は、下記a)～c)による。 a) 既存設備の水栓等から直接水を使用する場合は、監督職員と協議する。 b) 既存のコンセントから直接電力を使用する場合は、監督職員と協議する。 c) 工事用電源を既存建築物から分岐する場合は、原則、既設分電盤の共用回路のコンセントからとする。なお、接続する回路の負荷状態等を確認し、既設負荷への波及がないようにする。 また、漏電遮断器付コンセント等を使用し、安全の確保を図る。 構内既存の施設を利用できる場合で、有償の場合は、上記a)～c)に下記d)～e)を加える。 d) 工事用水は、既存設備に量水器を設けて、仮設配管を施し使用するものとする。 e) 工事用電力は、原則、既存設備に電力計を設けて、仮設配電盤を設置し、使用するものとする。 四国電力送配電株式会社などの架空線に防護管の設置が必要な場合は、監督職員と協議する。
7	山留め	山留め工法　・ 山留めの撤去　※ 撤去する　・ 存置する 抜き跡の処理　※ 砂で充填する　・ 〈2.4.3〉
解体施工		
①	解体範囲	※ 図示（土中解体で図面に記載がない場合は、基礎捨てコンクリートまでとする。） ・その他（　）
②	解体作業注意事項	a) 解体機器は圧砕機を主体とし、振動・騒音等の発生防止に努める。 b) 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、その他の関係法令等によるほか、工事に伴い発生する廃棄物は選別等を行い、リサイクル等再資源化に努めること。 c) 車両の出入りにおいては、道路を泥等で汚さないように留意すること。また、止むを得ず汚した場合は、速やかに清掃すること。 d) 解体作業中は散水等を行い、粉じん等の飛散防止に努め、廃材搬出車両には、飛散防止用のシートを被せて運行すること。 e) 工事作業者の通勤用車両での乗り込みは最小限に留め、全ての工事関係車両は進入路及び敷地内では徐行運転すること。 f) 工事関係車両は、周辺道路での待機及び路上駐車は行わないこと。 g) 施設関係者、通行者、近隣等に危害が及ばぬよう、騒音・振動及び工事関係車両の通行等に注意すること。 h) 以上の項目は受注者はもとより下請負者にも、周知徹底させること。
3	浄化槽・排水槽等の措置	・行う（措置：※ 下記のとおり　・図示） 〈3.2.1〉 浄化槽、排水槽等の汚水及び汚物について、事前に回収、洗浄、消毒等の措置を行い、異臭の発生並びに周囲及び地中への汚染を防止する。 ※ 行わない（消毒洗浄済み）
4	オイルタンク、オイルサービスタンク及び配管内の廃油の措置	※ 行う（措置：※ 下記のとおり　・図示） 〈3.2.1〉 事前に回収、洗浄等の措置を行い、異臭の発生並びに周囲及び地中への汚染を防止する。 ・行わない
⑤	杭の処理	※ 撤去する　・存置する　⊙一部撤去する（図面番号A-02-05による） 〈3.9.2〉 撤去範囲　※ 図示 撤去方法　・引抜き工法　⊙破砕工法 杭の撤去後の処置　※ 山砂　・セメントミルク　・流動化処理土
⑥	さく、照明設備等の附属物の解体	※ 図示（土中解体で図面に記載がない場合は、基礎捨てコンクリートまでとする。） 〈3.10.1〉 ・その他（　）
⑦	樹木等の処理	撤去範囲　※ 図示　・ 〈3.11.1〉 処理方法　⊙伐採抜根　・移植（移植場所：　）
⑧	地下埋設物及び埋設配管	撤去範囲　※ 図示　・敷地境界まで　・ 〈3.12.1〉
⑨	解体後の整地	※ 解体撤去後は、解体撤去に要した土により整地すること。 〈3.13.1〉〈3.2.3〉
⑩	その他	・電灯等は、別途設備工事で撤去する。 ⊙工事現場着手は別途契約電気設備工事の切り替え後とする。

一級建築士事務所スタジオヌン	工事名		係	係長	課長補佐	課長	図面番号
	高知市春野公民館解体工事		江口	大下	豊岡	栞	AT-01
	図面名	解体特記仕様書（１）　2024.04	縮尺	1／	作図	年　月　日	

項目	特記事項

建設廃棄物の処理

① 再生資源利用（促進）計画書及び実施書の提出（請負金額100万円以上）

再生資源利用(促進)計画書及び実施書を、建設副産物情報交換システム（コブリス・プラス）により作成し、提出は以下による。
a) コブリス・プラスについては、建設副産物情報センターのホームページ (https://fkplus.jacic.or.jp)より、利用申請等を行うことができる。
b) 建設資材の利用量の大小や有無に関らず、紙に出力した再生資源利用計画書及び実施書（建設リサイクルガイドライン様式１）を、完成資料として監督職員に提出する。
c) 建設副産物の発生量及び搬出量の大小や有無に関らず、紙に出力した再生資源利用促進計画書及び実施書（建設リサイクルガイドライン様式２）を、完成資料として監督職員に提出する。
d) 受注者は再生資源利用（促進）計画書（現場掲示用様式）を工事現場の見やすい場所に掲げること。
e) 受注者は作成したデータを含め、再生資源利用(促進)計画書及び実施書を工事完成後５年間保存する。

② 再資源化等

※ 建設リサイクル法による特定建設資材廃棄物 <4.4.1>

建設廃棄物の種類	中間処理施設または再資源化施設等
※ コンクリート	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設
※ アスファルトコンクリート	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設 ・
※ 木材	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設 ・

※ 金属類

建設廃棄物の種類	中間処理施設または再資源化施設等
※ 金属類	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設
※ 塩ビライニング鋼管	

・ 資源有効利用促進法に基づく指定再資源化製品

建設廃棄物の種類	中間処理施設または再資源化施設等
※ 小型二次電池(誘導灯、火災警報等)	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設

・ 資源有効利用促進法に基づく指定再利用促進製品

建設廃棄物の種類	中間処理施設または再資源化施設等
※ 浴室ユニット、システムキッチン	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設 ※ 再資源化可能処理施設

・ 建設資材廃棄物の再資源化

建設廃棄物の種類	中間処理施設または再資源化施設等
・ 水銀使用製品（蛍光ランプ　ＨＩＤランプ）	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設 ※ 水銀使用製品産業廃棄物の許可を受けた施設
・ 硬質ポリ塩化ビニル管　継手	※ 塩化ビニル管・継手協会の受入拠点施設
・ ガラス	※ 再資源化可能処理施設

・ 指定建設資材廃棄物の縮減

・ 木材

・ 建設廃棄物を再資源化し現場で利用

・ 粒度調整砕石（0～40㎜）程度に破砕したコンクリート塊
・

再資源化するもの以外については、遮断型・管理型・安定型を確認の上、廃棄物処理法による許可を受けた施設にて適切に処理すること。 <4.4.3>

③ 産業廃棄物広域認定制度

環境大臣の認定を受けた事業者の認定書の写し及び本工事で取り交わした覚書等の写しを監督職員に提出する。 <4.4.2>

④ 処理に注意を要する建設廃棄物

処理に注意を要する建設廃棄物 <4.5.1>
※ 4.5.1.（ア)及び(イ)による。
4.5.1.（イ）.（ｂ）ひ素・カドミウム含有せっこうボードの処理
※ 管理型最終処分場で埋立処分　・ 製造業者に処分を委託

特別管理産業廃棄物等の処理

① 施工計画調査

分析調査またはサンプリング調査 <5.1.2><5.4.1>

ＰＣＢを含む機器類	分析調査またはサンプリング調査
・ 変圧器 ・ コンデンサ ・ 蛍光灯、ＨＩＤ灯器具の安定器 ・ その他（　　）	・ 行う　・ 行わない
・ ＰＣＢ含有シーリング材	・ 行う　・ 行わない
・ 廃油	・ 行う　・ 行わない
廃酸　廃アルカリ ・ 臭化リチウム水溶液 ・ 電池の溶解液	・ 行う　・ 行わない
・ ダイオキシン類	・ 行う　・ 行わない

② 特別管理産業廃棄物の処理等

・ ＰＣＢ含有シーリング材の撤去　※撤去する　・ 撤去しない <5.4.1>

種類	処分、処理方法	処分先
・ 廃油	※ 焼却処分 ・ 再生処理	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設
廃酸　廃アルカリ ・ 臭化リチウム水溶液 ・ 電池の電解液	※ 中和処理または焼却処分 ・ 再生処理	※ 廃棄物処理法の許可等を受けた施設

・ ダイオキシン類の解体方法及び処分方法は、ダイオキシン類対策特別措置法及び労働安全衛生法並びに廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱に基づき、適切な解体方法及び処理を行うこと。

石綿含有建材の除去及び処理

① 石綿粉じん濃度測定

・ 行う　・ 行わない <6.1.3>

測定時期	測定場所	測定名称	測定点
・ 処理作業前	・ 処理作業室内	測定１	※ ２点　・ ３点
	・ 施工区画周辺又は敷地境界	測定２	※ ２点　・
※ 処理作業中	・ 処理作業室内	測定３	※ ２点　・
	※ セキュリティーゾーン入口	測定４	※ １点　・
	※ 集じん、排気装置の排出口（処理作業室外の場合）	測定５	※ １点　・
	※ 施工区画周辺又は敷地境界	測定６	※ ４方向 各１点
※ 処理作業後（隔離シート撤去前）	※ 処理作業室内	測定７	※ ２点以上　・
	・ 施工区画周辺又は敷地境界	測定８	※ ４方向 各１点

測定方法
・ JIS K3850-1に基づいた測定（・測定4　・測定5　・測定6　・測定7　・　）
・ 自動測定器による測定（・測定4　・測定5　・　）

② 石綿含有建材の除去等

除去等 <6.3.2><6.4.2～5><6.5.2>

種類	使用材料	除去工法	区画	除去材の飛散防止
・ 石綿含有吹付材	・ ・ ・	※ 湿潤化の後に除去 ・	<6.3.1>による	※ 湿潤化 ・ 固形化
・ 石綿含有保温材等	・ ・	※ 破壊して除去<6.3.1>～<6.3.4>による		※ 湿潤化 ・ 固形化
	・ ・	・ 原形のまま手ばらし<6.4.2>～<6.4.4>による	<6.4.1(ｲ)>による	※ 湿潤化 ・
⊙ 石綿含有成形板	⊙ ｱｰﾑｽﾄﾛﾝｸﾞ長尺材 ⊙ ﾋﾞﾆｰﾙ系ﾀｲﾙ ⊙ 石綿板 ・	※ 原形のまま手ばらし<6.5.2.(ｱ)>による	・ 行う<6.4.1(ｲ)>による ※ 行わない	<6.5.3.(ｲ)>による

処分方法 <6.3.3><6.4.3><6.5.3>
※ 管理型・安定型を確認の上、廃棄物処理法による許可を受けた施設で適切に処理すること
・ <6.3.3.(エ).（ｂ）>による

③ 石綿含有仕上塗材の除去等

除去方法 <6.6.1～5>
※「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」による工法の内、飛散防止に関し隔離措置と同等と判断できる工法
処分方法 <6.6.4>
※ 管理型・安定型を確認の上、廃棄物処理法による許可を受けた施設で適切に処理すること
除去範囲　※ 図 示
試験施工　※行わない　・行う

特殊な建設副産物の処理

① 特殊な建設副産物の処理等

施工計画調査 <7.1.3>

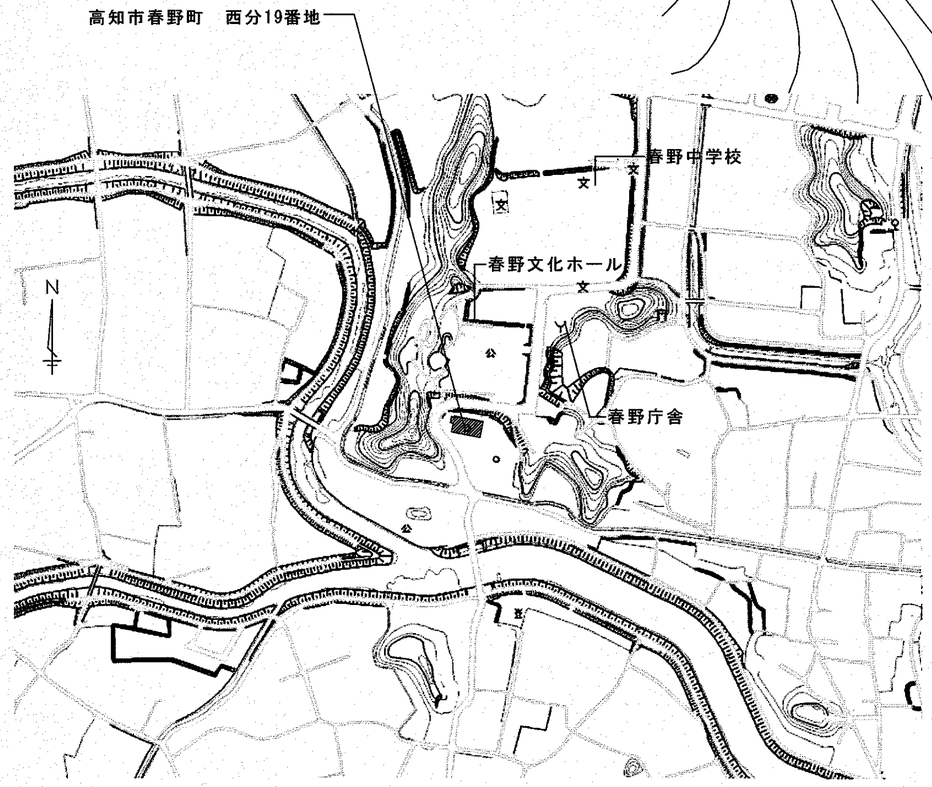
特殊な建設副産物の種類	分析調査
<7.1.2.(ｱ)> の特定物質	
・ 冷媒フロン類	・ 行う　・ 行わない
・ 建材用断熱材フロン	・ 行う　・ 行わない
・ ハロン類	・ 行う　・ 行わない
<7.1.2.(ｲ)> の放射性同位元素	
・ イオン化式感知器 ・	・ 行う　・ 行わない
・ <7.1.2.(ｳ)> の六ふっ化硫黄ガス	
・ 受変電機器 ・	・ 行う　・ 行わない
・ <7.1.2.(ｴ)> のＰＦＯＳ	
・ 泡消火設備 ・	・ 行う　・ 行わない
<7.1.2.(ｵ)> の特定化学物質	
・ ・	・ 行う　・ 行わない

処理等 <7.3.1>

特殊な建設副産物の種類	処理方法
<7.1.2.(ｱ)> の特定物質	
・ 冷媒フロン類 ・ 建材用断熱材フロン ・ ハロン類	※ フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律に基づき登録を受けた回収業者 ・ 特定家庭用機器再商品化法による ※ 焼却による破壊処理が可能な処理施設 ※ ハロン消火設備設置業者等
<7.1.2.(ｲ)> の放射性同位元素	
・ イオン化式感知器 ・	※ 放射性同位元素等規制法その他関連法令に基づく製造業者等
・ <7.1.2.(ｳ)> の六ふっ化硫黄ガス	
・ 受変電機器 ・	※ 製造業者
・ <7.1.2.(ｴ)> のＰＦＯＳ	
・ 泡消火設備 ・	※ 廃棄物処理法に基づく処理業者
<7.1.2.(ｵ)> の特定化学物質	
・ ・	※

特定家庭用機器再商品化法による処理を行った場合は、回収業者が受領したことを示す書類の写しを監督職員に提出すること。

項目	特記事項



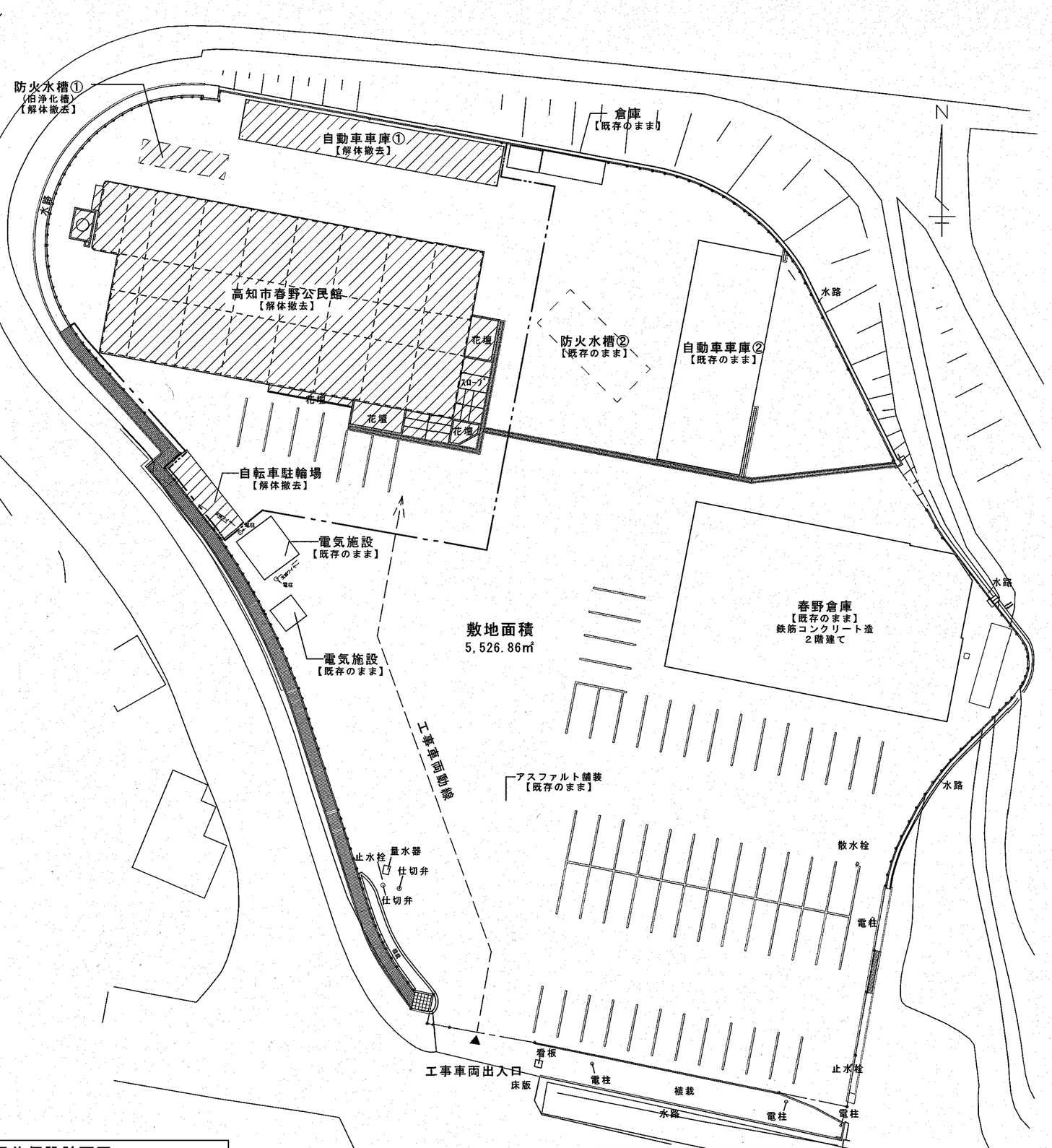
付近見取図

※工事概要

・高知市春野公民館	鉄筋コンクリート造２階建て	延べ面積1029.25㎡	解体撤去
・自動車車庫①	鉄骨造平屋建て	延べ面積 92.40㎡	解体撤去
・自転車駐輪場	鉄骨造平屋建て	延べ面積 16.80㎡	解体撤去
・防火水槽①(旧浄化槽)	鉄筋コンクリート造（地中埋設）	解体撤去	

※施工条件・注意事項

・電気設備の切り替えは別途。
・杭一部撤去後の位置、杭頭高さの分かる資料を作成し、提出すること。



配置図兼仮設計画図　SCALE 1/300

≪ 凡 例 ≫

解体建物を示す

仮囲い(ガードフェンス H=1800程度)

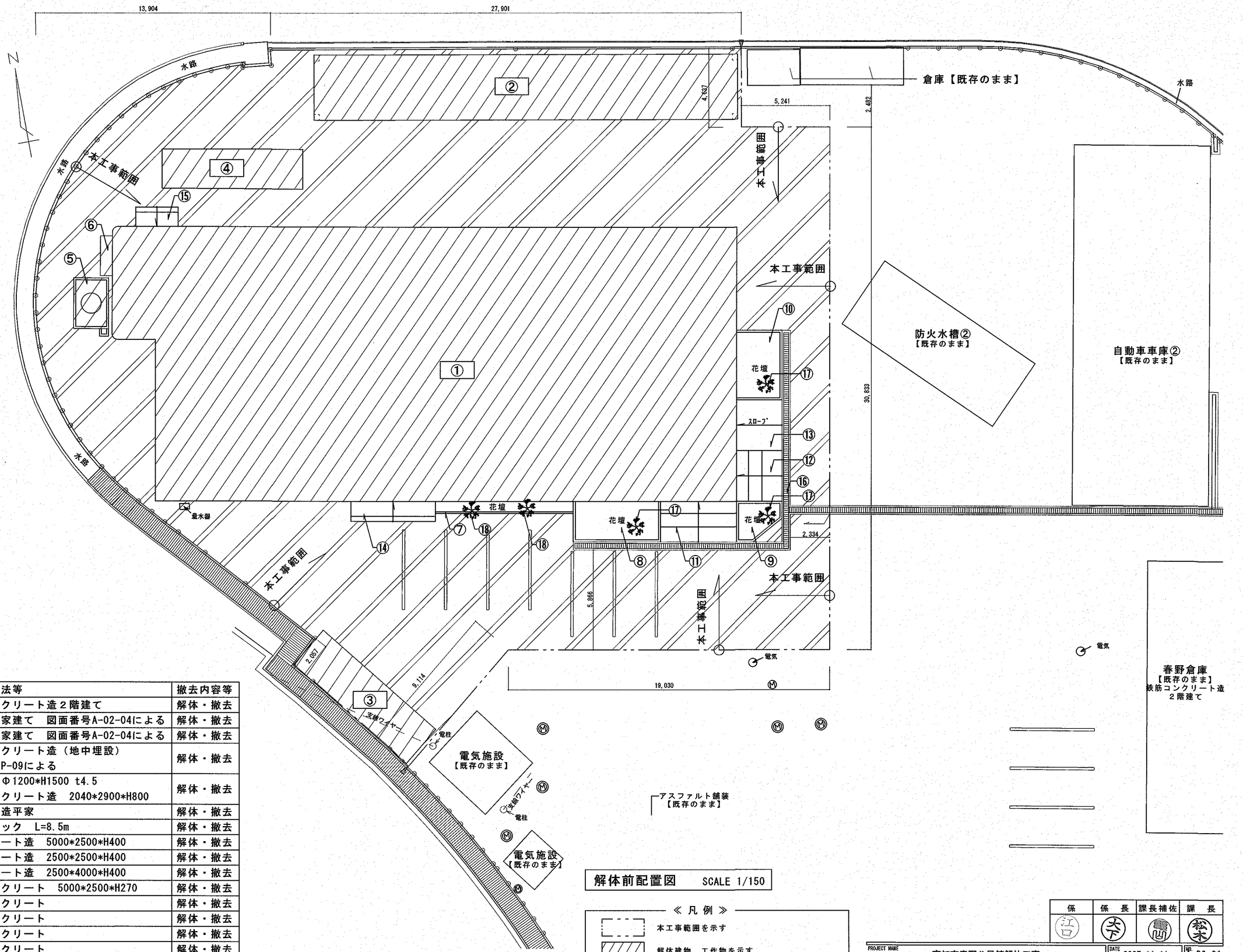
係	係長	課長補佐	課長
江口	大下	富山	松木

PROJECT NAME 高知市春野公民館解体工事
DATE 2025.11.11
NO. A-01
TITLE 付近見取図・配置図兼仮設計画図
SCALE 1/300

一級建築士事務所
高知県知事登録第1283号
一級建築士
大臣登録第354764号　大田高志

一級建築士事務所 スタジオヌン
〒780-0901
高知県高知市上町4丁目5-15
TEL/FAX 088-825-0160

STUDIONEUNG



	工事範囲	仕様・寸法等	撤去内容等
①	高知市春野公民館	鉄筋コンクリート造２階建て	解体・撤去
②	自動車車庫①	鉄骨造平家建て　図面番号A-02-04による	解体・撤去
③	自転車駐輪場	鉄骨造平家建て　図面番号A-02-04による	解体・撤去
④	防火水槽①（旧浄化槽）	鉄筋コンクリート造（地中埋設） 図面番号P-09による	解体・撤去
⑤	貯水タンク（旧ｵｲﾙﾀﾝｸ） 貯水タンク基礎	鋼板製　Φ1200*H1500 t4.5 鉄筋コンクリート造　2040*2900*H800	解体・撤去
⑥	プロパン庫	ブロック造平家	解体・撤去
⑦	花壇	縁石ブロック　L=8.5m	解体・撤去
⑧	花壇	コンクリート造　5000*2500*H400	解体・撤去
⑨	花壇	コンクリート造　2500*2500*H400	解体・撤去
⑩	花壇	コンクリート造　2500*4000*H400	解体・撤去
⑪	階段	土間コンクリート　5000*2500*H270	解体・撤去
⑫	階段	土間コンクリート	解体・撤去
⑬	スロープ	土間コンクリート	解体・撤去
⑭	階段	土間コンクリート	解体・撤去
⑮	階段	土間コンクリート	解体・撤去
⑯	U字側溝	ｺﾝｸﾘｰﾄ　W450*H450 L=27.80m 鋳鉄製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ　L=27.80m	解体・撤去
⑰	植栽	H500	伐採・抜根
⑱	植栽	H1000	伐採・抜根

解体前配置図　SCALE 1/150

≪ 凡 例 ≫

- 本工事範囲を示す
- 解体建物、工作物を示す
- アスファルト舗装解体範囲を示す
- カッター切りを示す

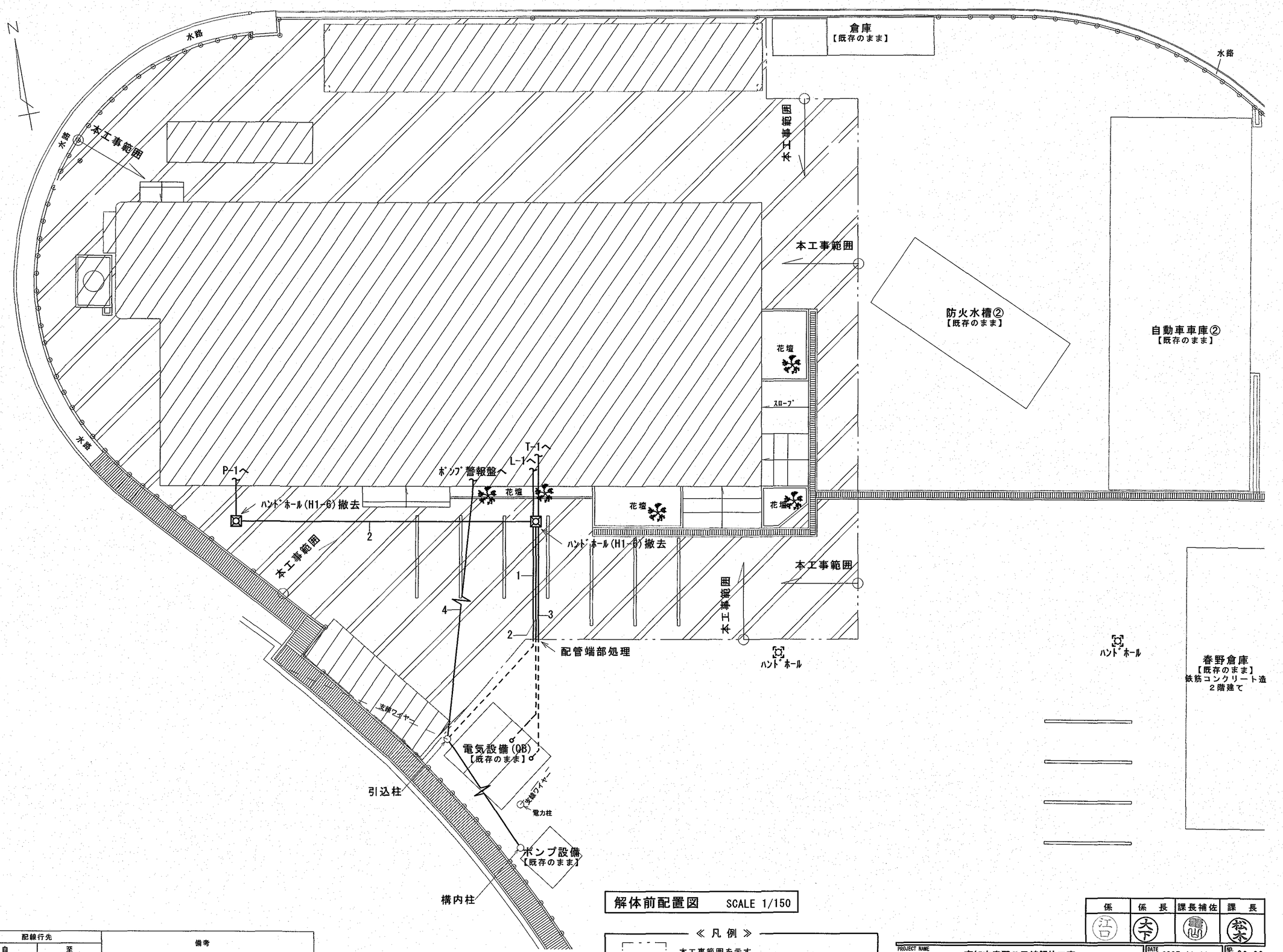
係	係　長	課長補佐	課　長
江口	大下	髙	松末

PROJECT NAME 高知市春野公民館解体工事	DATE 2025.11.11	NO. A-02-01
TITLE 解体前配置図	SCALE 1/150	

一級建築士事務所
高知県知事登録第1283号
一級建築士
大臣登録第354764号　大田高志

一級建築士事務所 スタジオヌン
〒780-0901
高知県高知市上町4丁目5-15
TEL/FAX 088-825-0160

STUDIONEUNG



屋外配線撤去表

番号	配線	配管	配線行先		備考
			自	至	
1	CV 60sq - 3C	G63 (GL-600)	QB	L-1	配線撤去。配管は工事範囲内を撤去し、端部処理のこと。
2	CV 150sq- 3C	G92 (GL-600)	QB	P-1	〃
3	空配管	G36 (GL-600)	引込柱	T-1	空配管撤去。
4	CEE 2sq- 5C	架空配線	構内柱	ポンプ警報盤	配線撤去。

解体前配置図　SCALE 1/150

≪ 凡 例 ≫

- 本工事範囲を示す
- 解体建物、工作物を示す
- アスファルト舗装解体範囲を示す

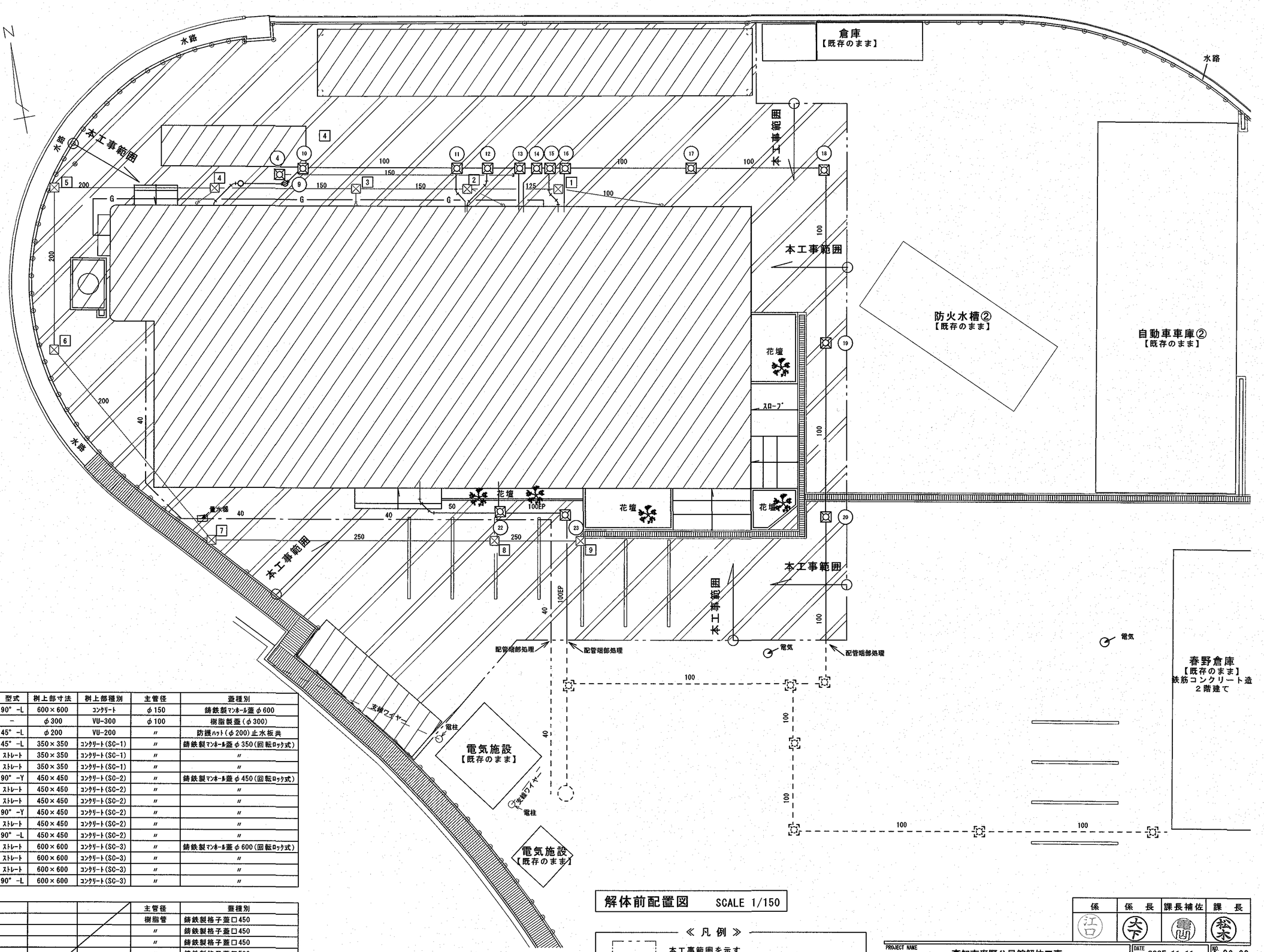
係	係　長	課長補佐	課　長
江口	大下		松木

PROJECT NAME 高知市春野公民館解体工事	DATE 2025.11.11	NO. A-02-02
TITLE 電気設備解体前配置図	SCALE 1/150	

一級建築士事務所
高知県知事登録第1283号
一級建築士
大臣登録第354764号　大田高志

一級建築士事務所 スタジオヌン
〒780-0901
高知県高知市上町4丁目5-15
TEL/FAX　088-825-0160

STUDIONEUNG



解体前配置図　SCALE 1/150

≪ 凡 例 ≫

- 本工事範囲を示す
- 解体建物、工作物を示す
- アスファルト舗装解体範囲を示す

汚水桝リスト

記号	桝深さ(管底)	桝寸法	桝種別	型式	桝上部寸法	桝上部種別	主管径	蓋種別
④	-740	600×600	コンクリート	90° -L	600×600	ｺﾝｸﾘｰﾄ	φ150	鋳鉄製ﾏﾝﾎｰﾙ蓋φ600
⑧	-310	φ300	樹脂製分離桝	-	φ300	VU-300	φ100	樹脂製蓋(φ300)
⑨	-340	φ200	樹脂製ｲﾝﾊﾞｰﾄ桝	45° -L	φ200	VU-200	〃	防護ﾊｯﾄ(φ200)止水板共
⑩	-360	φ300	ﾎﾟﾘﾌﾟﾛﾋﾟﾚﾝ製ｲﾝﾊﾞｰﾄ桝	45° -L	350×350	ｺﾝｸﾘｰﾄ(SC-1)	〃	鋳鉄製ﾏﾝﾎｰﾙ蓋φ350(回転ﾛｯｸ式)
⑪	-430	〃	〃	ｽﾄﾚｰﾄ	350×350	ｺﾝｸﾘｰﾄ(SC-1)	〃	〃
⑫	-445	〃	〃	ｽﾄﾚｰﾄ	350×350	ｺﾝｸﾘｰﾄ(SC-1)	〃	〃
⑬	-460	〃	〃	90° -Y	450×450	ｺﾝｸﾘｰﾄ(SC-2)	〃	鋳鉄製ﾏﾝﾎｰﾙ蓋φ450(回転ﾛｯｸ式)
⑭	-470	〃	〃	ｽﾄﾚｰﾄ	450×450	ｺﾝｸﾘｰﾄ(SC-2)	〃	〃
⑮	-480	〃	〃	ｽﾄﾚｰﾄ	450×450	ｺﾝｸﾘｰﾄ(SC-2)	〃	〃
⑯	-490	〃	〃	90° -Y	450×450	ｺﾝｸﾘｰﾄ(SC-2)	〃	〃
⑰	-545	〃	〃	ｽﾄﾚｰﾄ	450×450	ｺﾝｸﾘｰﾄ(SC-2)	〃	〃
⑱	-600	〃	〃	90° -L	450×450	ｺﾝｸﾘｰﾄ(SC-2)	〃	〃
⑲	-680	〃	〃	ｽﾄﾚｰﾄ	600×600	ｺﾝｸﾘｰﾄ(SC-3)	〃	鋳鉄製ﾏﾝﾎｰﾙ蓋φ600(回転ﾛｯｸ式)
⑳	-760	〃	〃	ｽﾄﾚｰﾄ	600×600	ｺﾝｸﾘｰﾄ(SC-3)	〃	〃
㉒	-710	〃	〃	ｽﾄﾚｰﾄ	600×600	ｺﾝｸﾘｰﾄ(SC-3)	〃	〃
㉓	-750	〃	〃	90° -L	600×600	ｺﾝｸﾘｰﾄ(SC-3)	〃	〃

雨水桝リスト

記号	桝深さ(管底)	桝寸法	桝種別				主管径	蓋種別
1	-360	450×450	ｺﾝｸﾘｰﾄ(RC-2)				樹脂管	鋳鉄製格子蓋□450
2	-420	450×450	〃				〃	鋳鉄製格子蓋□450
3	-470	450×450	〃				〃	鋳鉄製格子蓋□450
4	-550	500×500	〃				〃	鋳鉄製格子蓋□500
5	-640	500×500	ｺﾝｸﾘｰﾄ(RC-3)				〃	鋳鉄製格子蓋□500
6	-730	500×500	〃				〃	鋳鉄製格子蓋□500
7	-870	500×500	〃				〃	鋳鉄製格子蓋□500
8	-1030	500×500	〃				〃	鋳鉄製格子蓋□500
9	-1080	500×500	〃				〃	鋳鉄製格子蓋□500

係	係長	課長補佐	課長
江口	大下	竜川	松木

PROJECT NAME 高知市春野公民館解体工事

DATE 2025.11.11

NO. A-02-03

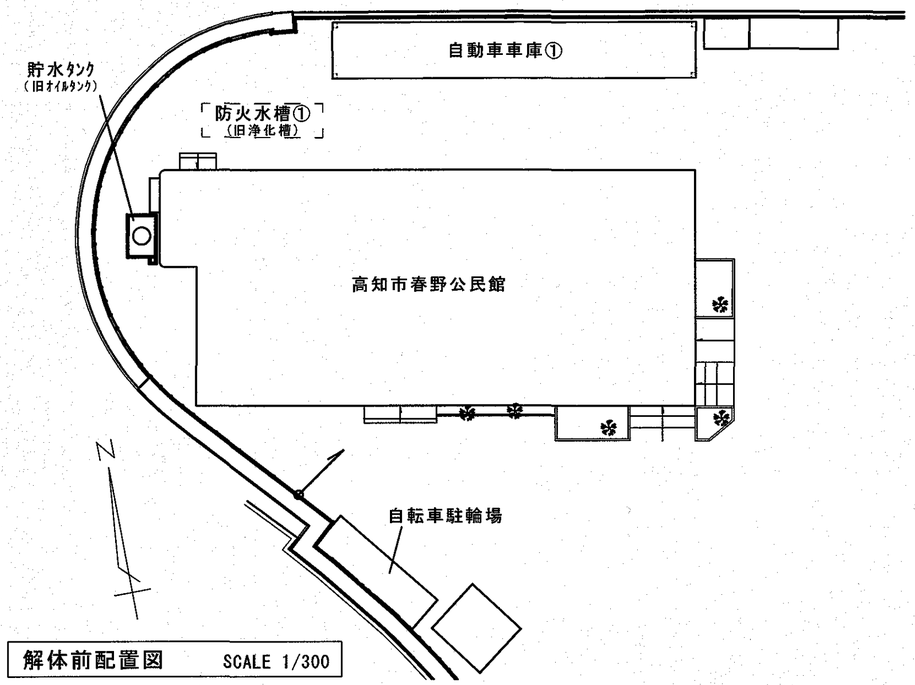
TITLE 機械設備解体前配置図

SCALE 1/150

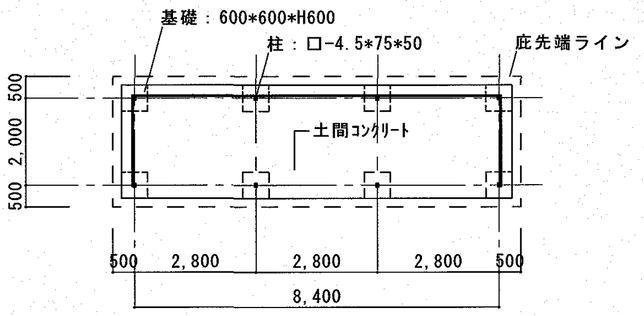
一級建築士事務所
高知県知事登録第1283号
一級建築士
大臣登録第354764号　大田高志

一級建築士事務所 スタジオヌン
〒780-0901
高知県高知市上町4丁目5-15
TEL/FAX 088-825-0160

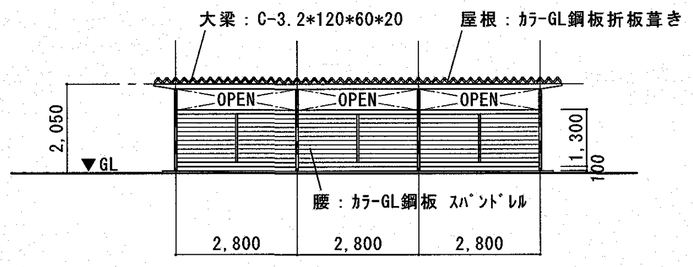
STUDIONEUNG



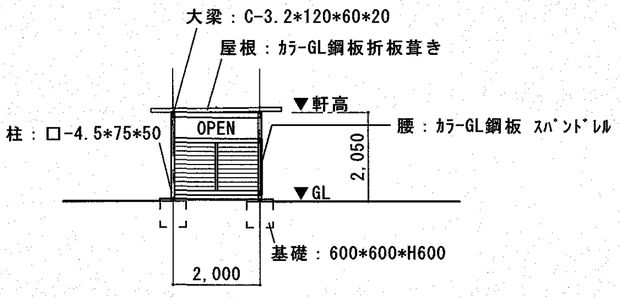
解体前配置図　SCALE 1/300



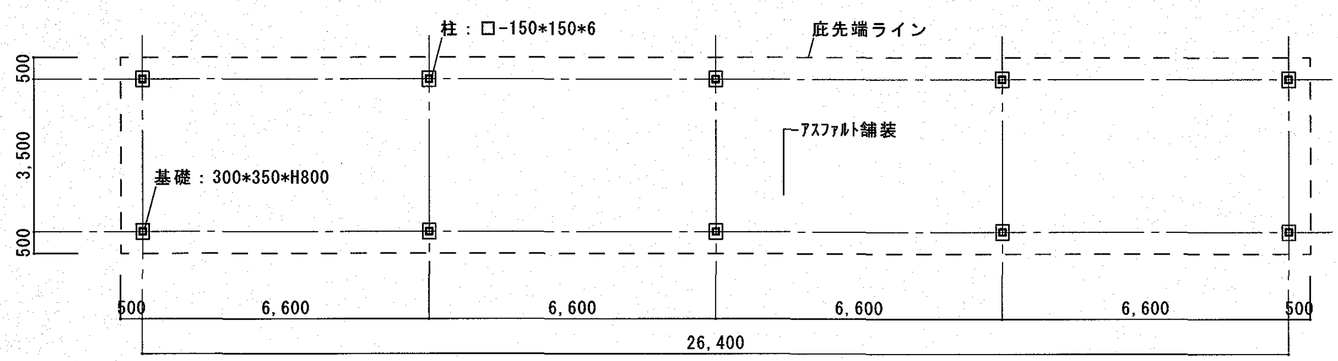
自転車駐輪場　平面図　SCALE 1/100



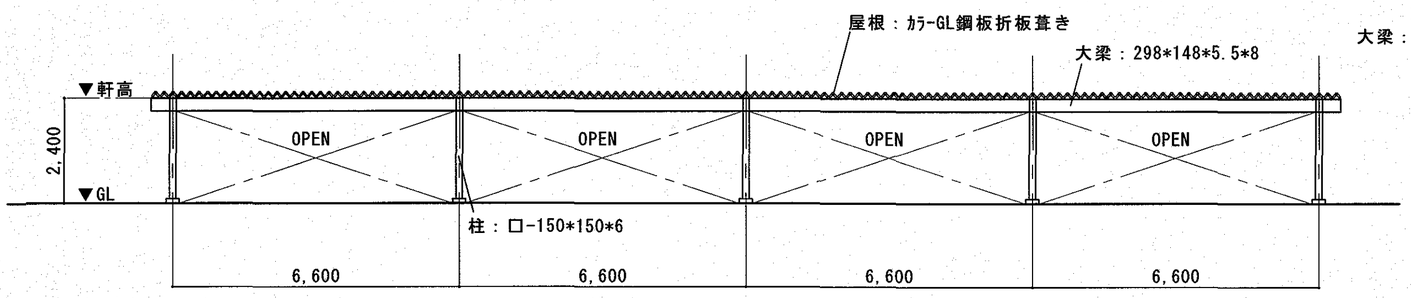
自転車駐輪場　立面図　SCALE 1/100



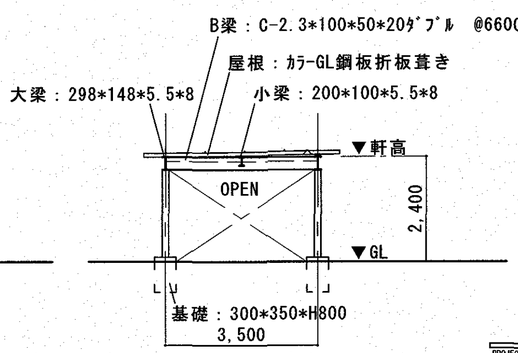
自転車駐輪場　断面図　SCALE 1/100



自動車車庫①　平面図　SCALE 1/100



自動車車庫①　南立面図　SCALE 1/100



自動車車庫①　断面図　SCALE 1/100

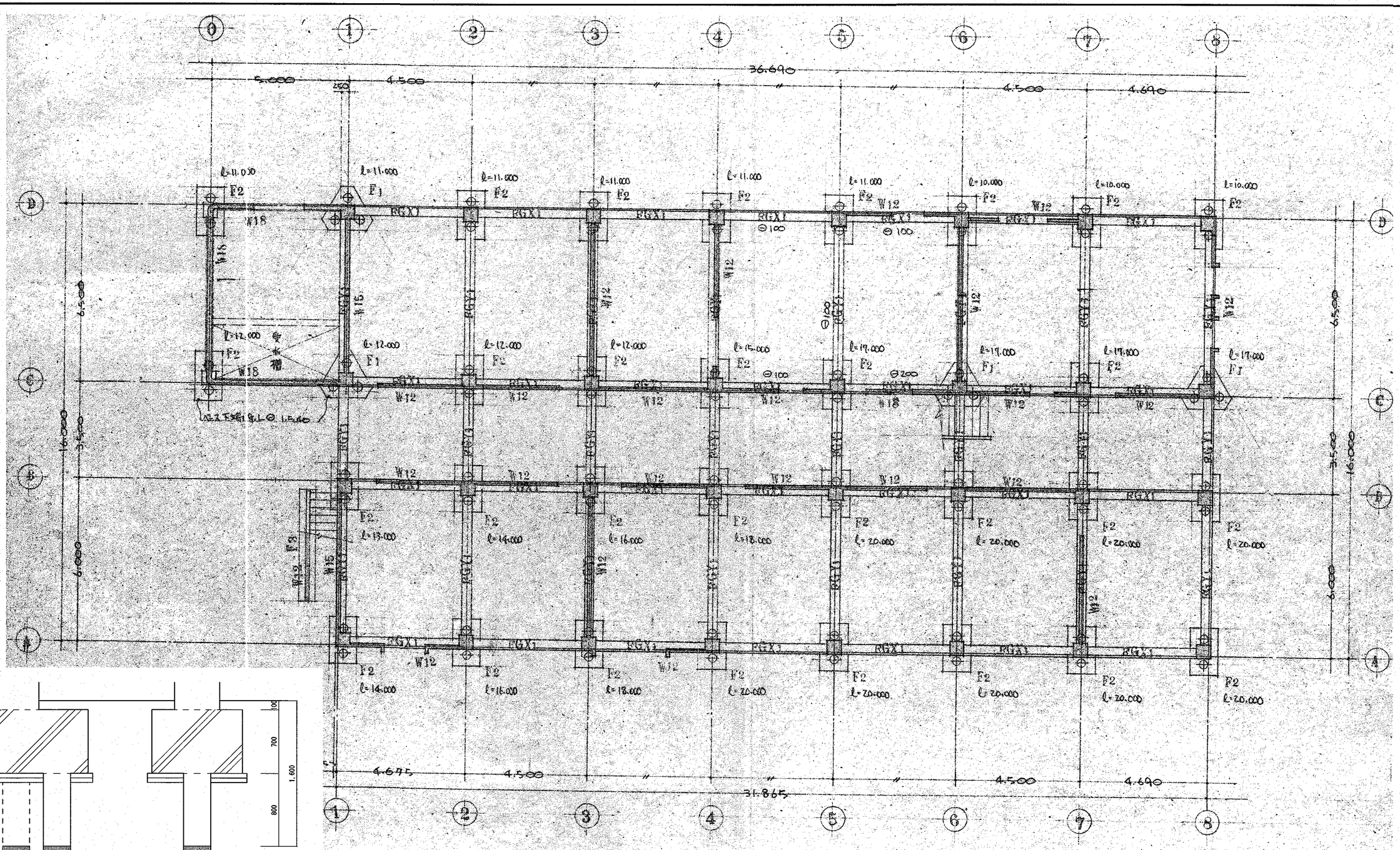
係	係　長	課長補佐	課　長
江口	大下	西川	松木

PROJECT NAME 高知市春野公民館解体工事	DATE 2025.11.11	NO A-02-04
TITLE 自動車車庫①・自転車駐輪場詳細図	SCALE 1/100	

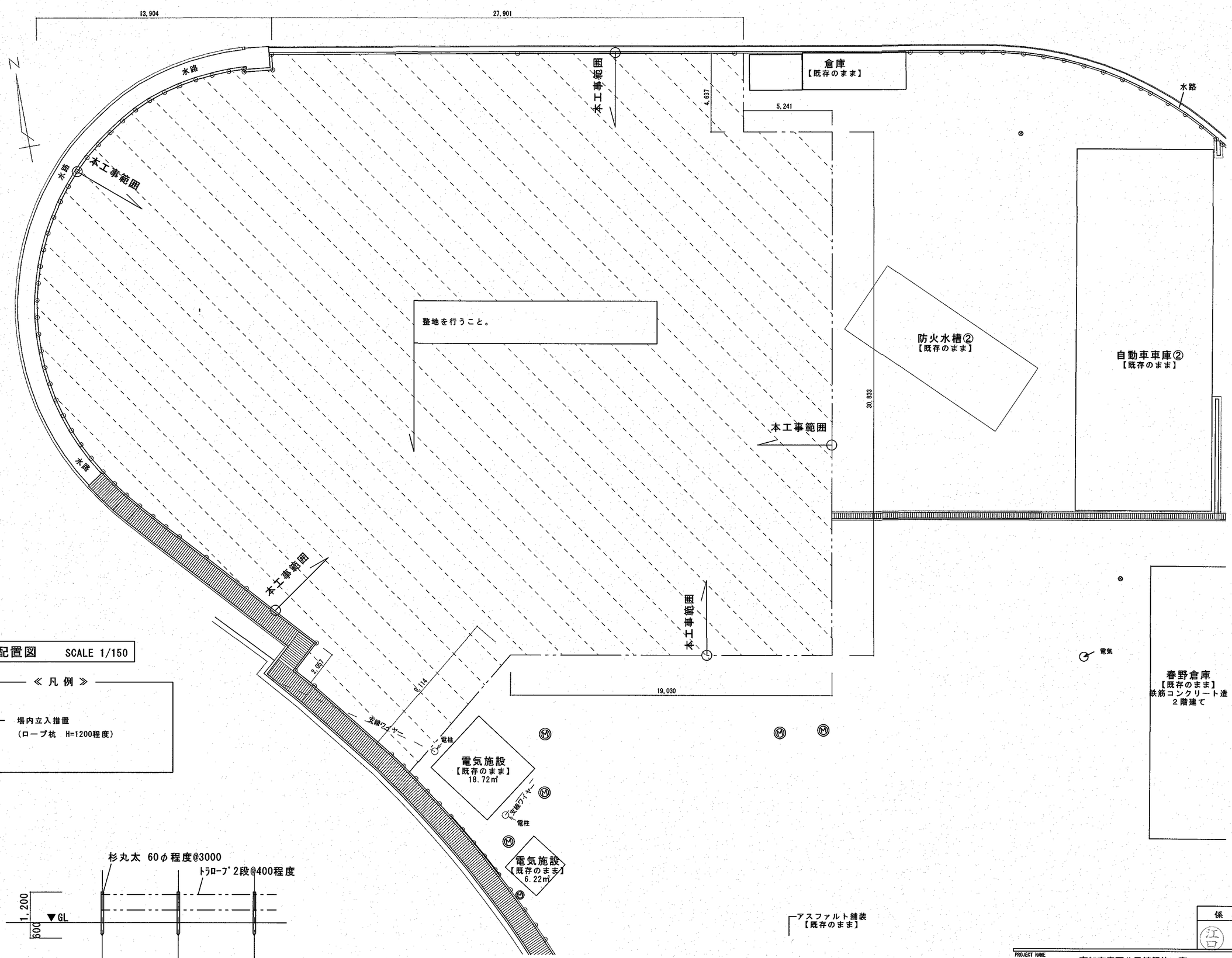
一級建築士事務所
高知県知事登録第1283号
一級建築士
大臣登録第354764号　大田高志

一級建築士事務所 スタジオヌン
〒780-0901
高知県高知市上町4丁目5-15
TEL/FAX　088-825-0160

STUDIONEUNG



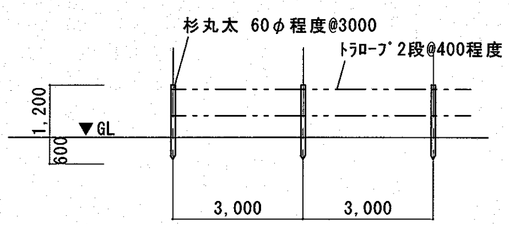
高知市 都市建設部 公共建築課	工事名	高知市春野公民館解体工事			係	係長	課長補佐	課長	図面番号
	図面名	基礎伏図・杭断面詳細図	縮尺	1/100、1/30	作図	年	月	日	A-02-05



解体後配置図　SCALE 1/150

≪ 凡 例 ≫

—·—·— 場内立入措置
（ロープ杭　H=1200程度）



ロープ杭詳細図　SCALE 1/100

係	係　長	課長補佐	課　長
江口	大下	鷲山	松末

PROJECT NAME 高知市春野公民館解体工事	DATE 2025.11.11 / NO A-03
TITLE 解体後配置図	SCALE 1/150

一級建築士事務所
高知県知事登録第1283号
一級建築士
大臣登録第354764号　大田高志

一級建築士事務所 スタジオヌン
〒780-0901
高知県高知市上町4丁目5-15
TEL/FAX　088-825-0160

STUDIONEUNG

外部仕上表

腰	モルタル刷毛引き仕上、GL⊕150、目地切巾 30 V.P
壁	モルタル刷毛引き、アクリルリシン吹付、一部窯変小口平タイル貼り
柱 梁	モルタル刷毛引き　アクリルリシン吹付
軒 天	ベニヤ型枠 打放シ
屋 根	コンクリート勾配打、金ゴテ押エ、アスファルト防水 8F (メーカー責任施工) パーライトモルタル 60 押エ、伸縮目地 アスファルトコンパウンド、長尺カラーガラー金属板 t0.5 瓦棒葺(通シ竿) アスファルトフェルト敷、A.L.C板 70mm厚

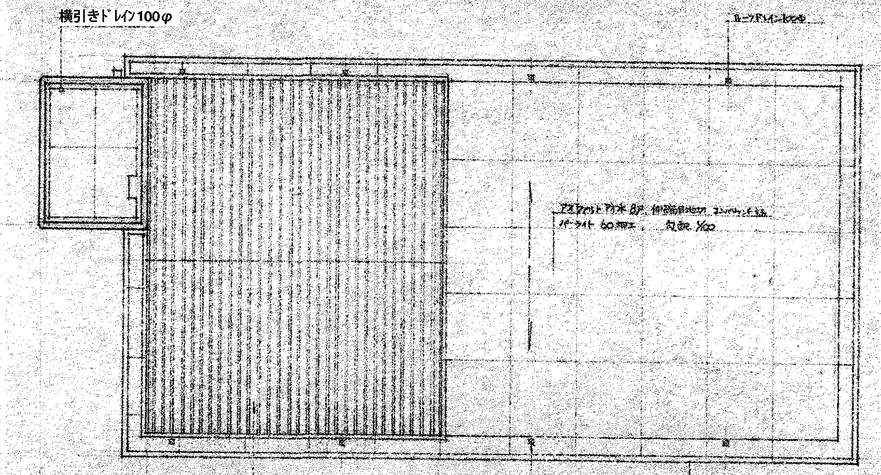
内部仕上表

室名	床	巾木	腰	壁	天井	摘要
1階 通路	アームストロング長尺材、1部 クリンカータイル 150×150 色物	ビニル巾木、タイル巾木		モルタルコテミガキ ソラコート吹付	準不燃吸音板　12×303×606	
事務室	全　上	ビニル巾木	一部100角タイル　難燃合板張り	全上 及 難燃化粧合板 5.5㎜ 目スカン	準不燃 吸音板 12×303×606	行事用黒板 t=900×1,000　窓下ア棚
						ステンレス流シ台 吊りア棚、水切棚
						窓下ア棚、黒板 1,800×1,000
倉庫(旧住民相談室)	ビニール系タイル	全　上		モルタルコテミガキ ソラコート吹付	全　上	
青年婦人室	全　上	全　上		全　上	全　上	黒板 t=100×900　掲示板 窓下ア棚
ロビー	クリンカータイル	全　上		全　上	準不燃吸音板 12×303×606	黒板　900×1,800
書庫(旧倉庫)	モルタルコテ押エ	モルタルコテミガキ		モルタルコテ押ベ	石綿板t=4mm OPローラー	
男子WC・女子WC	モザイクタイル		100角タイル 色物	100角タイル 色物	穴明PB⊕9㎜ 表目地 OP ローラー(塗装下) スクリーン	
ロビー	ビニル床シート	ビニル巾木		モルタルコテ磨きの上塗装	準不燃吸音板　12×303×606	
相談室 (旧脱衣室・浴室)	ビニル床シート	ビニル巾木		モルタルコテ磨きの上塗装	準不燃吸音板　12×303×606	
第一会議室 (旧休養室・広縁)	ビニル床シート	ビニル巾木		モルタルコテ磨きの上塗装	準不燃吸音板　12×303×606	
調理実習室	人造石研出シ、真中目地 1カ所	タイル巾木		モルタルコテ磨きソラコート吹付	準不燃 吸音板 12×303×606	黒板2,700×1,000、ステンレス流し台、コンロ台、調理台(教師用1台・生徒用4台)
機械室	モルタル防水コテ押エ 目地1カ所	モルタルコテミガキ		モルタル刷毛引き仕上	木毛セメント板⊕15㎜(縦目)リシン吹付	
2階 ロビー	アームストング長尺材	ビニル巾木		モルタルコテミガキ ソラコート吹付	準不燃吸音板　12×303×606	
会議室 大・小	全　上	全　上		全　上	準不燃吸音板 12×303×606	アコーデオンドア
男子WC・女子WC	モザイクタイル		100角タイル 色物	100角タイル 色物	穴明PB⊕9㎜ 表目地 OP ローラー(塗装下)	
パソコン室	ビニール系 タイル貼	ビニル巾木		モルタルコテミガキ、ソラコート吹付	準不燃吸音板 12×303×606	
和室	タタミ敷			セン1壁 (PB12.0下地)	不燃化粧板(長尺)⊕8㎜ 表目地	
押入	ラワン合板⊕12㎜			アラスター塗	ラワン合板⊕4㎜	
ロビー	ビニール系タイル貼	ラワン合板巾木		セン1壁 (PB12.0下地)	不燃化粧板(長尺)⊕8㎜ 表目地	
湯沸室	全　上	ビニル巾木	1部100角タイル 色物	モルタルコテミガキ、ソラコート吹付	石膏板⊕4㎜ OP ローラー	ステンレス流し台、吊りア棚、水切棚
大ホール	アームストロング長尺材	全　上		モルタルコテミガキ ウォールコートM吹付、1部大谷石張	準不燃吸音板　12×303×606	正面 白ラワン格子
ステージ	サクラフローリング⊕18㎜ W.X磨	木製 OP		全　上	全　上	
控室	ビニール系タイル貼	ビニル巾木		モルタルコテミガキ ソラコートM吹付	PB⊕9㎜ 表目地 OP ローラー(塗装下)	
機械室	防水モルタルコテ押エ	モルタルコテミガキ		モルタル刷毛引き仕上	木毛セメント板⊕15㎜(縦目)リシン吹付	
倉庫	全　上	全　上		全　上	全　上	

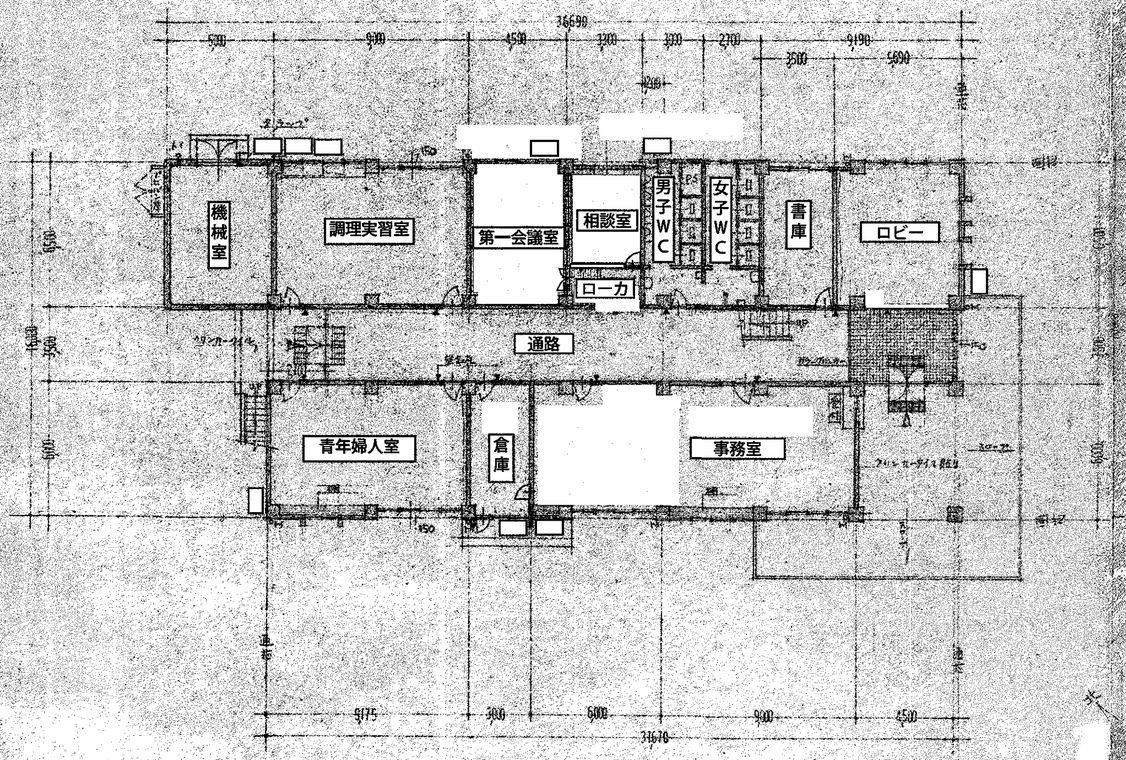
【参考図】

高知市 都市建設部 公共建築課	工事名	高知市春野公民館解体工事			
	図面名	【参考図】仕上表	縮尺		

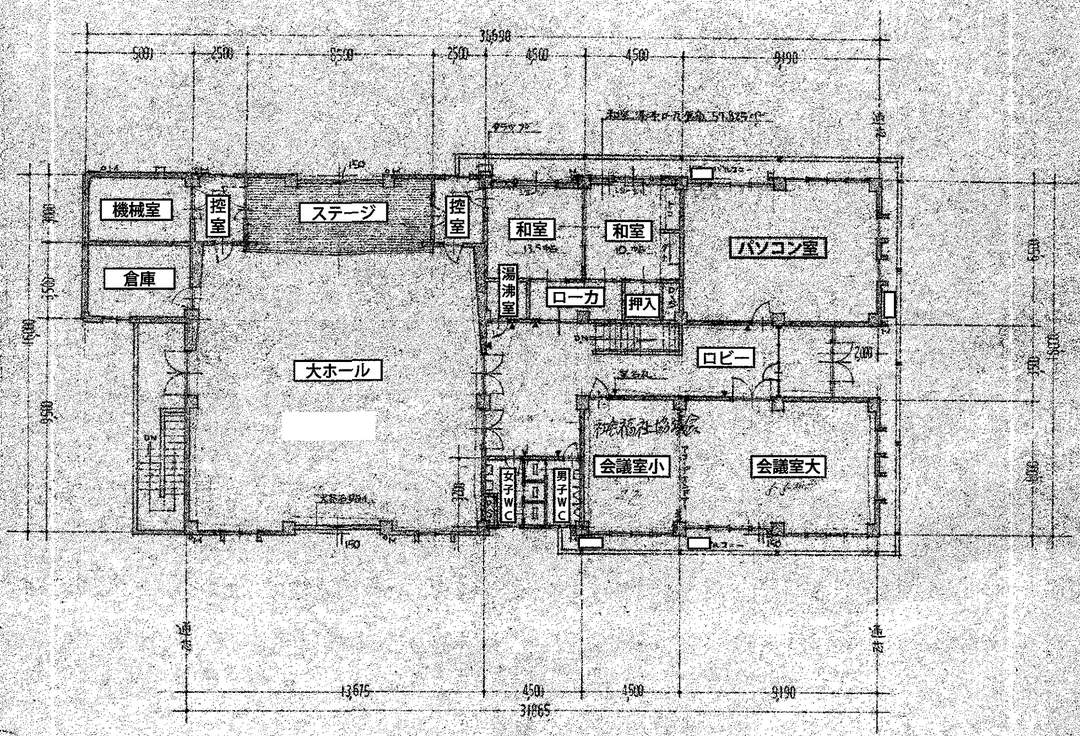
係	係長	課長補佐	課長	図面番号
				A-04
作図　年　月　日				



屋 根 平 面 図 1:200



1 階 平 面 図 1:200



□・・・空調室外機を示す

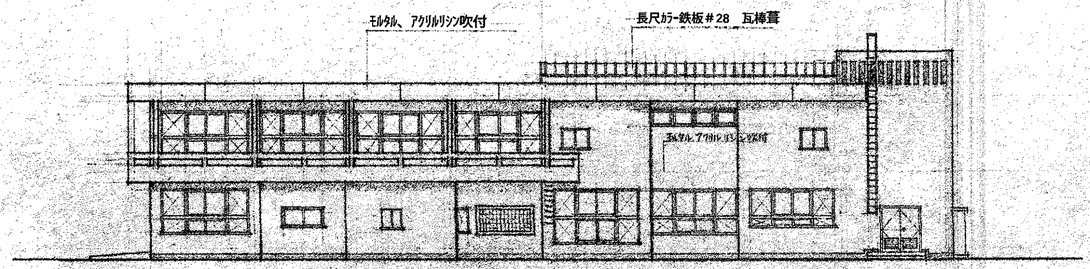
2 階 平 面 図 1:200

【参考図】

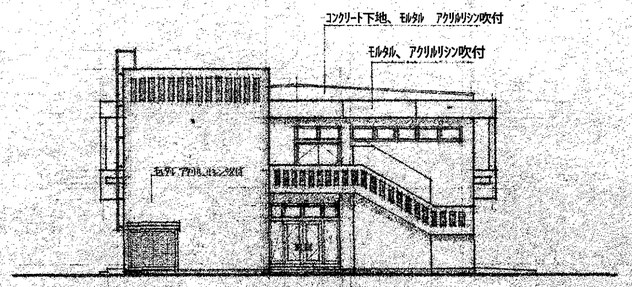
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：平面図

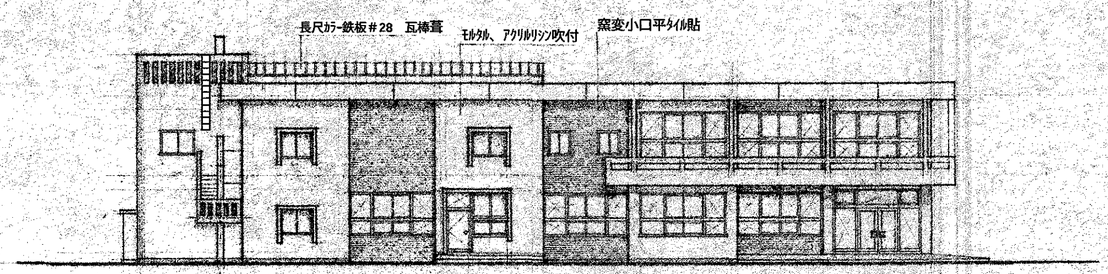
A-05



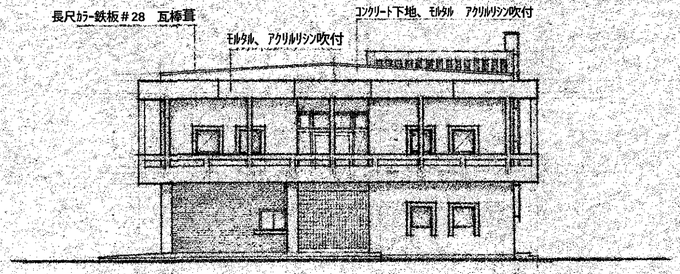
北立面図　1:200



西立面図　1:200



南立面図　1:200



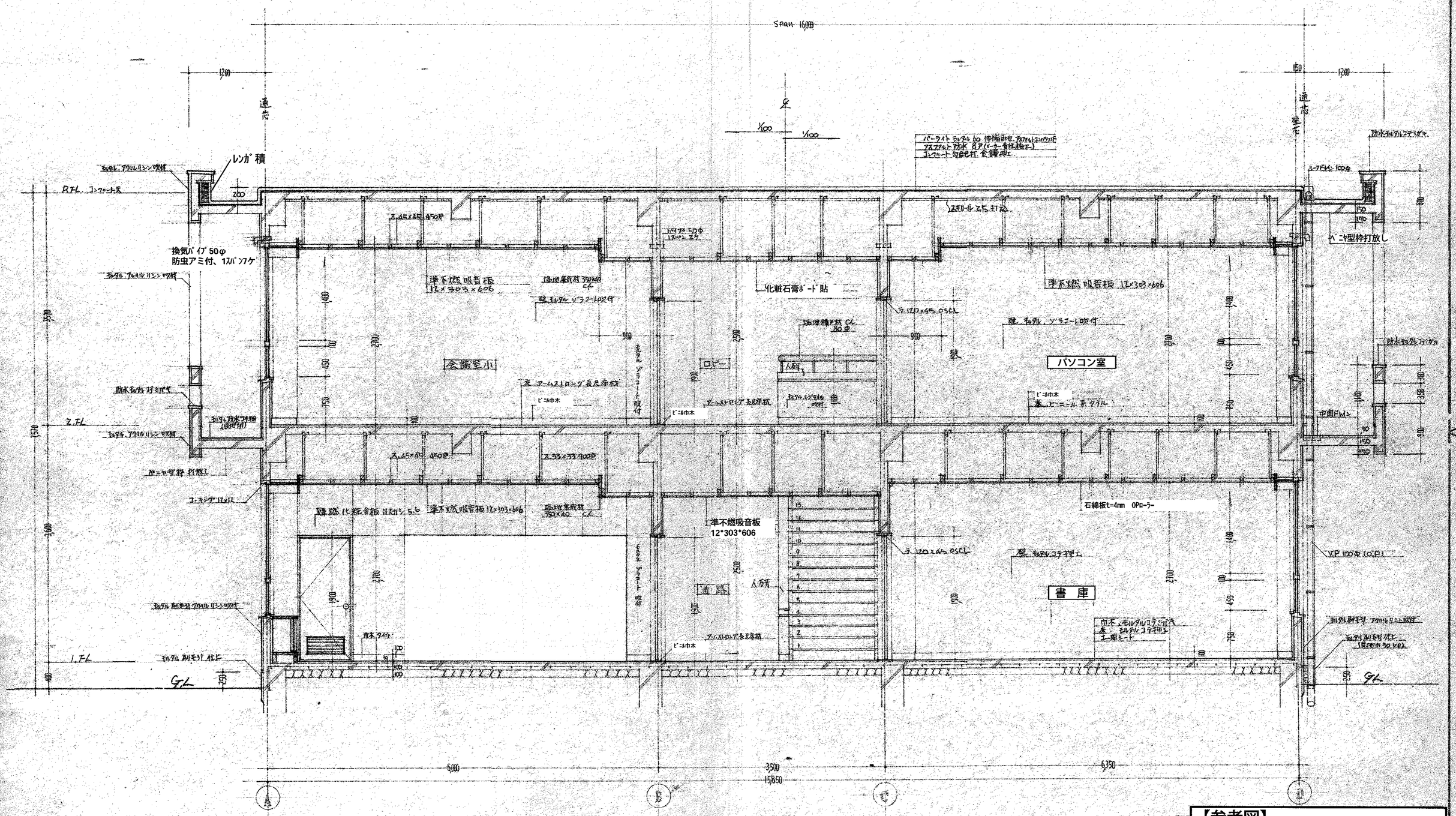
東立面図　1:200

【参考図】

工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：立面図

A-06



矩計図 1:40

【参考図】

工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：矩計図 1

A-07

大梁

小梁

Span 16000

化粧石膏ボード貼

準不燃吸音板
12*303*606

青年婦人室

排煙窓
回転式

大ホール

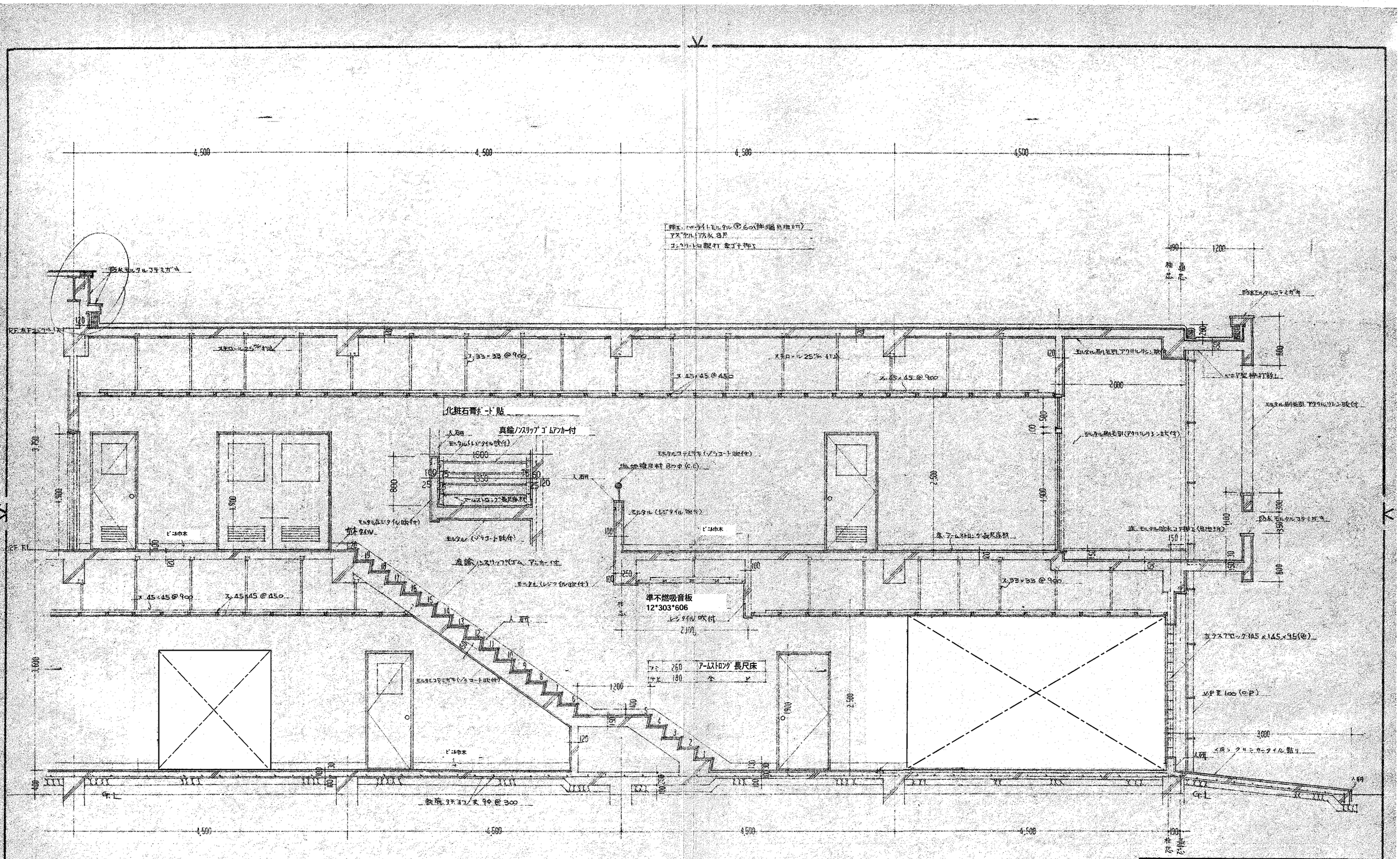
ステージ

【参考図】

工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：矩計図２

A-08



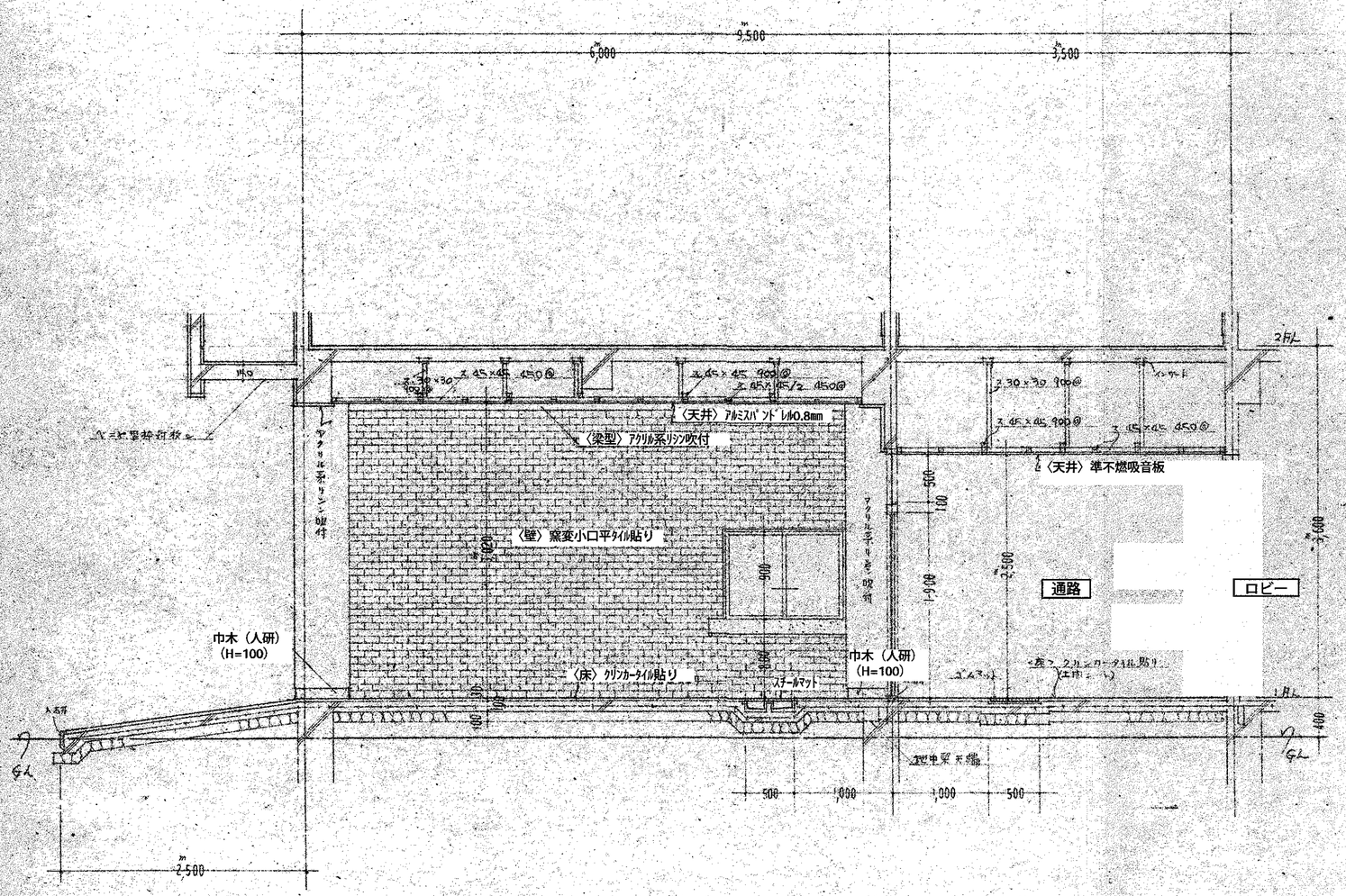
断　面　図　　1:40

【参考図】

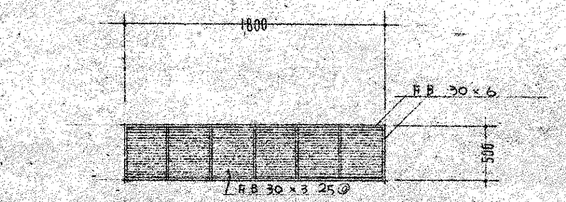
工事名：高知市春野公民館解体工事

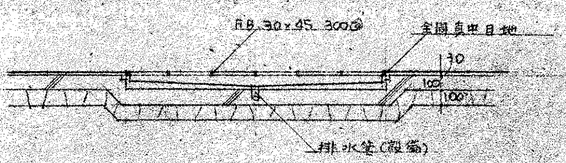
図面名：断面図

A-09

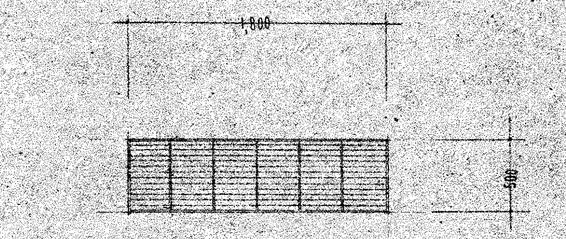


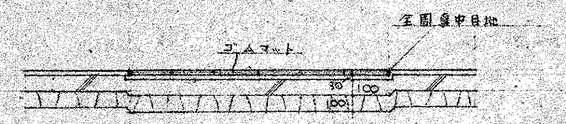
正面玄関 詳細図 1:40





スチールマット詳細図 1:30





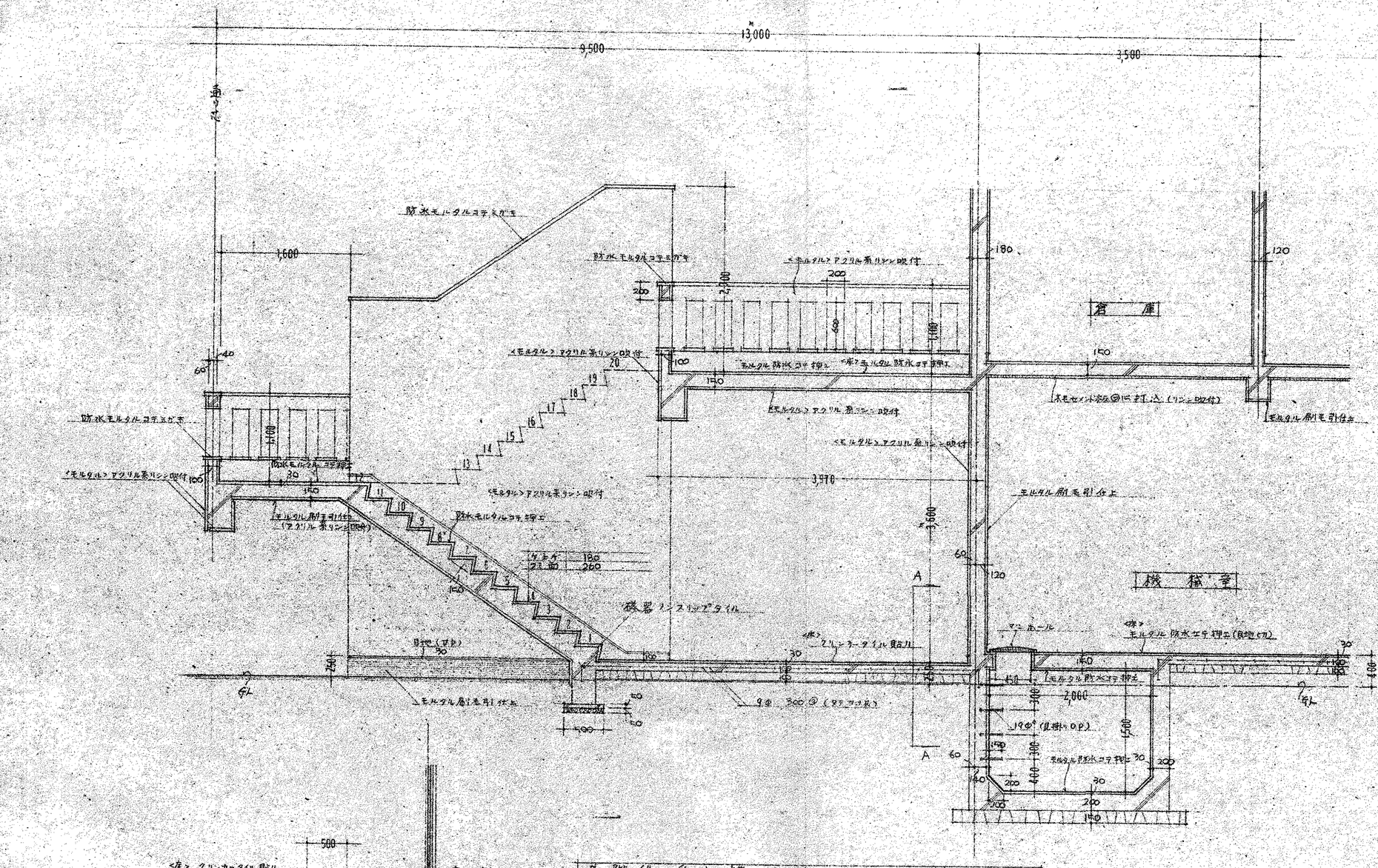
ゴムマット詳細図 1:30

【参考図】

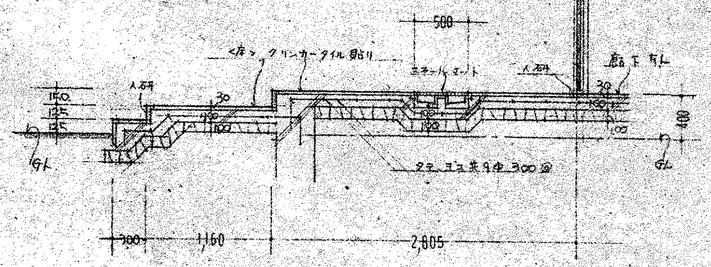
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：詳細図

A-10



外階段・多水槽 断面詳細図 1:40



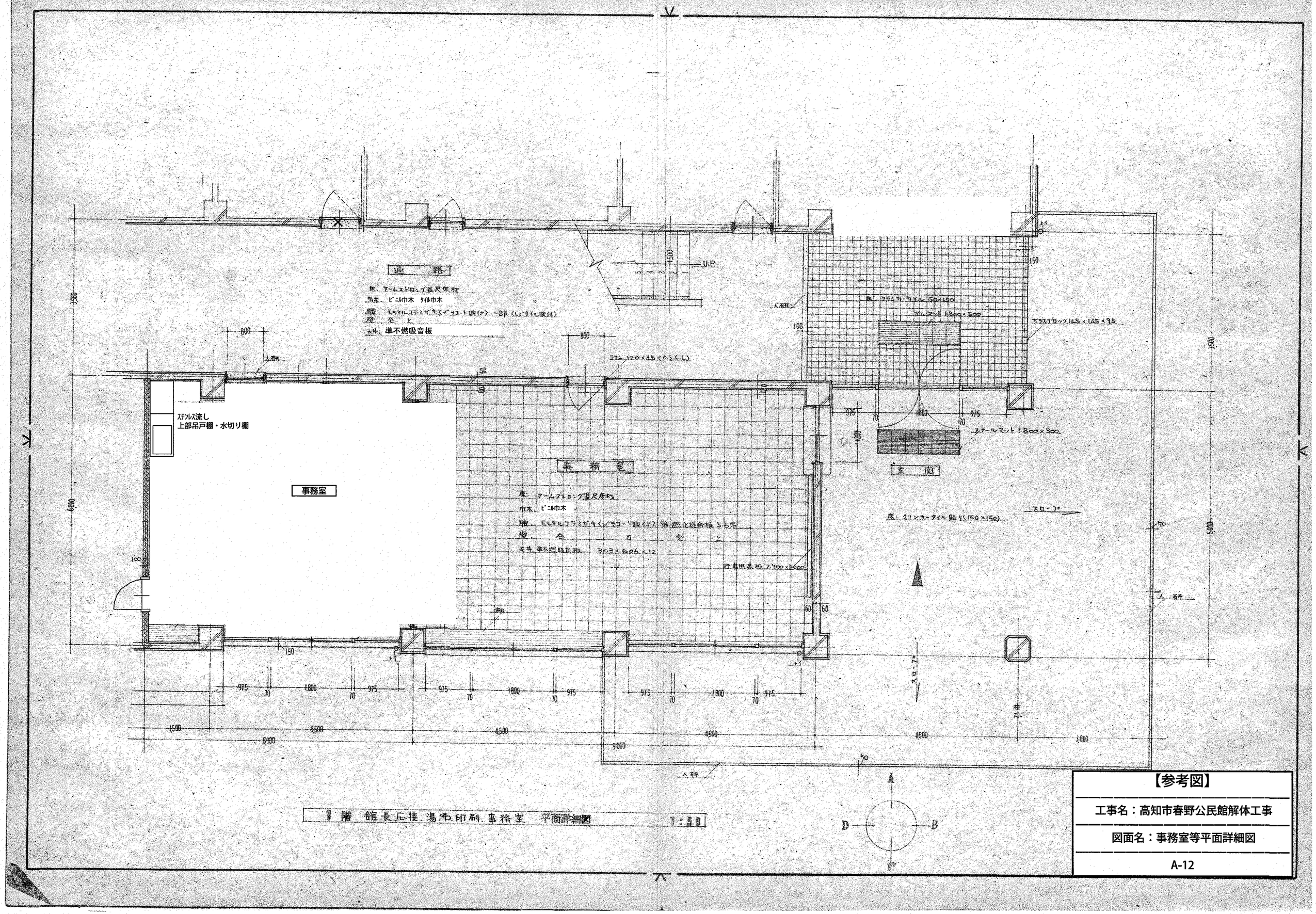
A—A 断面詳細図 1:10

【参考図】

工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：階段等　断面詳細図

A-11



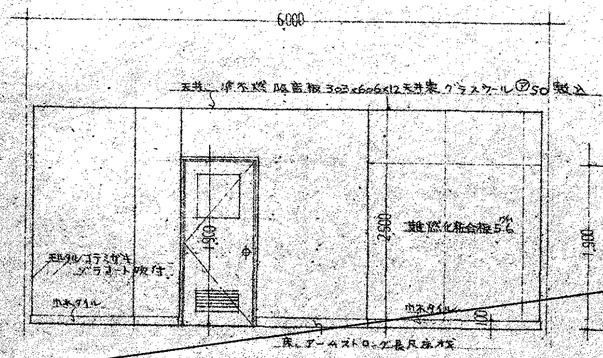
【参考図】

工事名：高知市春野公民館解体工事

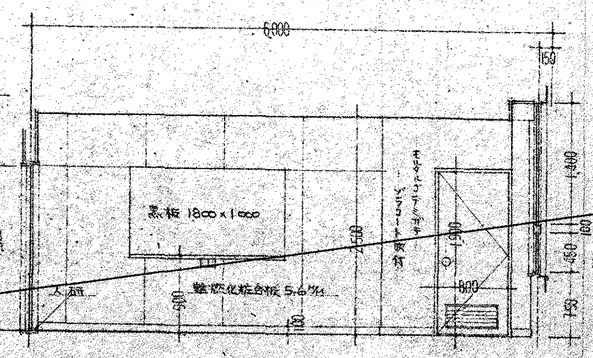
図面名：事務室等平面詳細図

A-12

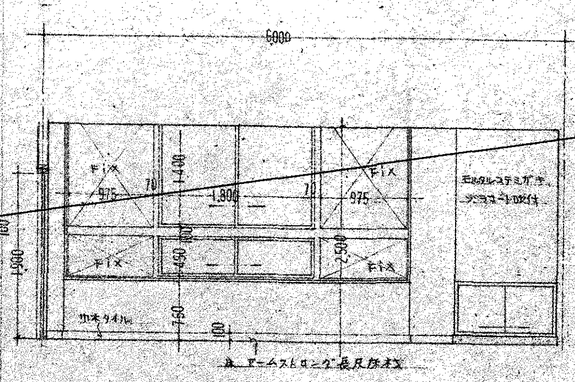
改修工事有り：事務室として運用



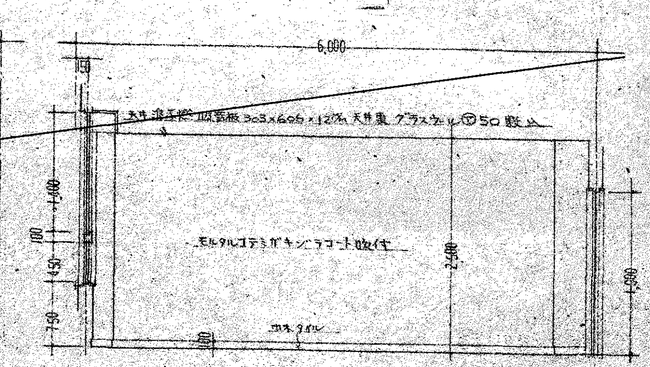
館長及応接室　A 展開図



B 展開図

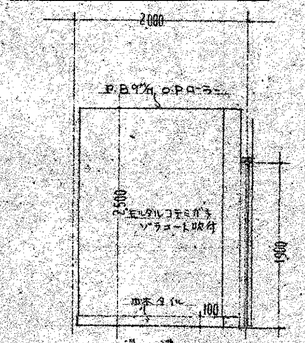


C 展開図

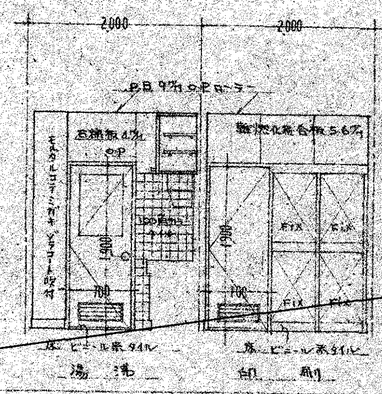


D 展開図

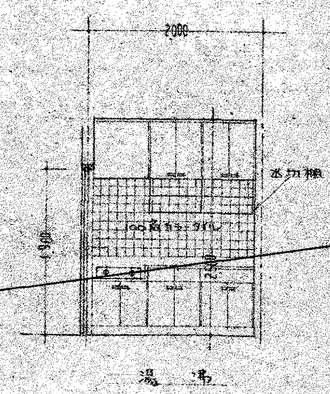
改修工事有り：事務室として運用



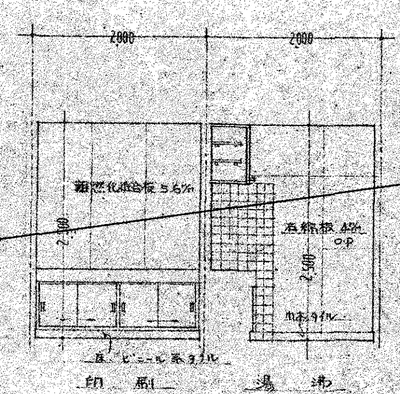
湯沸・印刷室　A 展開図



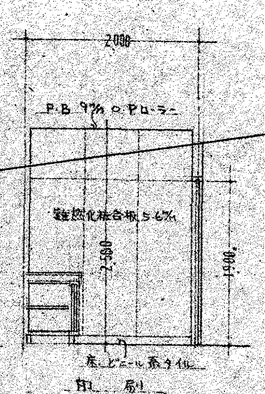
B 展開図



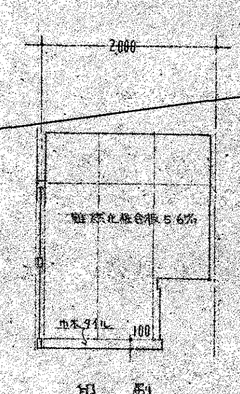
C 展開図



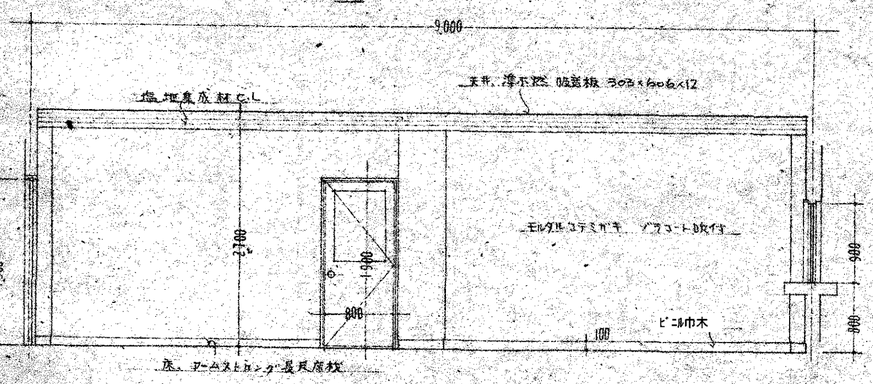
D 展開図



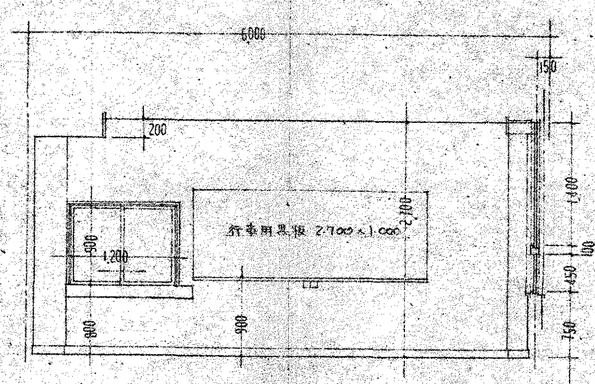
A 展開図



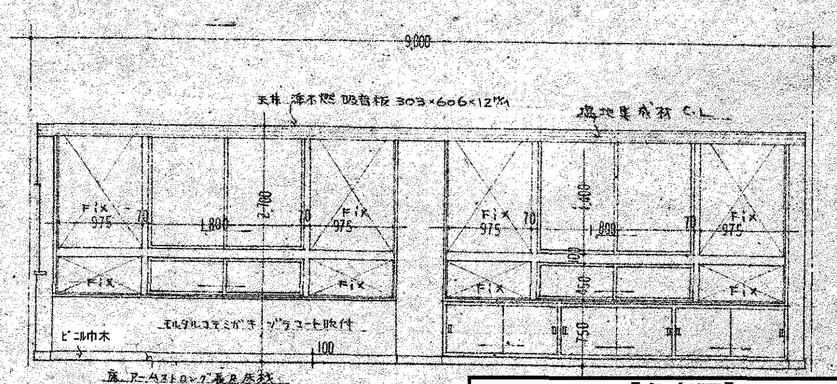
C 展開図



事務室　A 展開図



B 展開図



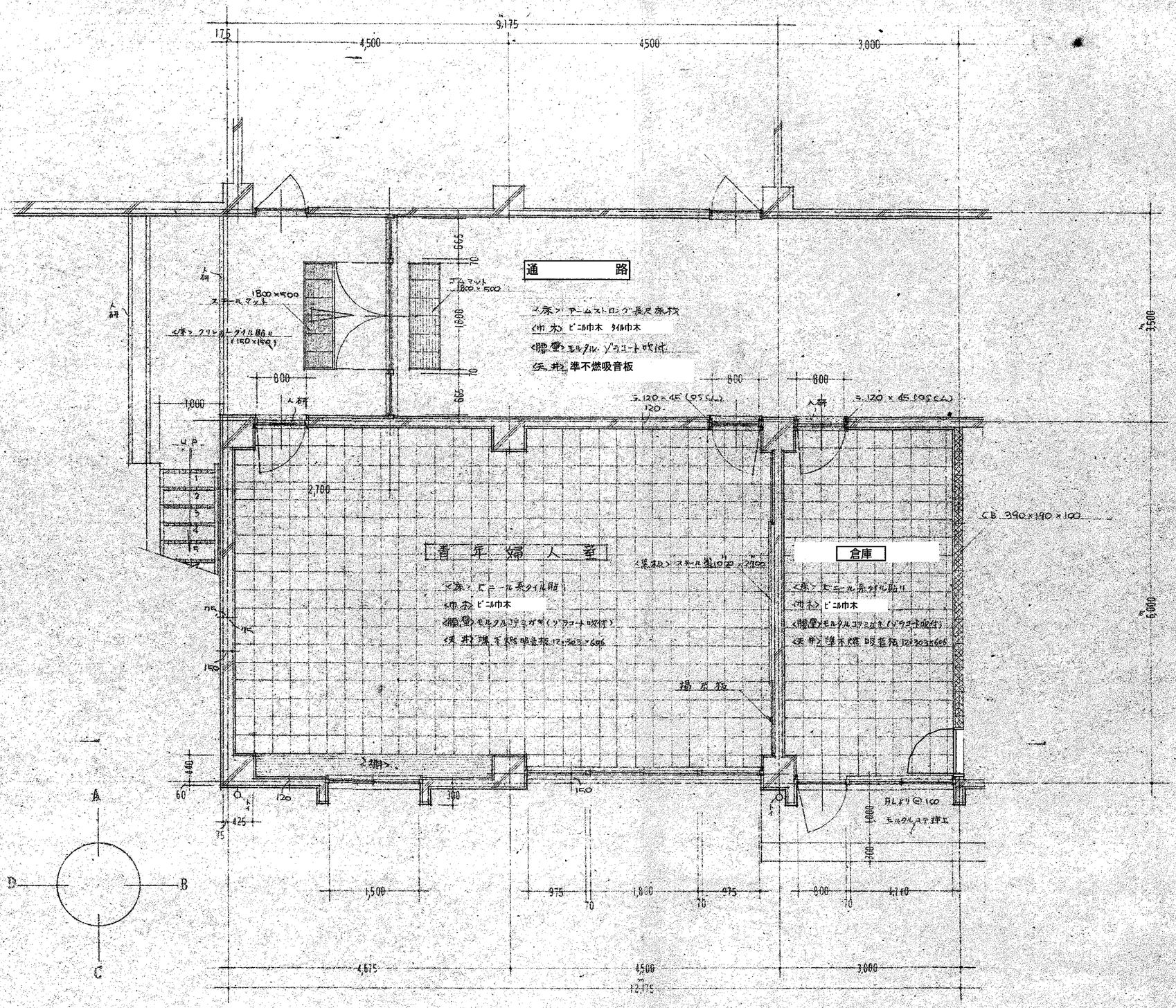
C 展開図

【参考図】

工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：事務室等展開図

A-13



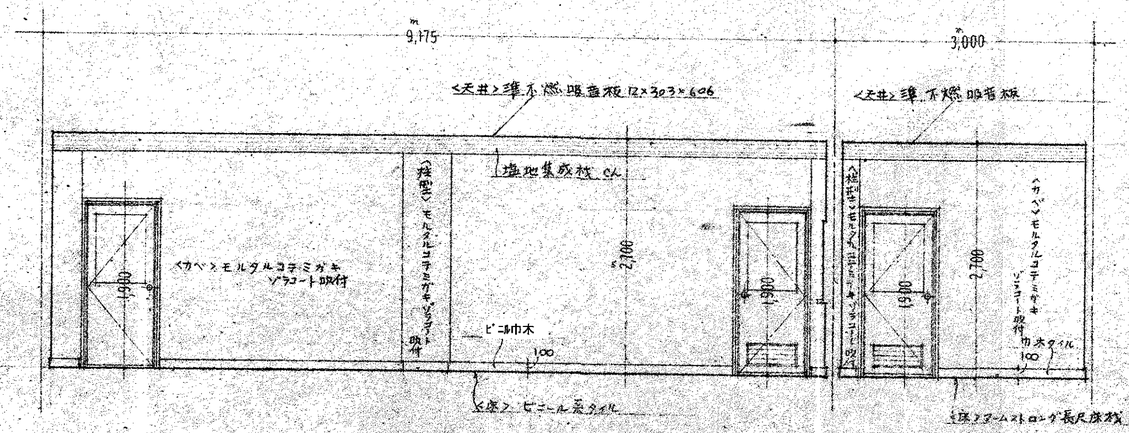
青年婦人室及び住民相談室 平面詳細図 1:50

【参考図】

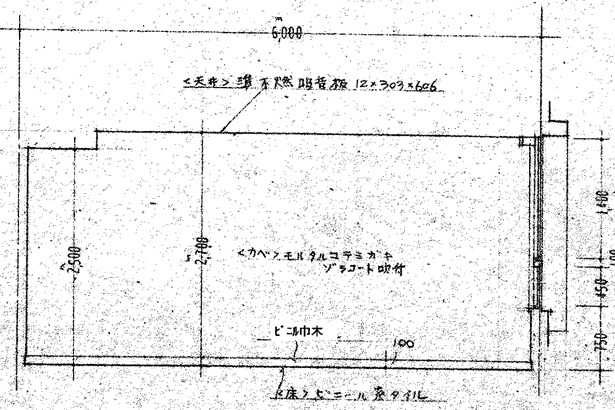
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：青年婦人室・倉庫平面詳細図

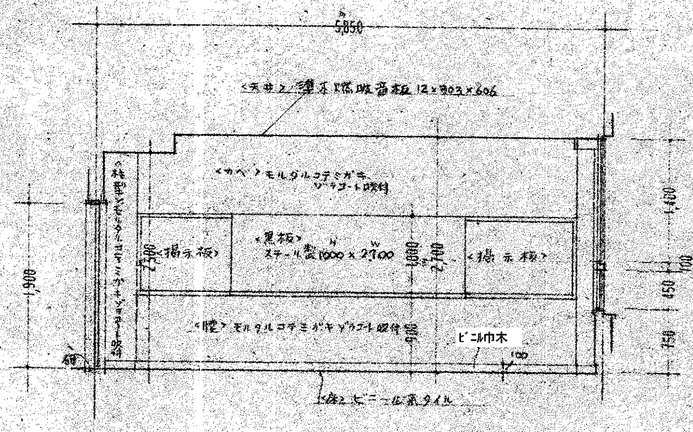
A-14



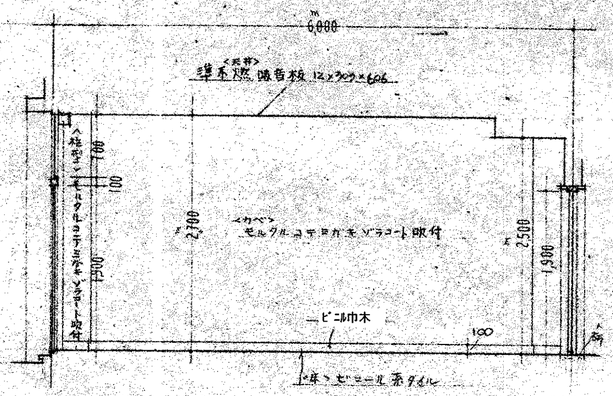
青年婦人室 倉庫 A 展開図 1:50



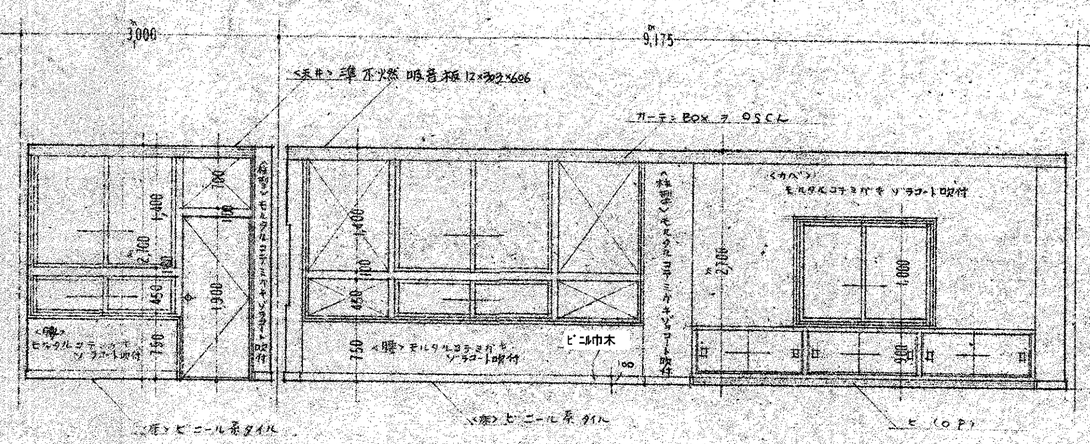
倉庫 B 展開図 1:50



青年婦人室 B 展開図 1:50



住民相談室 D 展開図 1:50



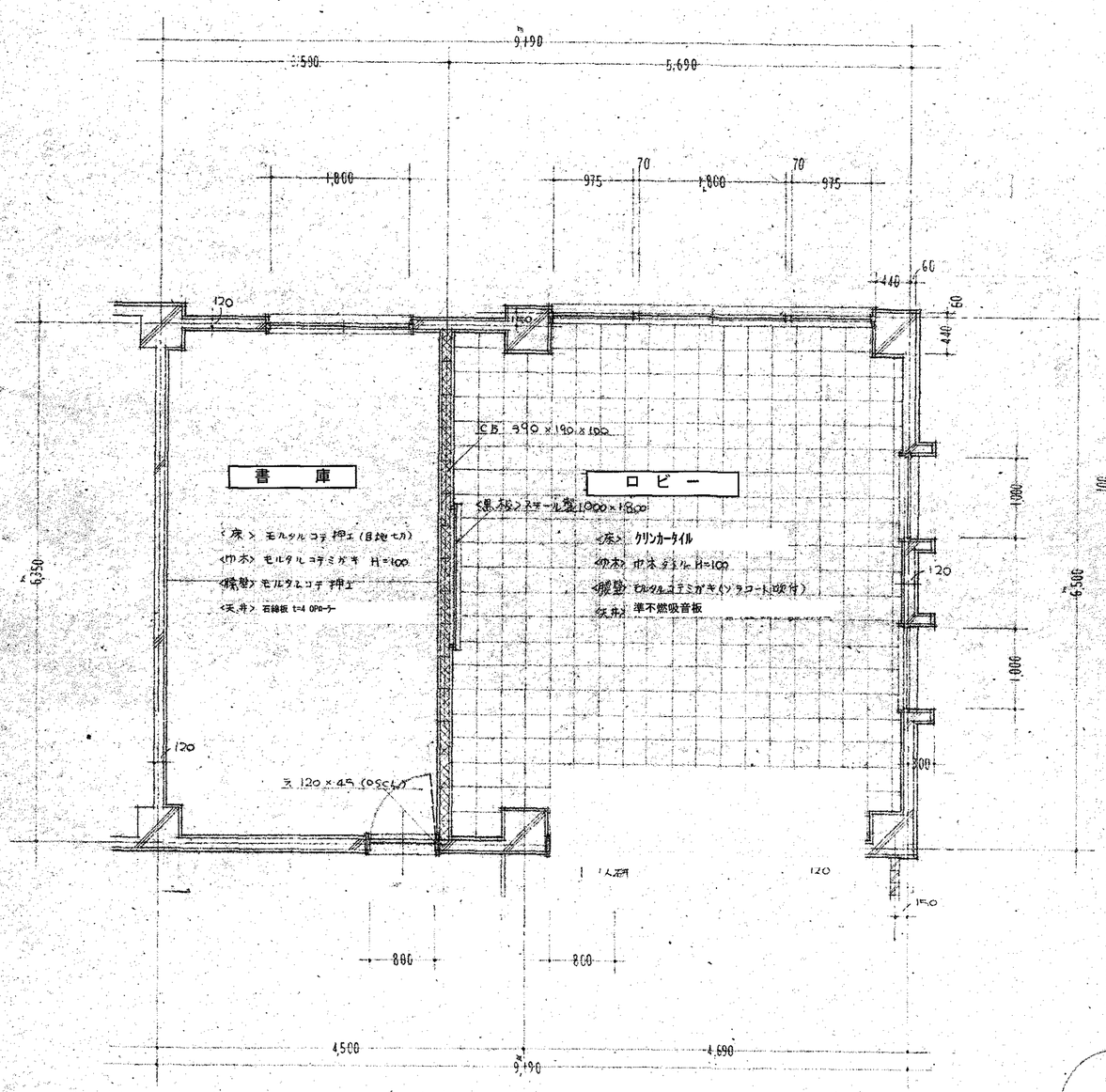
倉庫 及び 青年婦人室 C 展開図 1:50

【参考図】

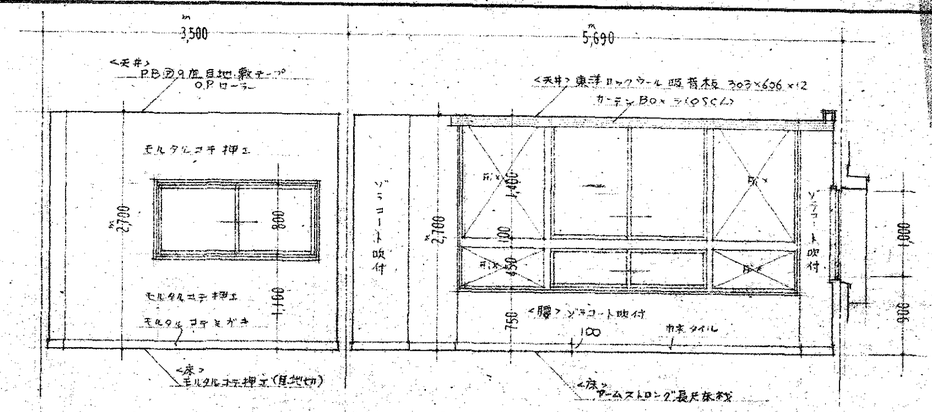
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：青年婦人室・倉庫展開図

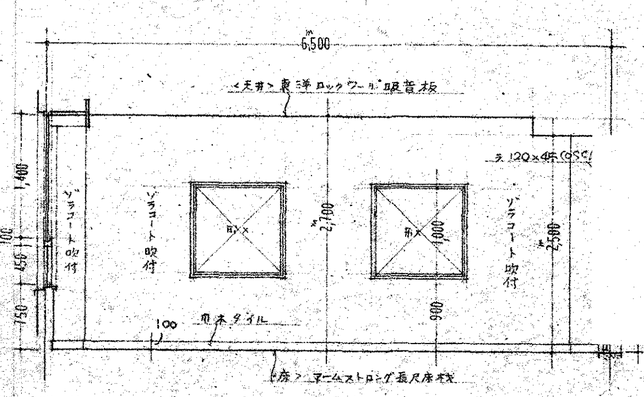
A-15



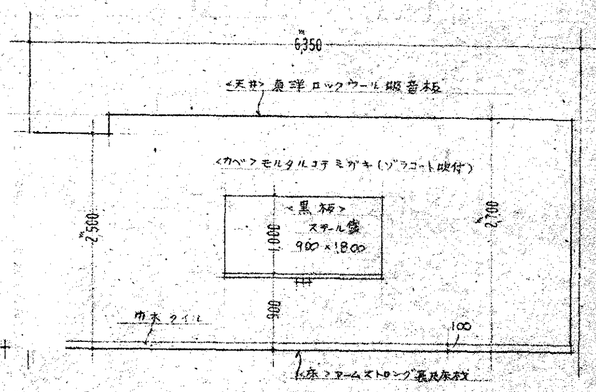
1階　書庫及びロビー　平面詳細図　1:50



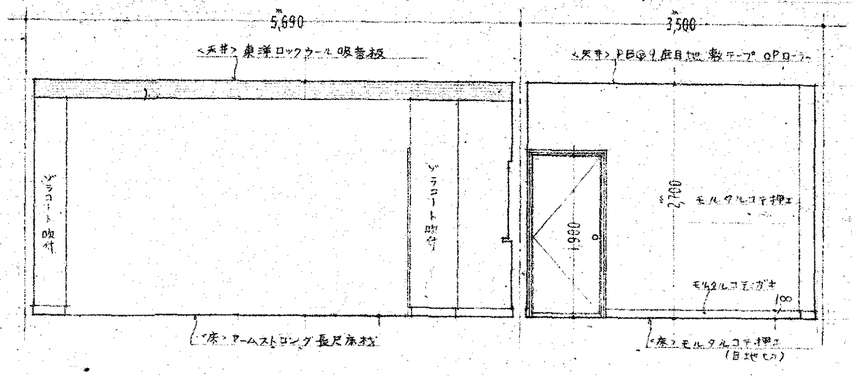
倉庫・ロビー A 展開図 1:50



ロビー B 展開図 1:50



ロビー D 展開図 1:50



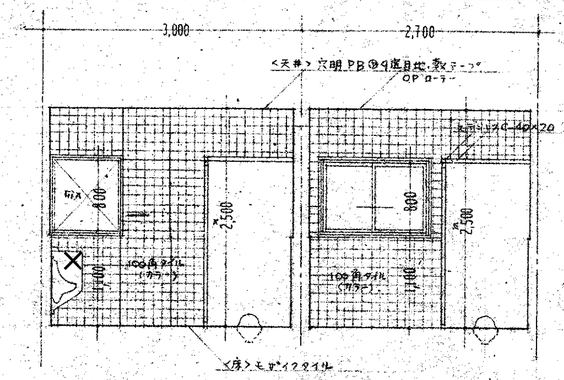
ロビー・書庫 C 展開図 1:50

【参考図】

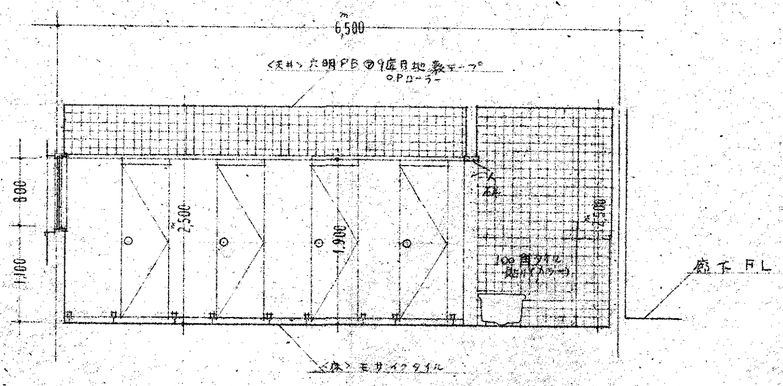
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：書庫・ロビー 平面詳細図 展開図

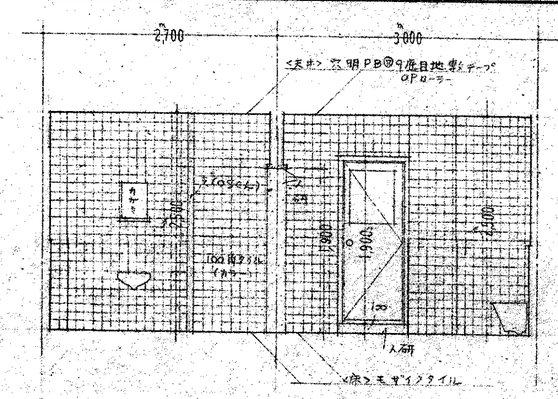
A-16



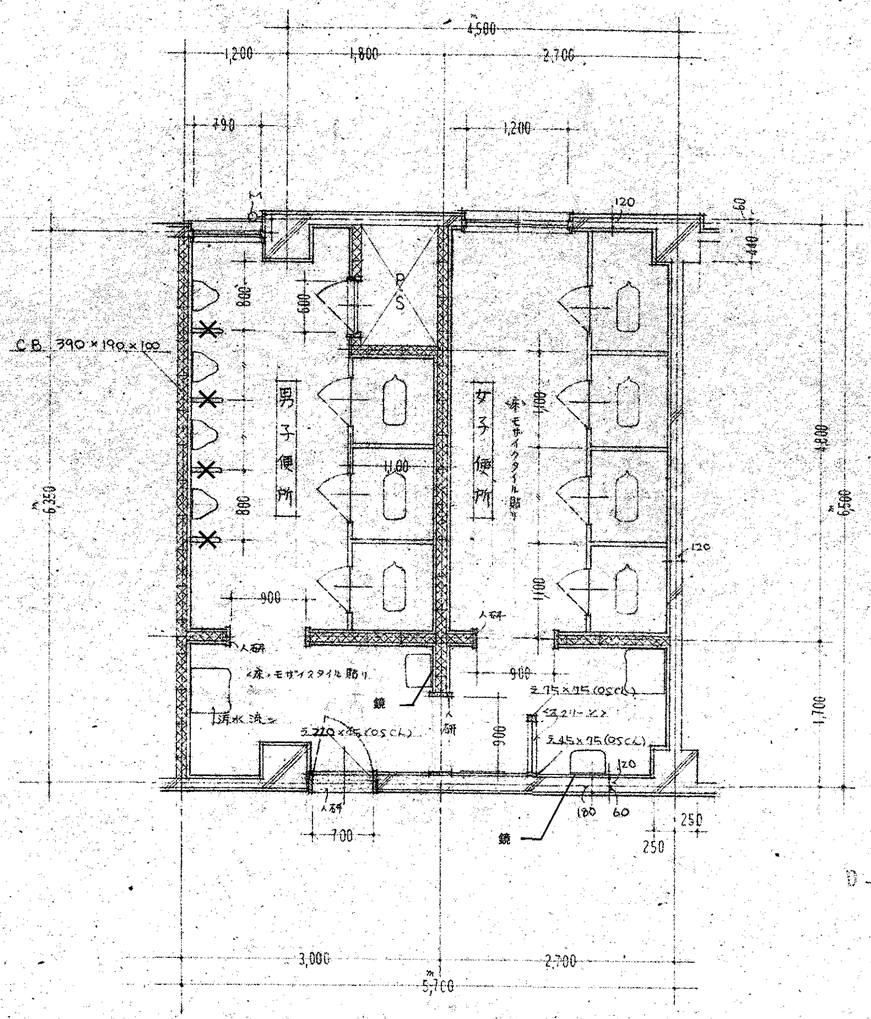
男女(WC) A 展開図 1:50



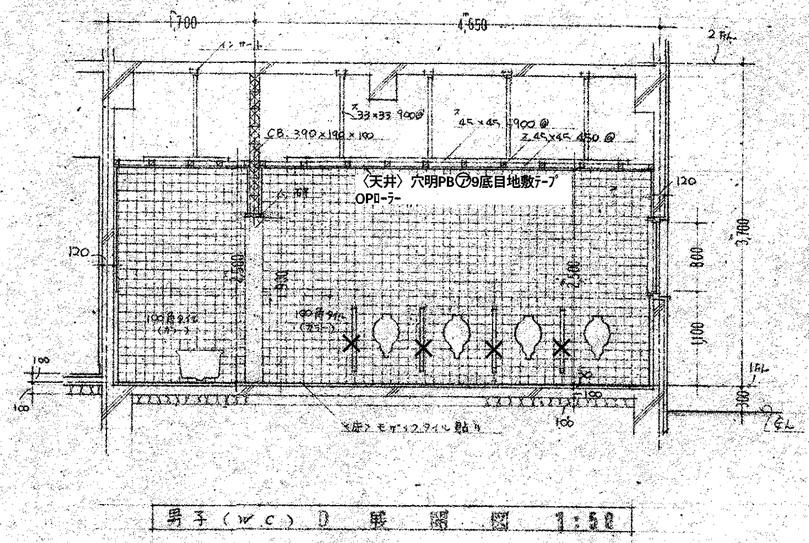
女子(WC) B 展開図 1:50



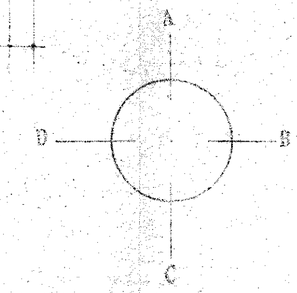
男女(WC) C 展開図 1:50



1階 W.C 平面詳細図 1:50



男子(WC) D 展開図 1:50



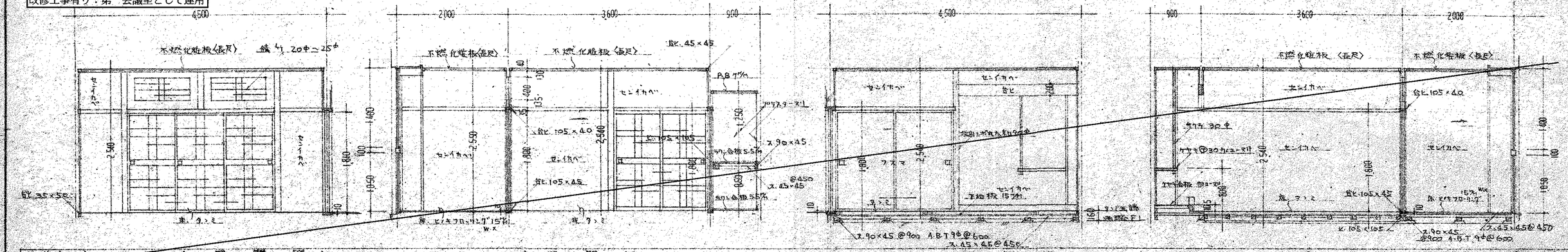
【参考図】

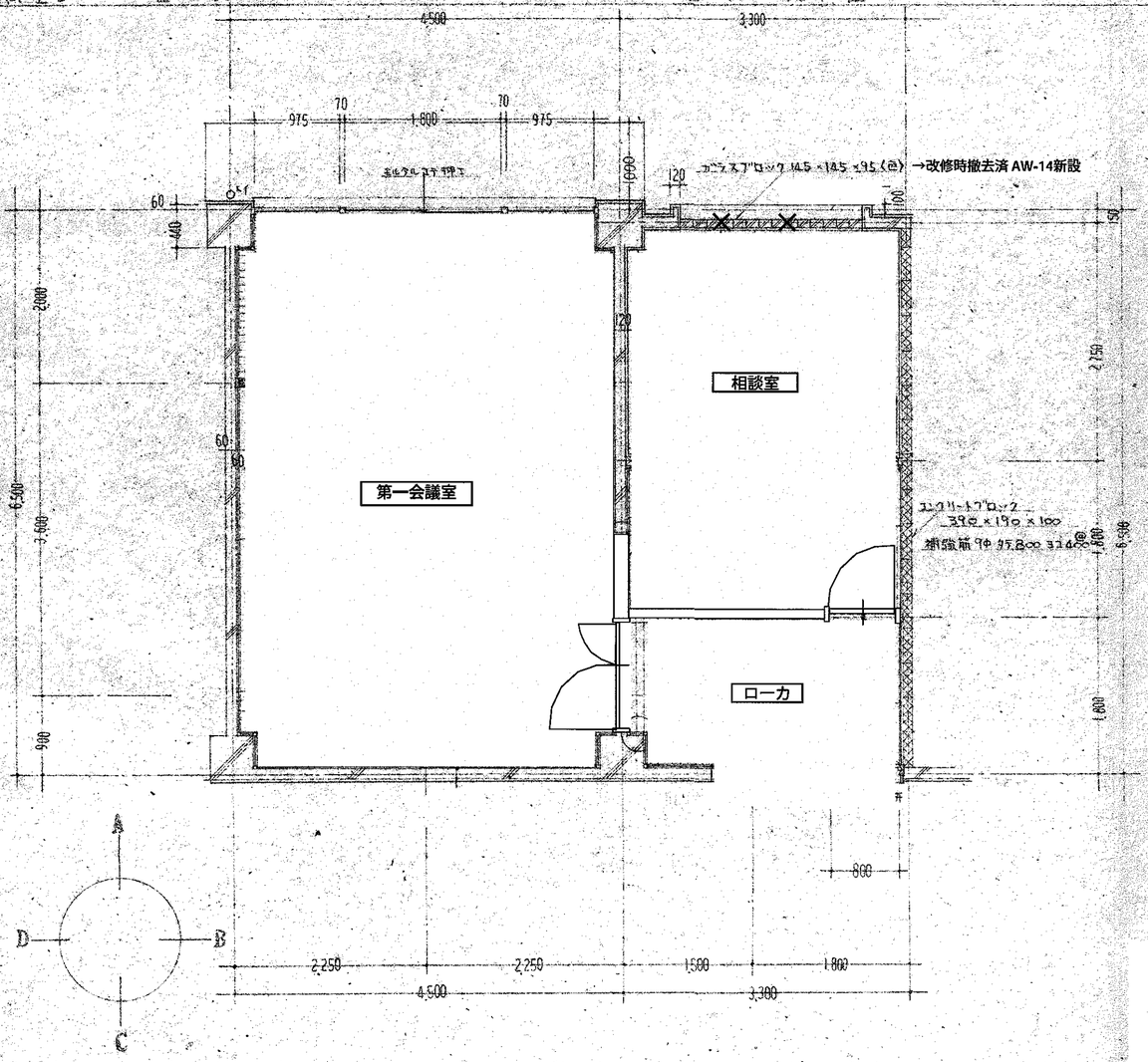
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：1階W.C 平面詳細図 展開図

A-17

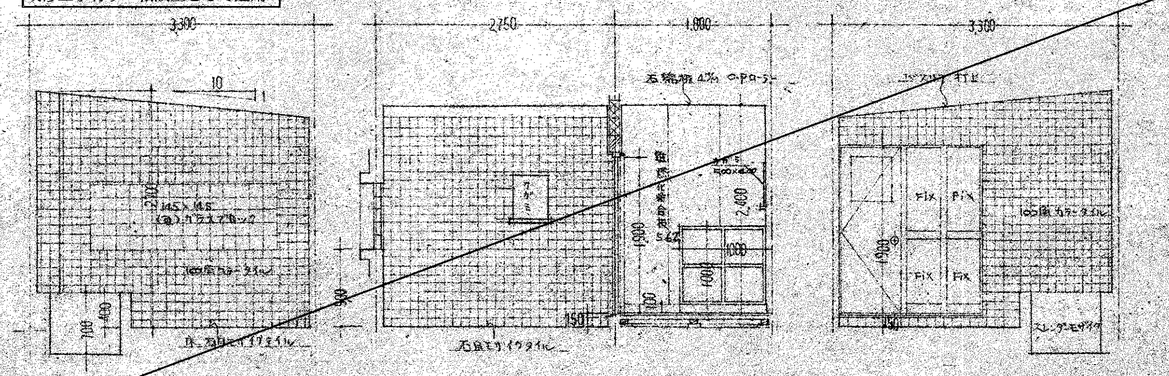
改修工事有り：第一会議室として運用



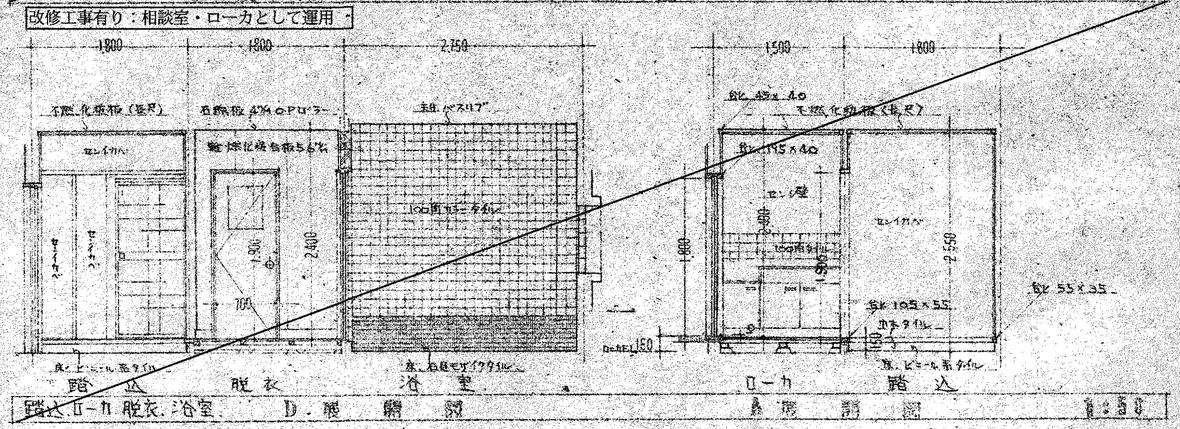


1階 休養室.広エン.浴室.脱衣.ロ-カ.フミコミ 平面詳細図 1:50

改修工事有り：相談室として運用



改修工事有り：相談室・ローカとして運用

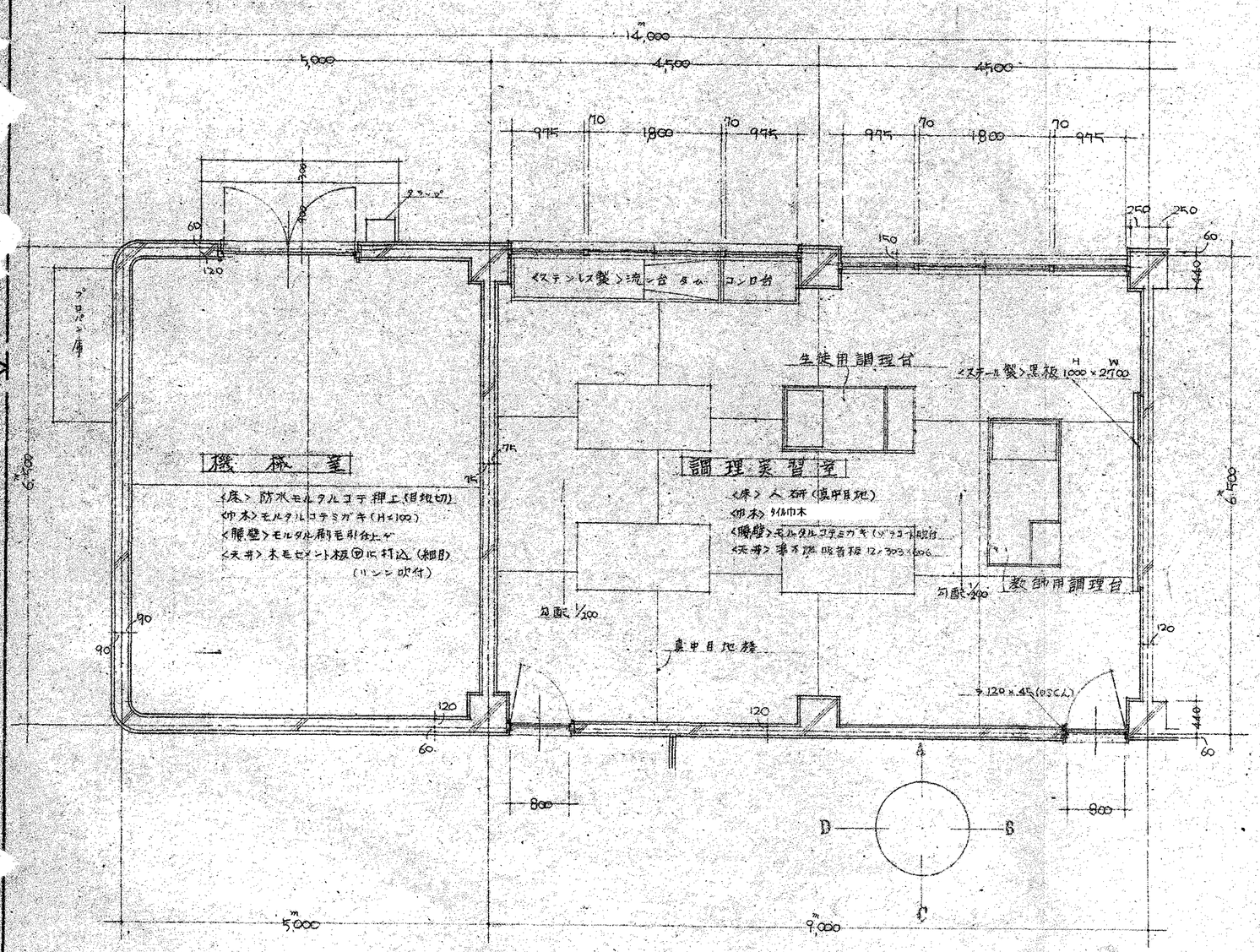


【参考図】

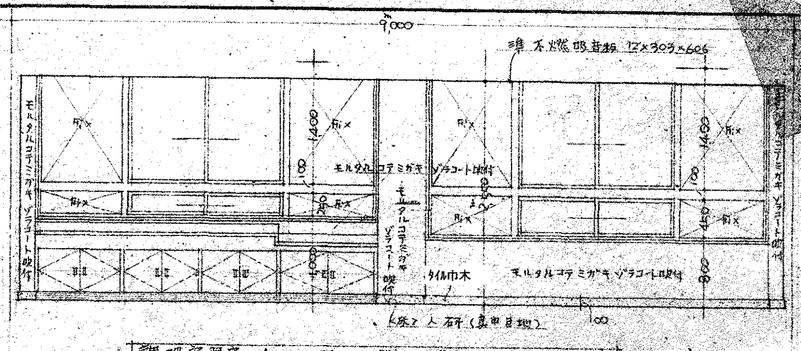
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：第一会議室等平面詳細図 展開図

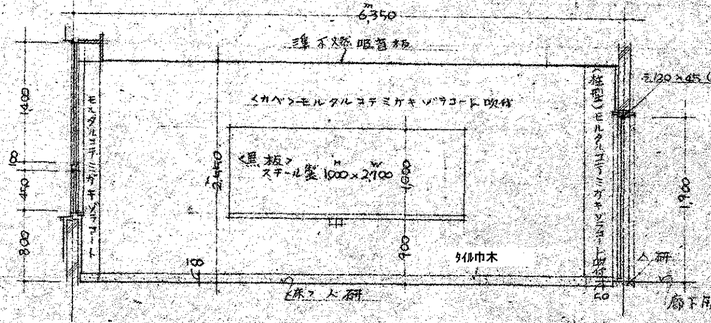
A-18



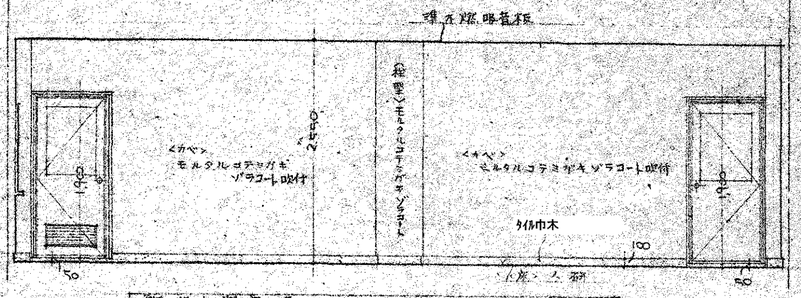
1階 機械室及び調理実習室 平面詳細図 1:50



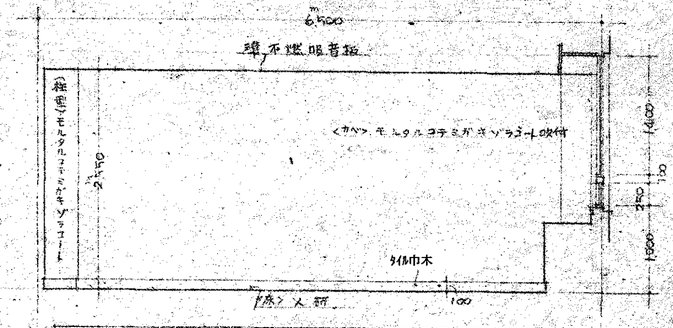
調理実習室 A 展開図 1:50



調理実習室 B 展開図 1:50



調理実習室 C 展開図 1:50



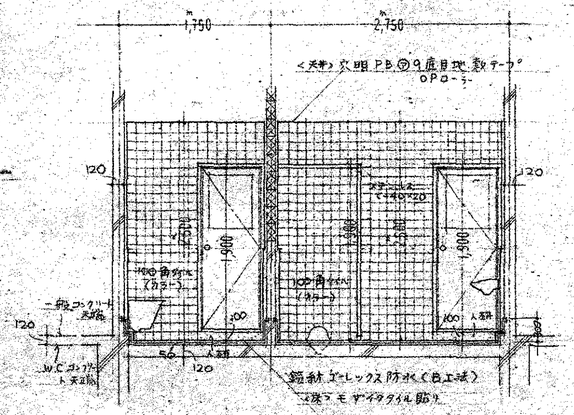
調理実習室 D 展開図 1:50

【参考図】

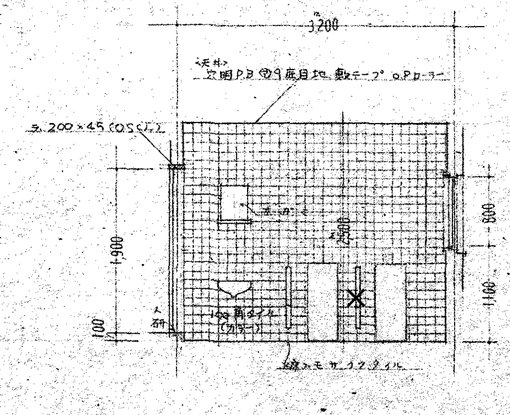
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：調理室等 平面詳細図 展開図

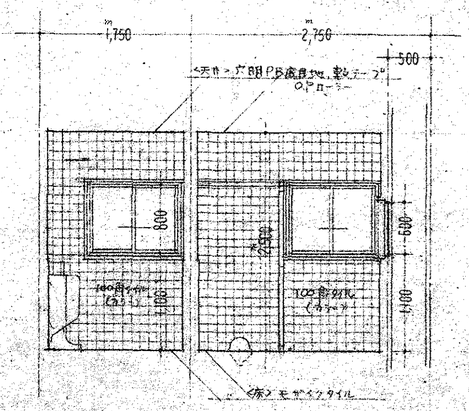
A-19



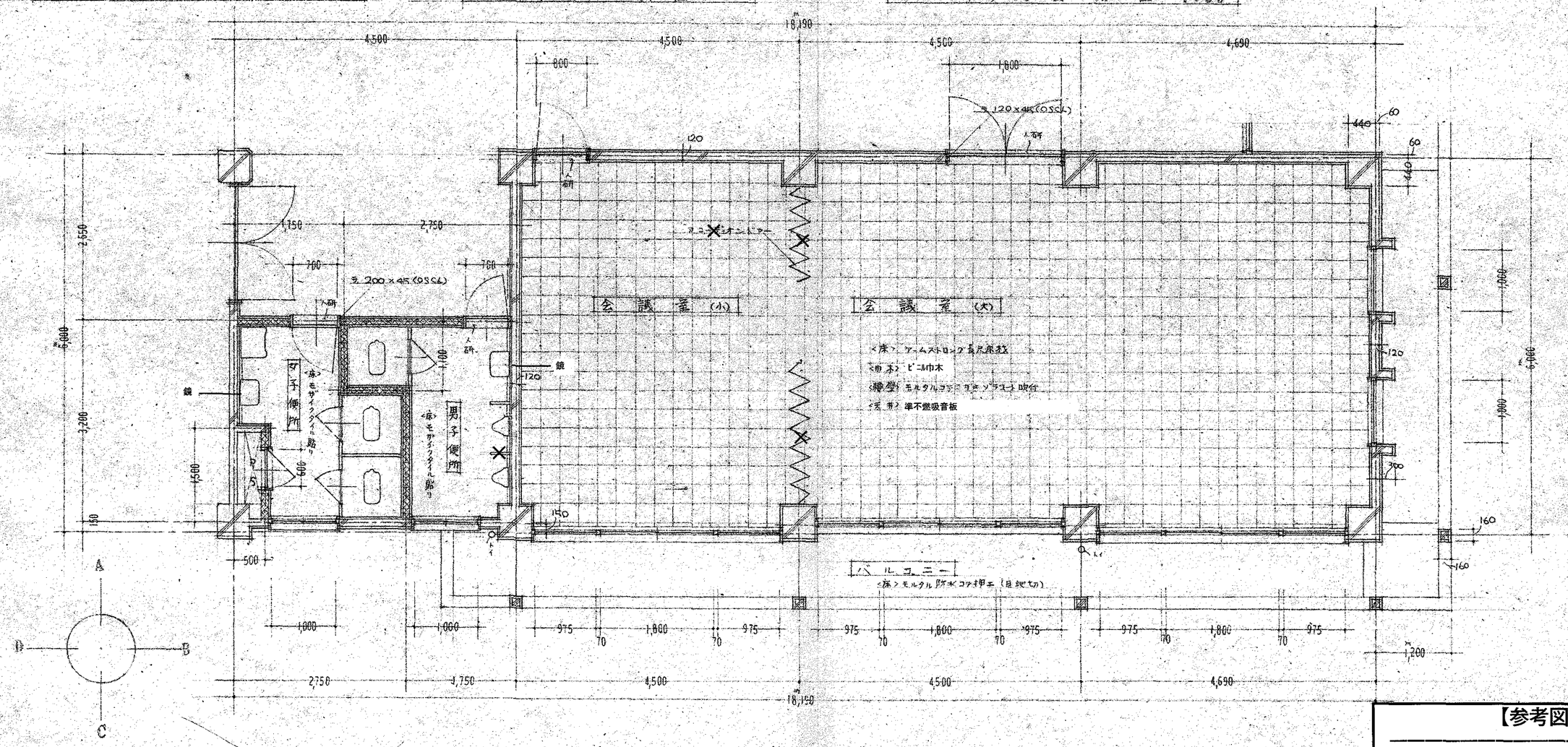
男 女 (W.C) A 展 開 図 1:50



男 (W.C) B 展 開 図 1:50



男 女 (W.C) C 展 開 図 1:50



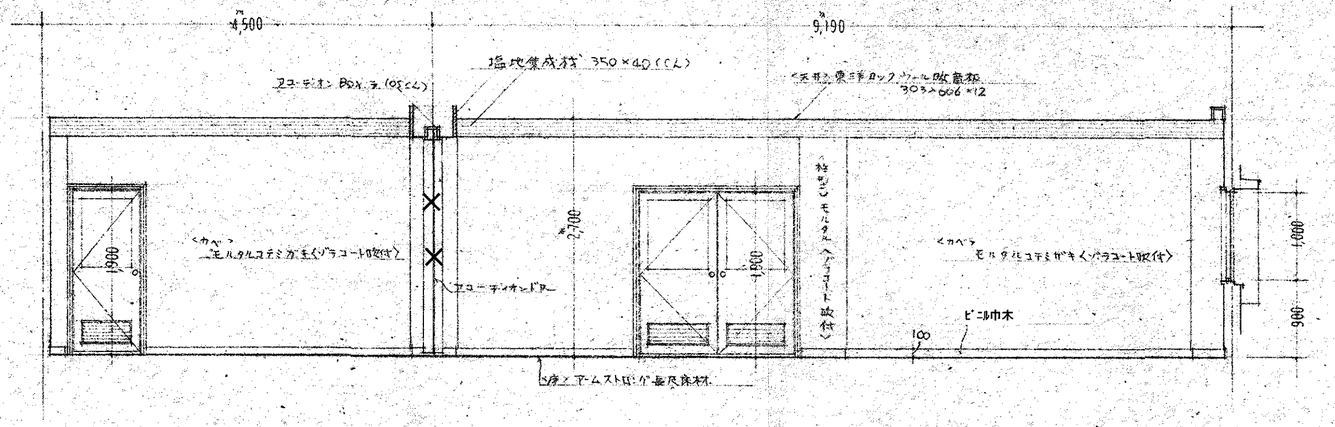
2階 男.女 (W.C) および会議室 (大.小) 平面詳細図 1:50

【参考図】

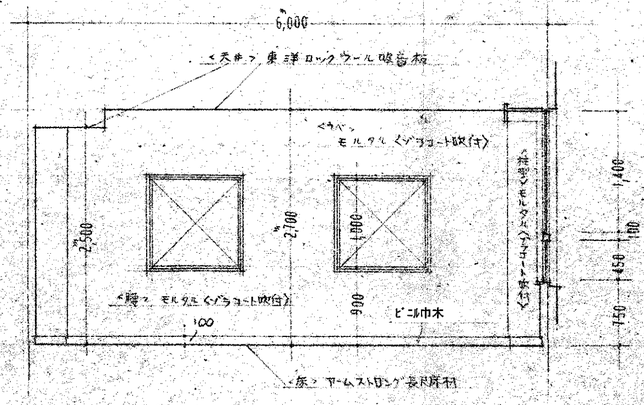
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：会議室・2階W.C 平面詳細図 展開図

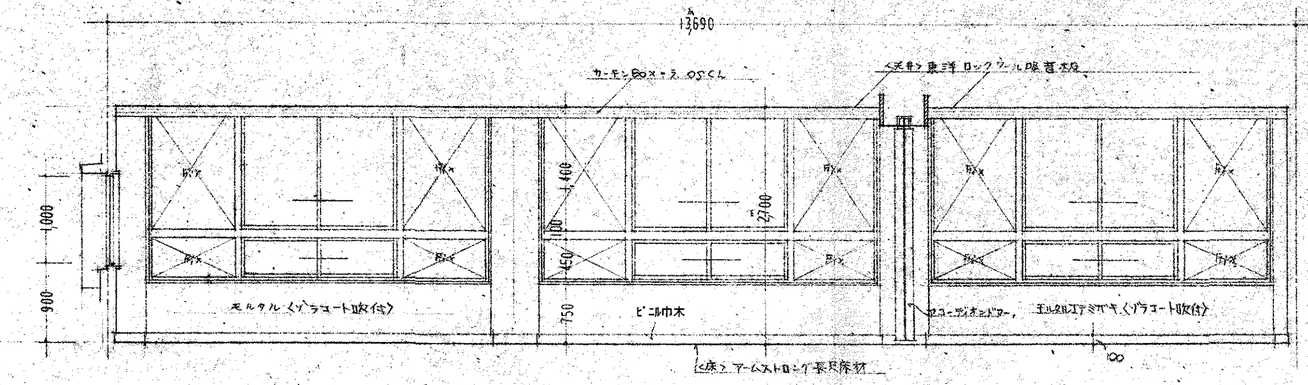
A-20



会議室(大、小) A 展開図 1:50



会議室(大、小) B 展開図 1:50



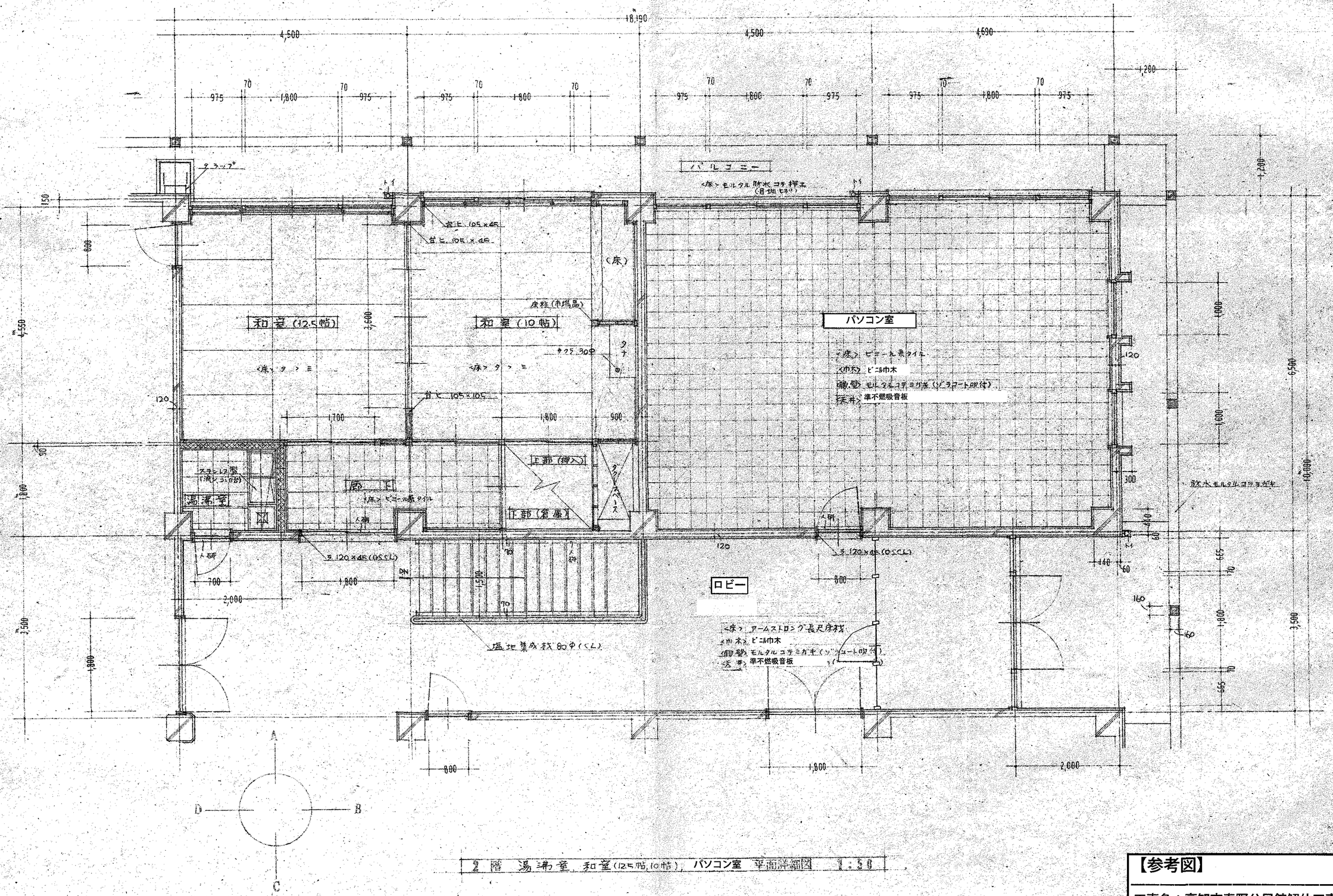
会議室(大、小) C 展開図 1:50

【参考図】

工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：会議室　展開図

A-21



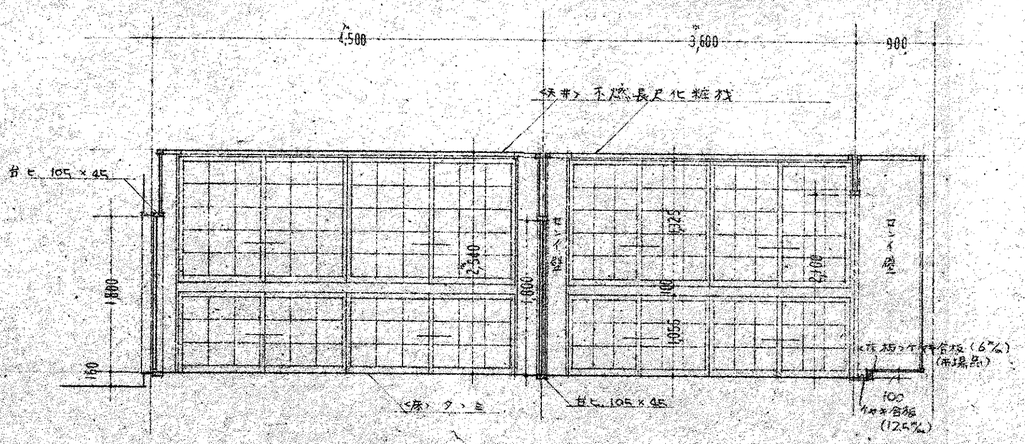
2階 湯沸室、和室（12.5帖、10帖）、パソコン室 平面詳細図 1:30

【参考図】

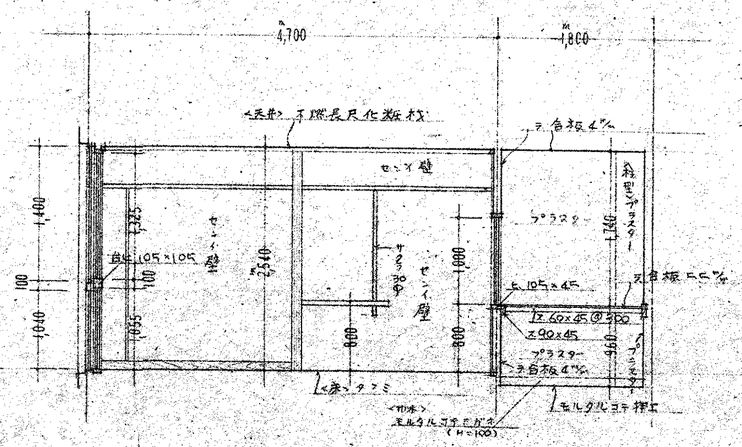
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：和室・パソコン室等 平面詳細図

A-22



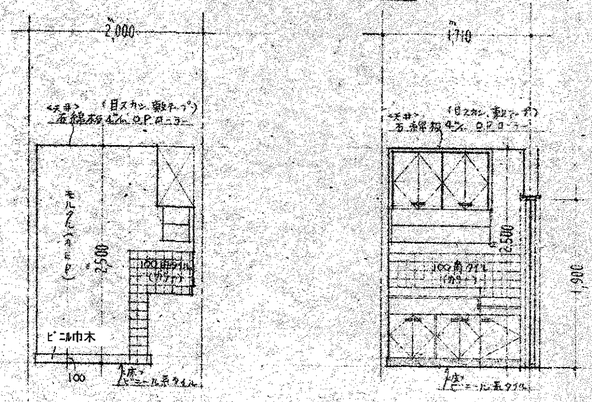
和室（12.5帖，10帖）A 展開図 1:50



和室（10帖）B 展開図 1:50

和室（12.5帖）,廊下 B 展開図 1:50

和室（10帖，12.5帖） C 展開図 1:50



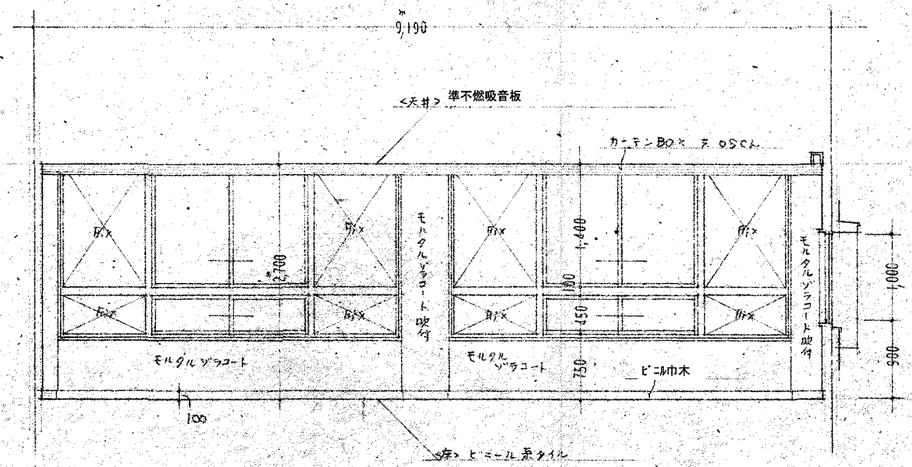
湯沸室 A 展開図 B 展開図 1:50

【参考図】

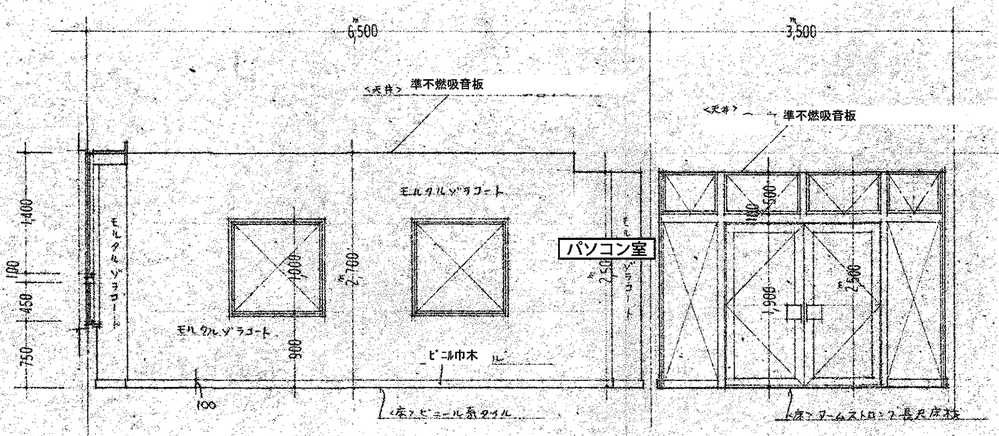
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：湯沸室・和室　展開図

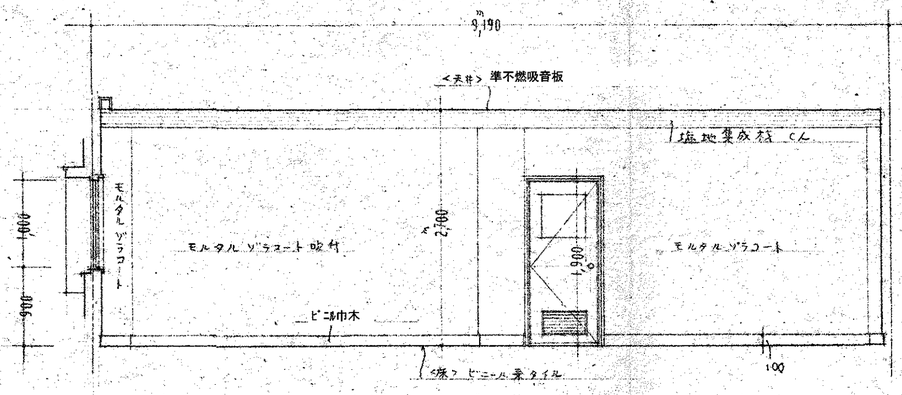
A-23



パソコン室　展開図　1:50



パソコン室　廊下　展開図　1:50



パソコン室　便所　展開図　1:50

【参考図】

工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：パソコン室　展開図

A-24

機械室

床	防水モルタル コテ押エ
巾木	モルタルコテミガキ 100
壁	モルタル刷毛引仕上
天井	化粧板 ⑮ 打上 リシン吹付

倉庫

倉庫上は機械室に同じ

捌室

床 ビニール系タイル

捌室

床 ビニール系タイル

ステージ

床 サクラフローリング W-X

上部排煙窓

難燃化粧板

ラワン150×40 ワニスコート2度

PB9 裏冷シ 貼り ウオールコートM 吹付

大ホール

床	アームストロング 大尺床材
巾木	ビニル巾木
壁	モルタルコテミガキ ウオールコートM吹付、PB9裏冷シ貼り
	ウオールコートM吹付 (又は1部 大谷石貼り)
天井	準不燃吸音板

上部排煙窓

モルタルコテミガキ ウオールコートM吹付　大谷石 貼り

窯変小口タイル貼り

モルタル刷毛引 アクリルトップ吹付

カーテンレール

L 100×100×9 900 @

L 100×50×9 900 @

L 120×45 @5CL

ZCS-100×50×16×2.3

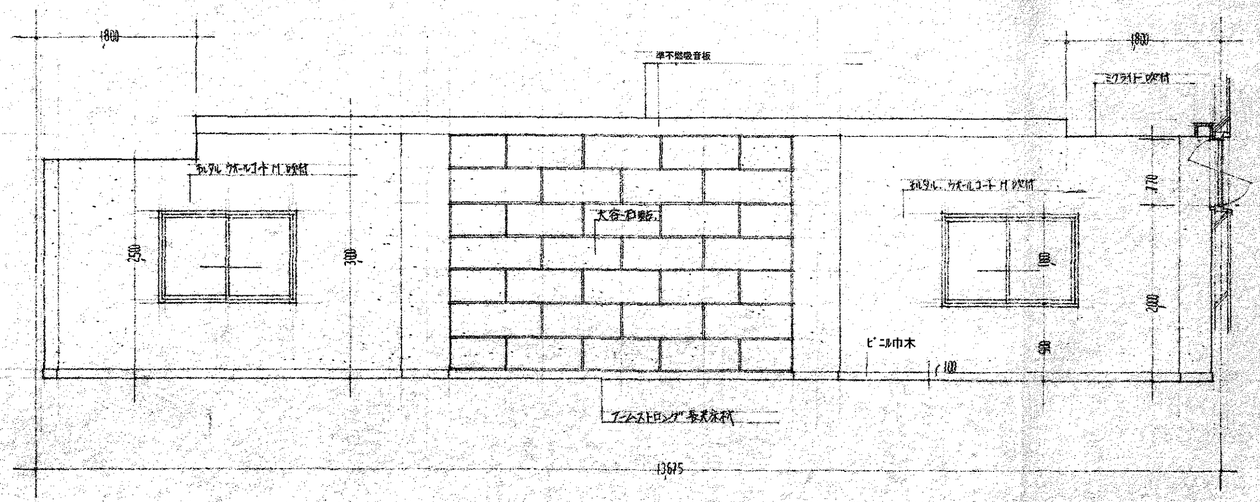
大ホール平面詳細図 1:50

【参考図】

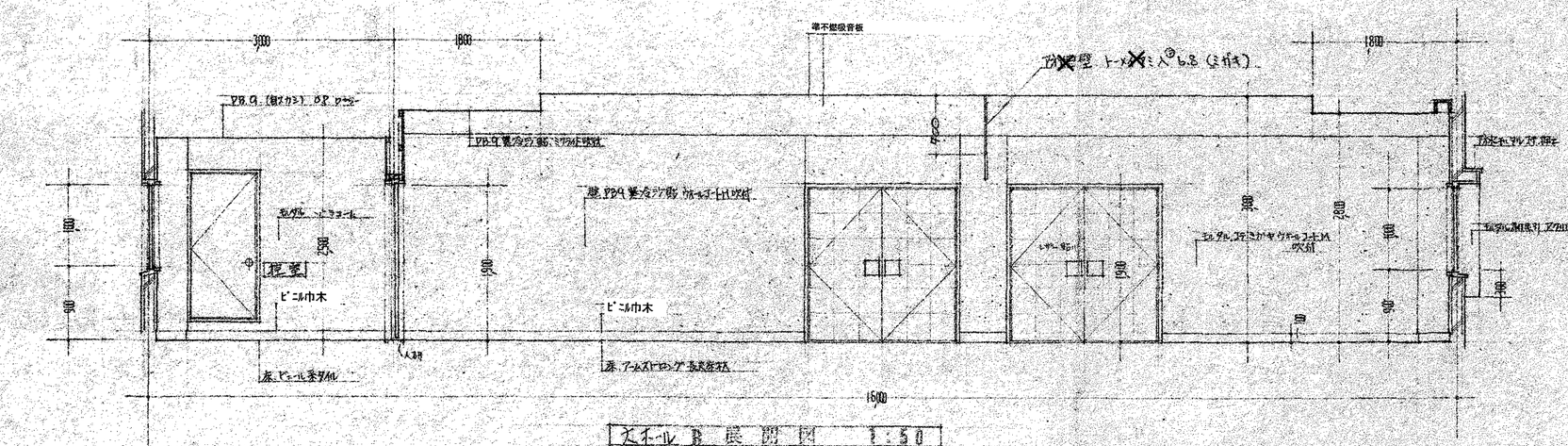
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：大ホール　平面　詳細図

A-25



大ホール C 展開図 1:50



大ホール B 展開図 1:50

大ホール A 展開図 1:50

【参考図】

工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：大ホール　展開図

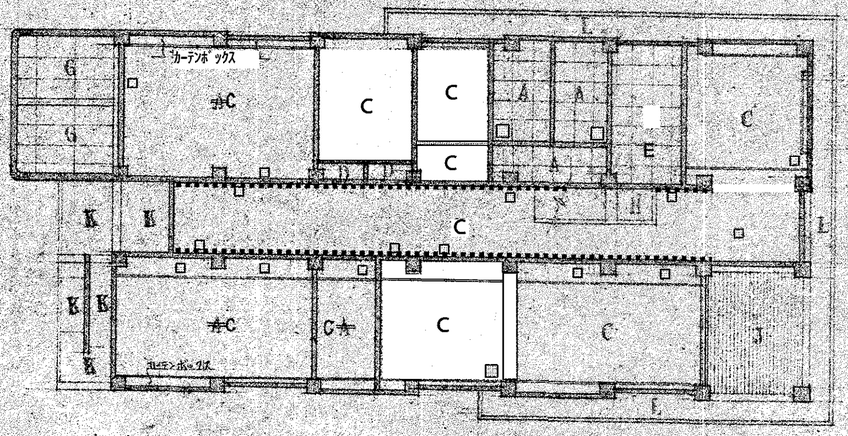
A-26

	仕上表
A	内明. P.B 9㎜. 底目地（敷テープ）O.P ローラー.
B	P.B 9㎜ 底目地（敷テープ）O.P ローラー.
C	準不燃 吸音板 12×606×303 （東洋ロックウール吸音板程度）
D	不燃長尺化粧板
E	石綿板 4㎜ 底目地（敷テープ）O.P ローラー
F	~~ベースサブ~~
G	木毛セメント板 15㎜ 打込（細目）リシン吹付.
H	化粧石膏ボード 9.5mm
I	ラワン合板 4㎜（T-II）
J	アルミスパンドレル 0.8㎜
K	モルタル刷毛引 リシン吹付（アクリル系）
L	ベニヤ型枠 打放シ

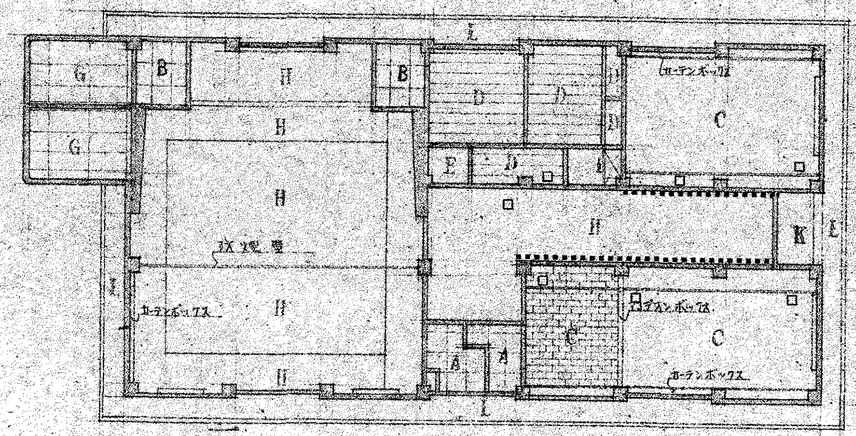
＜註＞館長室、男便所、天井は点検口 606×606(アルミ製)を取付けること。(3ヶ所)

〈凡例〉

- ⊠ 天井点検口 600角(ｱﾙﾐ)
- □ 天井点検口 450角(ｱﾙﾐ)
- ▪▪▪▪ ﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ（アルミ）



1 階 天 井 伏 図 1:200



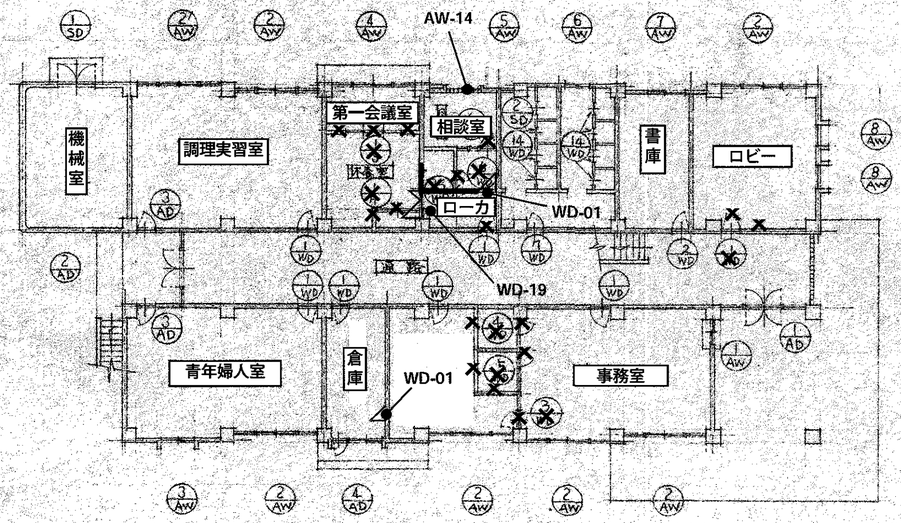
2 階 天 井 伏 図 1:200

【参考図】

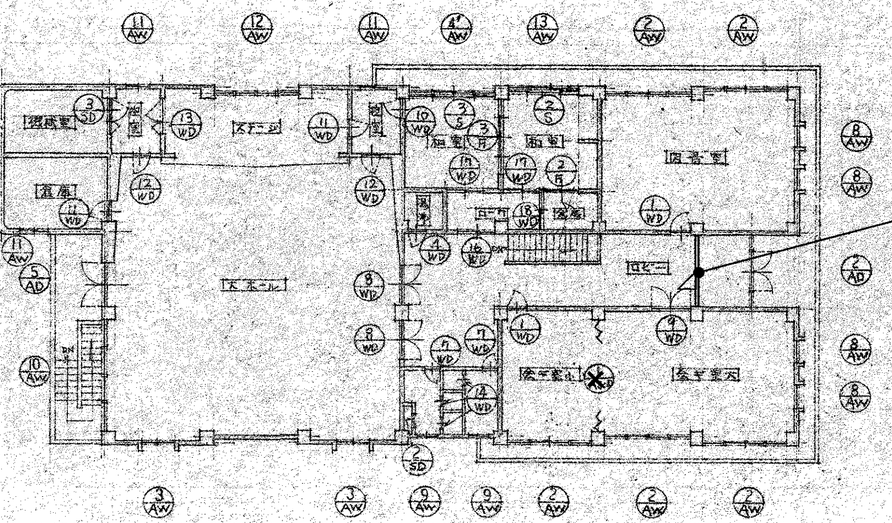
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：天井伏図

A-27



1階建具配置図 1:200



2階建具配置図 1:200

【参考図】

工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：建具　配置図

A-28

符号	種類	数量	寸法	材種	塗装	見込	以下建具金物其ノ他

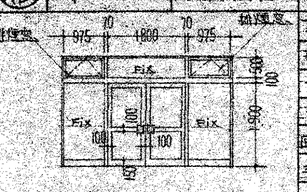
1 AD 袖FIX付両開き片ガラス回転窓 (排煙窓)

1

トーメイアミ入ミガキ6.8

アルミ 100

フロアーヒンヂ 2組
押板 200×200 4ヶ
プランス落シ 上下
シリンダー錠
回転窓用附属金物一式
手動開閉装置付



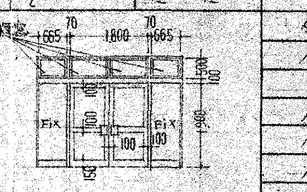
2 AD 袖FIX付両開き押回転窓 (排煙窓)

2

全左

アルミ 100

全左
全左
全左
全左
全左



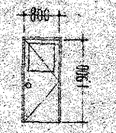
3 AD 片開き戸

2

ラフワイヤー 6.8ミガキ

アルミ 70

ピボットヒンヂ上下
ロック錠
ドアーチェック



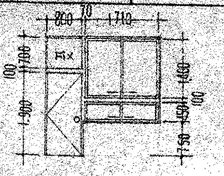
4 AD 袖引違い窓付片開き戸

1

トーメイアミ入ミガキ6.8

アルミ 70

ピボットヒンヂ上下
ロック錠
ドアーチェック
ステンレスクレセント
ステンレス引手

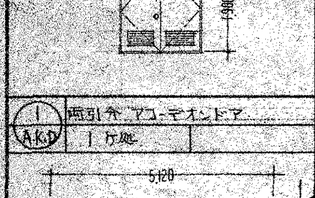


5 AD 両開きドランマ回転窓 (排煙窓)

1

アルミ 70

フロアーヒンヂ 2組
押板 200×200 4ヶ
プランス落シ 上下
シリンダー錠
回転窓用附属金物一式
手動開閉装置付



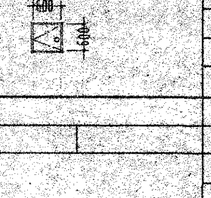
6 AD 片FIX片開戸

1ヶ所

型ガラス 4mm

アルミ 70

ロック金錠 (1ヶ)



1 AW 引違い窓

1

トーメイアミ入ミガキ6.8

アルミ 70

ステンレス引手
ステンレスクレセント

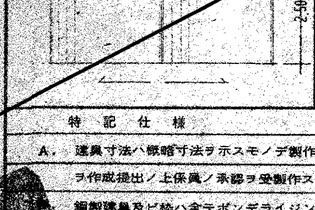
2A AW 袖FIX付二段引違い窓

2

トーメイアミ入ミガキ6.8

アルミ 70

ステンレスクレセント
ステンレス引手



5 AW 嵌殺し窓

1

トーメイアミ入ミガキ6.8

アルミ 70

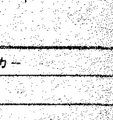
6 AW 引違い窓

1

全左

アルミ 70

ステンレスクレセント
ステンレス引手



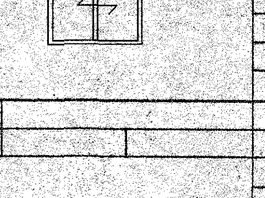
22 AW 袖FIX付二段引違い窓

12

トーメイアミ入6.8ミガキ

アルミ 70

全左
全左



7 AW 引違い窓

1

全左

アルミ 70

ステンレスクレセント
ステンレス引手

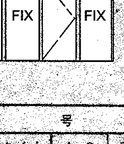
3 AW 引違い窓

3

トーメイアミ入ミガキ6.8

アルミ 70

全左
全左



8 AW 嵌殺し窓

6

全左

アルミ 70

9 AW 引違い窓

2

トーメイアミ入ミガキ6.8

アルミ 70

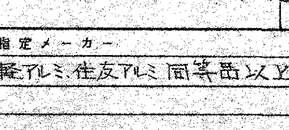
ステンレスクレセント
ステンレス引手

10 AW 五連回転窓 (排煙窓)

1

アルミ 70

附属金物一式
手動開閉装置付



11 AW 引違い窓

3

トーメイアミ入ミガキ6.8

アルミ 70

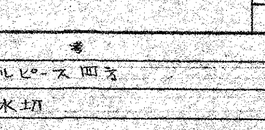
ステンレスクレセント
ステンレス引手

12 AW 四連回転窓 (排煙窓)

1

アルミ 70

附属金物一式
手動開閉装置付



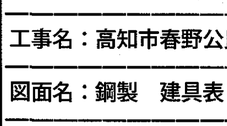
13 AW 袖FIX付二段引違い窓

1

トーメイアミ入ミガキ6.8

アルミ 70

ステンレス引手
ステンレスクレセント

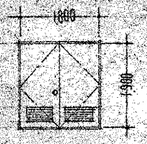


1 SD 両開きドア ガラリ付

1

スチール
OP 86

ピボットヒンヂ上下 2組
ロック錠
プランス落シ上下



2 SD 片開き戸

2

スチール
OP 86

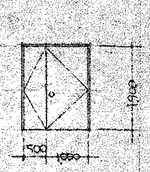
ま番 15.2枚吊
ロック錠

3 SD 両開き戸

1ヶ所

スチール
OP 86

フランス落シ (1組)
ロック錠 (1ヶ)
ピボットセンター(上下2組)



14 AW 引違い窓

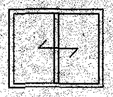
1ヶ所

トーメイミガキ6.8

アルミ 70

附属金物一式

W1400*H1850



2 AD FIX+片開きドア ランマ付

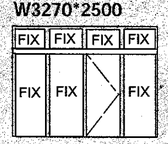
1ヶ所

トーメイミガキ6.0

アルミ 70

附属金物一式

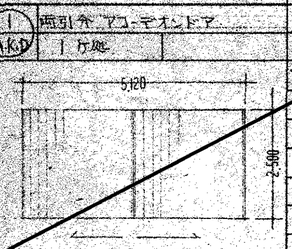
W3270*2500



1 AKD 両引き アコーデオンドア

1ヶ所

附属金物一式



符号凡例

A.T	エヤータイト	A.D	アルミニューム扉	W.W	木製窓
S.S	シャッター	W.D	木製扉	G	ガラリ
S.F.D	防火扉	S.W	鋼製窓	S	障子
S.D	鋼製扉	A.W	アルミニューム窓	P	フ・ス・マ

特記仕様

A. 建具寸法ハ概略寸法ヲ示スモノデ製作ニ先立テ現寸法加工図ヲ作成提出ノ上係員ノ承認ヲ受製作スル事
鋼製建具及ビ枠ハ全テボンデライジング処理ヲ施ス事
製具・金物ハ全テ見本品提出ノ上決定スル

指定メーカー

日軽アルミ、住友アルミ同等品以上。

指定金物メーカー

備考

アングルピース回ス
二重水切

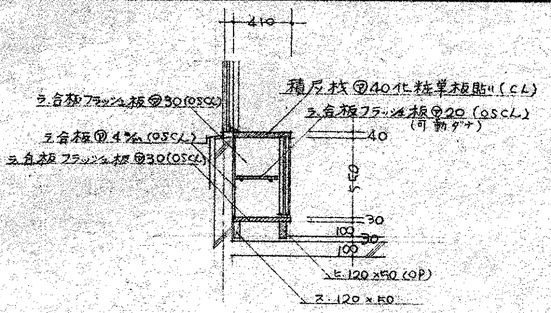
【参考図】

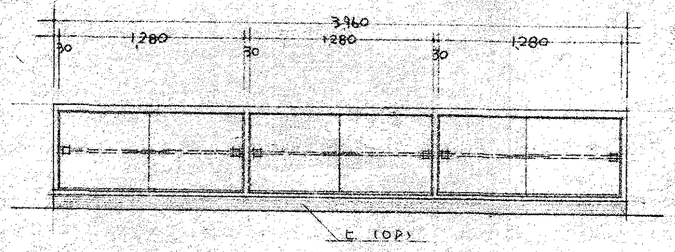
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：鋼製　建具表

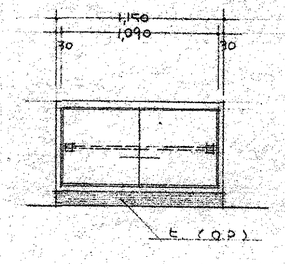
A-29

| 符号 番号 | 種類 / 数量 / 建具 | 材種 / 塗装 / 見込 | | |

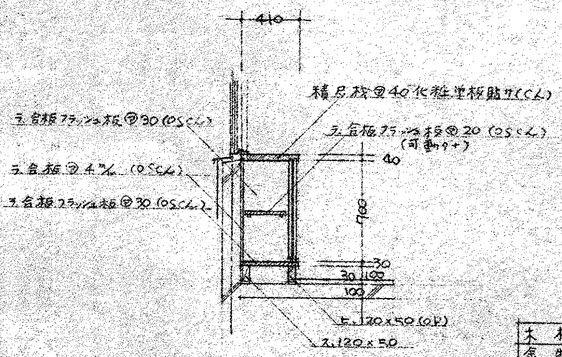


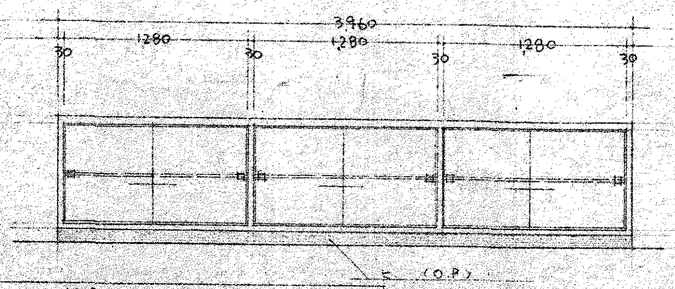


事務室及び館長室（棚） 詳細図 1:30



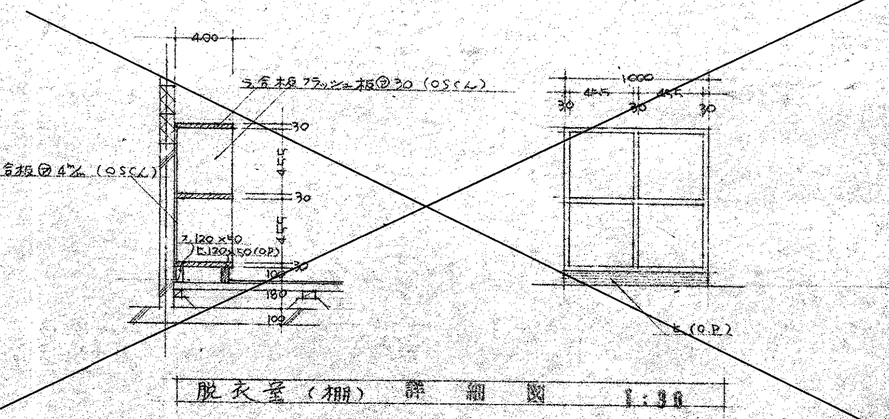
木 枝	骨(ヒノキ)，福合板4㌢フラッシュ戸，見込(27)
金 物	鉄芯入ビニールレール，ナイロン戸車，差込錠錠，プラスチック引手
塗 装	OP (3)



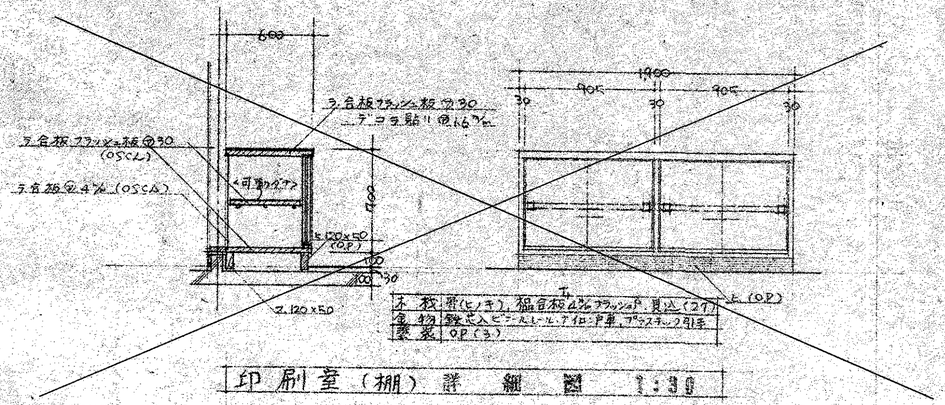


木 枝	骨(ヒノキ)，福合板4㌢フラッシュ戸 見込(27)
金 物	鉄芯入ビニールレール，ナイロン戸車，差込錠錠，プラスチック引手
塗 装	OP (3)

青年婦人室（棚） 詳細図 1:30

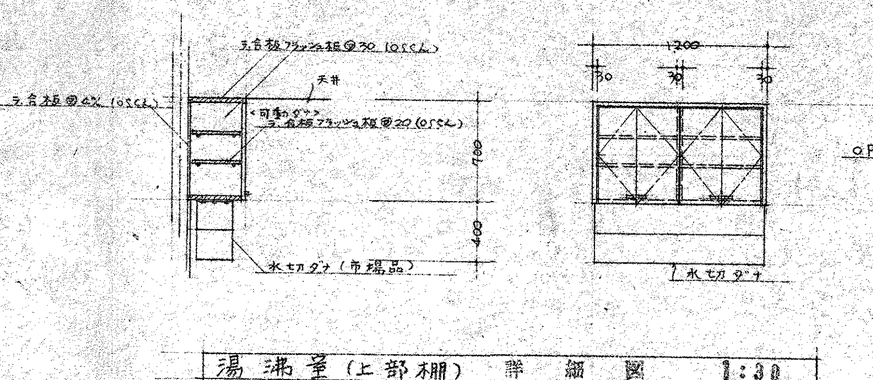


脱衣室（棚） 詳細図 1:30



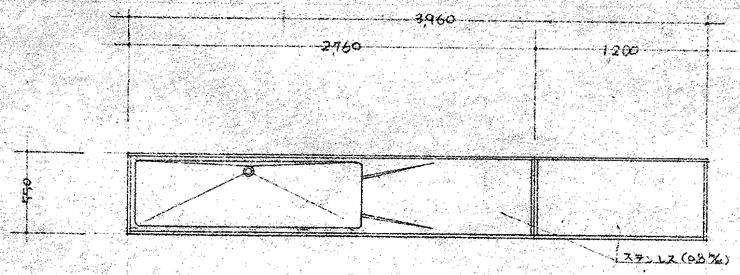
木 枝	骨(ヒノキ)，福合板4㌢フラッシュ戸 見込(27)
金 物	鉄芯入ビニールレール，ナイロン戸車，差込錠錠，プラスチック引手
塗 装	OP (3)

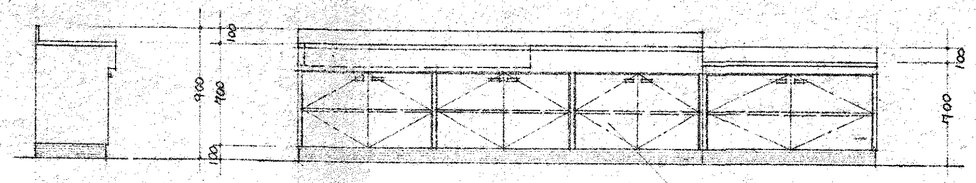
印刷室（棚） 詳細図 1:30



OP (3)，木枝金物付属品一式

湯沸室（上部棚） 詳細図 1:30





<前面>デコラ1.2㍉貼り
<中棚><底板>ポリエステル合板貼り
<内部>ラ合板下地4㌢貼り

調理実習室（流し台） 詳細図 1:30

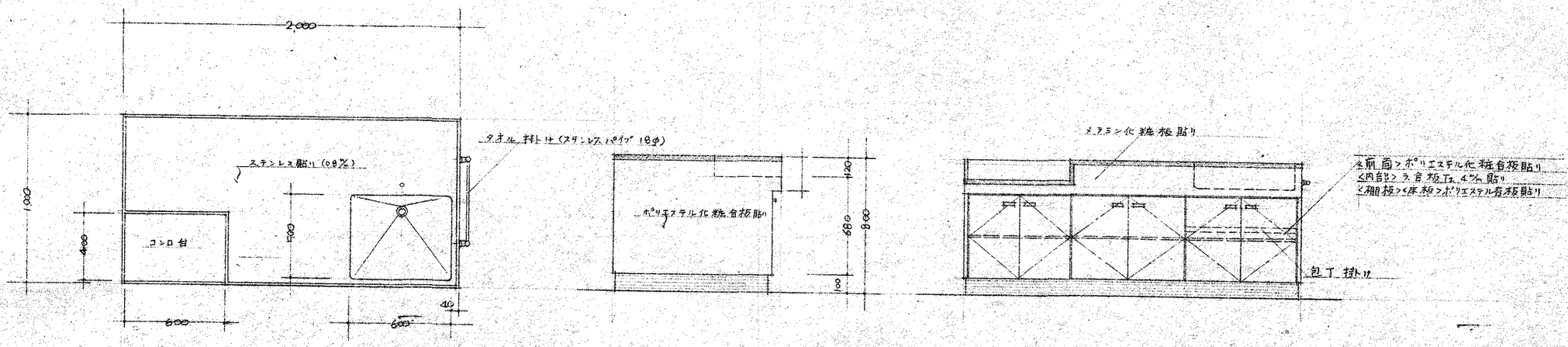
<注>
湯沸室，ロカ等の流し台はこれに準ずる

【参考図】

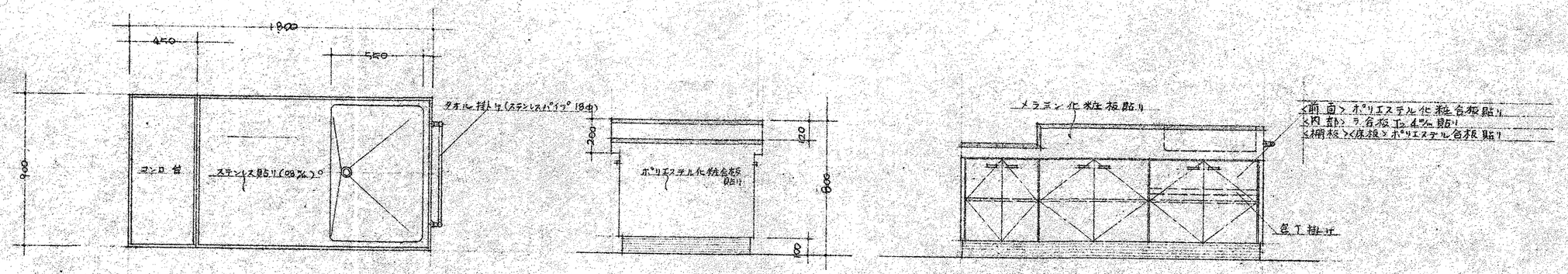
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：棚等　詳細図

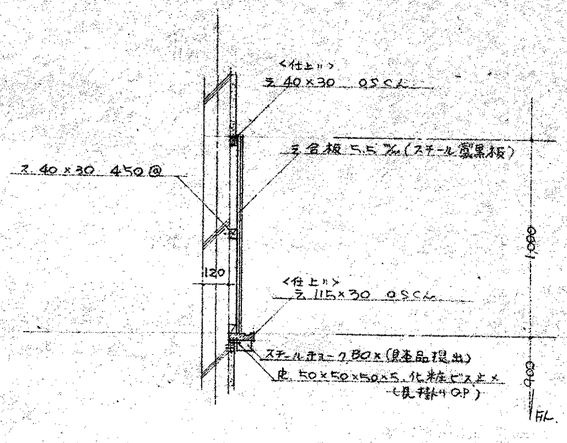
A-31



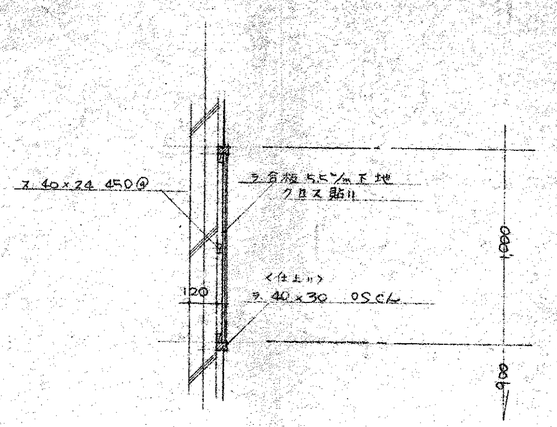
調理実習室(教師用調理台) 詳細図 1:20



調理実習室(生徒用調理台) 詳細図 1:20



各室(黒板) 詳細図 1:20



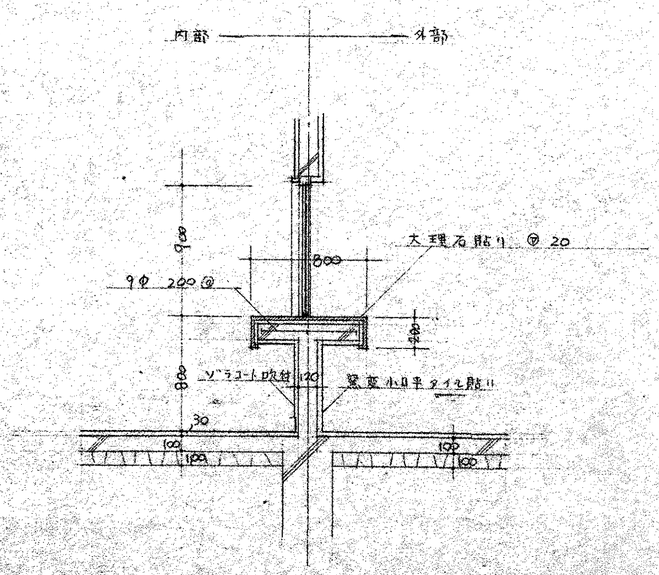
青年婦人室(掲示板) 詳細図 1:20

【参考図】

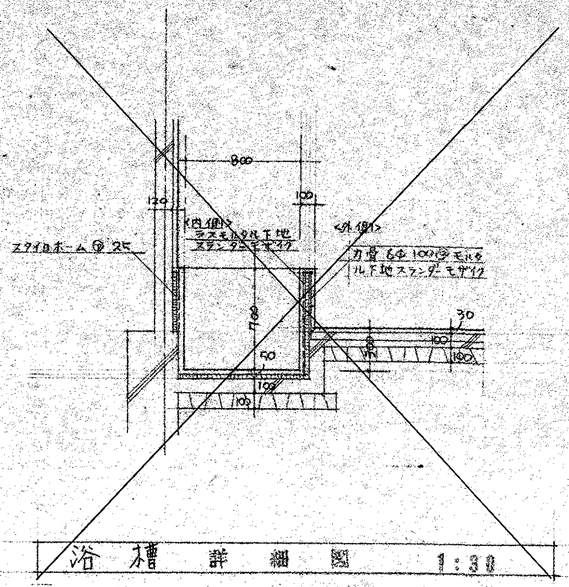
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：カウンター等　詳細図

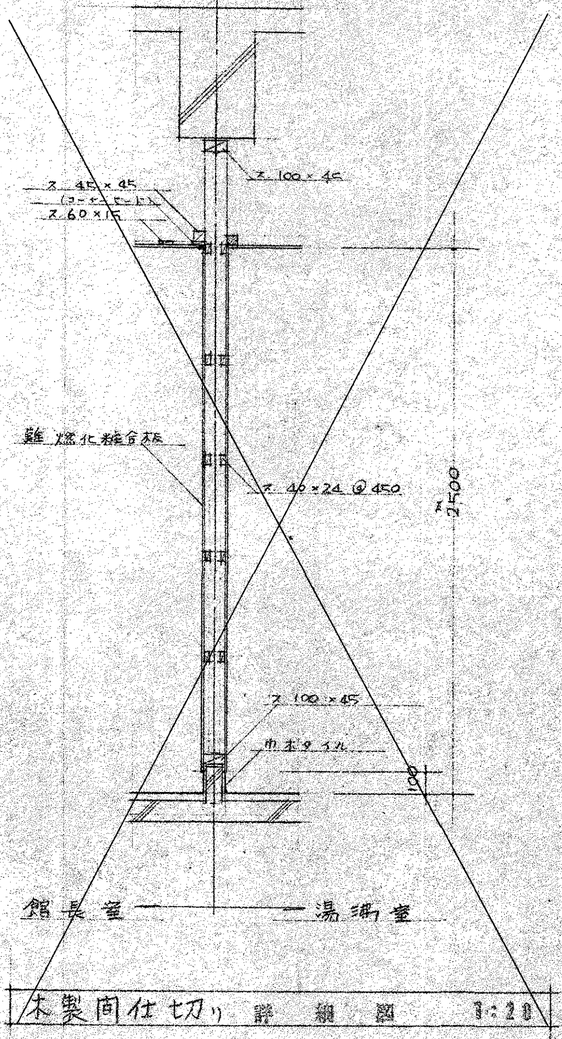
A-32



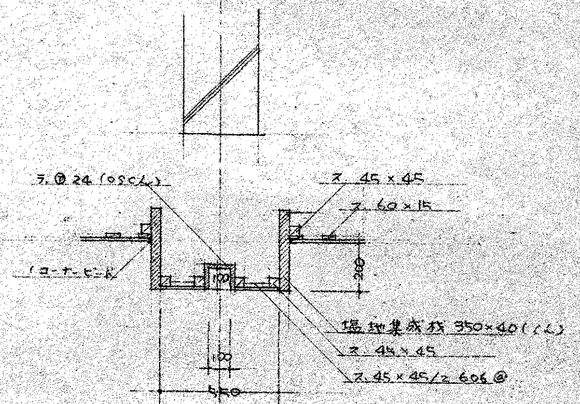
事務室（カウンター）詳細図 1:30



浴槽詳細図 1:30



木製間仕切り詳細図 1:20



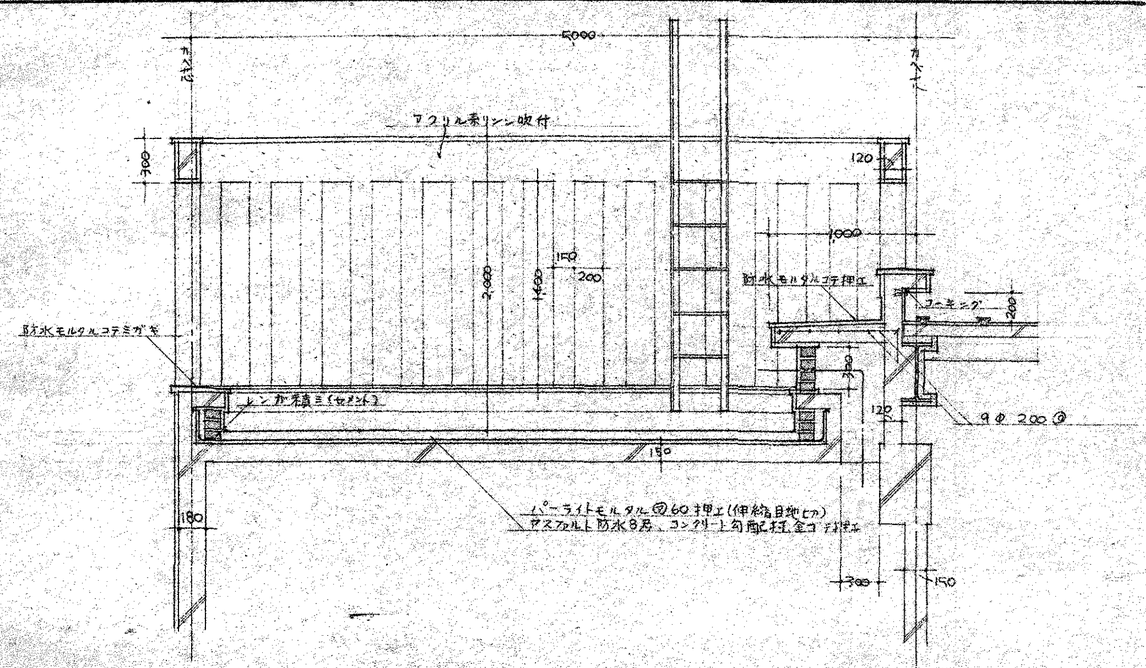
アコーデオンBox詳細図 1:20

【参考図】

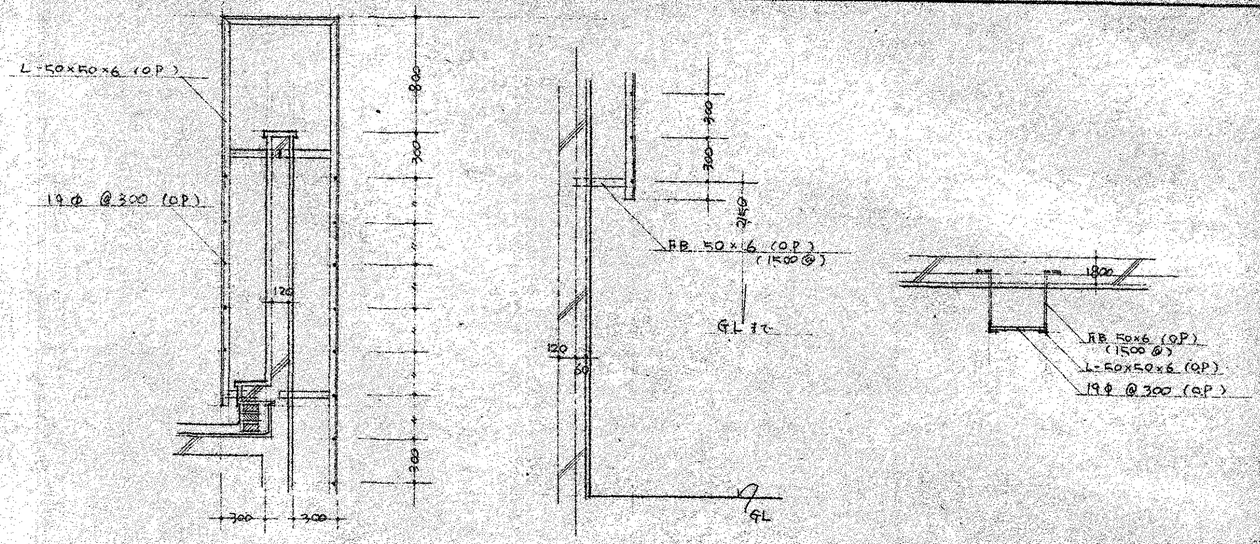
工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：浴槽等　詳細図

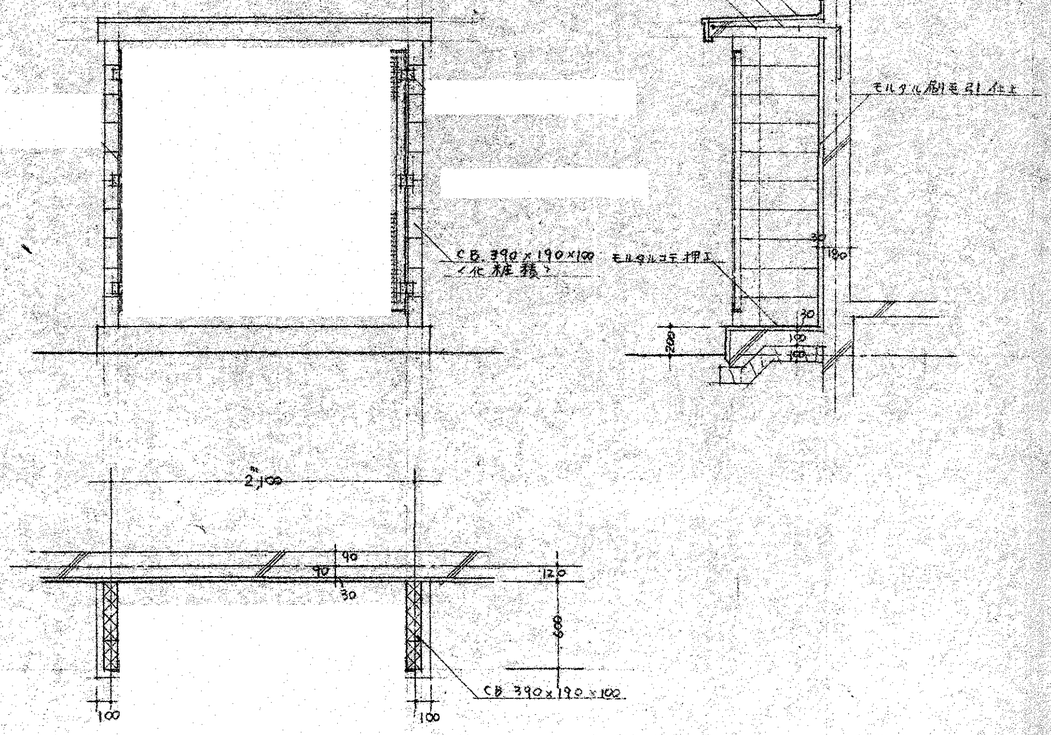
A-33



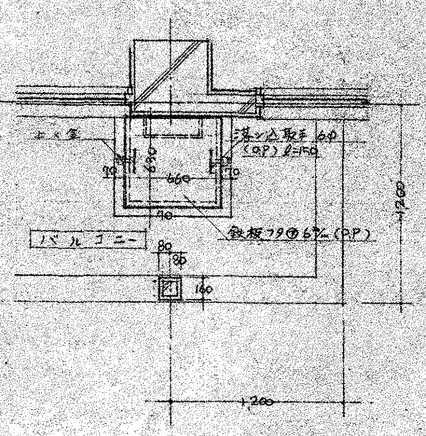
機械室、屋上(タンク目カクシ)、給水管立上り 詳細図 1:30



機械室(タラップ) 詳細図 1:30



プロパン庫 詳細図 1:30



避難用タラップ 詳細図 1:30

【参考図】

工事名：高知市春野公民館解体工事

図面名：タラップ・プロパン庫等　詳細図

A-34